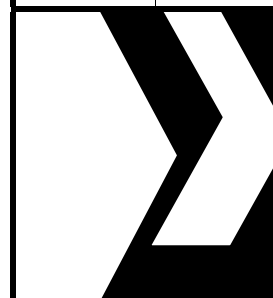


機 械			機 械			機 械			機 械					
番号	図 面 名	縮尺	番号	図 面 名	縮尺	番号		図 面 名	縮尺	番号	図 面 名	縮尺		
01	特記仕様書-1	-	51	救急医療棟 自動制御設備 1階平面図（改修後）	1/100									
02	特記仕様書-2	-	52	救急医療棟 自動制御設備 2階平面図（改修後）	1/100									
03	凡例・材質表	-	53	本館棟・厨房棟 衛生設備 機器表（改修後）	-									
04	工事区分表	-	54	本館棟・厨房棟 衛生設備 B1階平面図（改修後）	1/100									
05	本館棟・厨房棟 空調設備 機器表（改修後）	-	55	本館棟 衛生設備 1階平面図（改修後）	1/100									
06	東病棟 空調設備 機器表（改修後）	-	56	本館棟 衛生設備 R階平面図（改修後）	1/100									
07	西病棟 空調設備 機器表（改修後）	-	57	本館棟・厨房棟 空調設備 機器表（撤去）	-									
08	北病棟 空調設備 機器表（改修後）	-	58	東病棟・西病棟 空調設備 機器表（撤去）	-									
09	ソーシャルセンター棟 空調設備 機器表（改修後）	-	59	北病棟 空調設備 機器表（撤去）	-									
10	救急医療棟 空調設備 機器表（改修後）	-	60	救急医療棟 空調設備 機器表（撤去）	-									
11	本館棟・厨房棟 空調ダクト設備 B1階平面図（改修後）	1/100	61	東病棟 空調ダクト設備 1階平面図（撤去）	1/100									
12	北病棟 空調ダクト設備 1階平面図（改修後）	1/100	62	東病棟 空調ダクト設備 2階平面図（撤去）	1/100									
13	北病棟 空調ダクト設備 2階平面図（改修後）	1/100	63	西病棟 空調ダクト設備 1階平面図（撤去）	1/100									
14	救急医療棟 空調ダクト設備 1階平面図（改修後）	1/100	64	西病棟 空調ダクト設備 2階平面図（撤去）	1/100									
15	救急医療棟 空調ダクト設備 2階平面図（改修後）	1/100	65	北病棟 空調ダクト設備 1階平面図（撤去）	1/100									
16	本館棟・厨房棟 空調配管設備 B1階平面図（改修後）	1/100	66	北病棟 空調ダクト設備 2階平面図（撤去）	1/100									
17	本館棟 空調配管設備 1階平面図（改修後）	1/100	67	救急医療棟 空調ダクト設備 1階平面図（撤去）	1/100									
18	東病棟 空調配管設備 1階平面図（改修後）	1/100	68	救急医療棟 空調ダクト設備 2階平面図（撤去）	1/100									
19	東病棟 空調配管設備 2階平面図（改修後）	1/100	69	本館棟・厨房棟 空調配管設備 B1階平面図（撤去）	1/100									
20	西病棟 空調配管設備 1階平面図（改修後）	1/100	70	本館棟 空調配管設備 1階平面図（撤去）	1/100									
21	西病棟 空調配管設備 2階平面図（改修後）	1/100	71	東病棟 空調配管設備 1階平面図（撤去）	1/100									
22	北病棟 空調配管設備 1階平面図（改修後）	1/100	72	東病棟 空調配管設備 2階平面図（撤去）	1/100									
23	北病棟 空調配管設備 2階平面図（改修後）	1/100	73	西病棟 空調配管設備 1階平面図（撤去）	1/100									
24	ソーシャルセンター棟 空調配管設備 1階平面図（改修後）	1/100	74	北病棟 空調配管設備 1階平面図（撤去）	1/100									
25	ソーシャルセンター棟 空調配管設備 2階平面図（改修後）	1/100	75	北病棟 空調配管設備 2階平面図（撤去）	1/100									
26	救急医療棟 空調配管設備 1階平面図（改修後）	1/100	76	救急医療棟 空調配管設備 1階平面図（撤去）	1/100									
27	救急医療棟 空調配管設備 2階平面図（改修後）	1/100	77	救急医療棟 空調配管設備 2階平面図（撤去）	1/100									
28	東病棟 換気ダクト設備 1階平面図（改修後）	1/100	78	自動制御設備 計装図-1（撤去）	-									
29	東病棟 換気ダクト設備 2階平面図（改修後）	1/100	79	自動制御設備 計装図-2（撤去）	-									
30	西病棟 換気ダクト設備 1階平面図（改修後）	1/100	80	自動制御設備 中央監視装置仕様書-1（撤去）	-									
31	西病棟 換気ダクト設備 2階平面図（改修後）	1/100	81	自動制御設備 中央監視装置仕様書-2（撤去）	-									
32	北病棟 換気ダクト設備 1階平面図（改修後）	1/100	82	自動制御設備 中央監視点一覧表（撤去）	-									
33	北病棟 換気ダクト設備 2階平面図（改修後）	1/100	83	本館棟・厨房棟 自動制御設備 B1階平面図（撤去）	1/100									
34	自動制御設備 計装図-1（改修後）	-	84	救急医療棟 自動制御設備 1階平面図（撤去）	1/100									
35	自動制御設備 計装図-2（改修後）	-	85	救急医療棟 自動制御設備 2階平面図（撤去）	1/100									
36	自動制御設備 中央監視装置仕様書-1（改修後）	-	86	本館棟・厨房棟 衛生設備 B1階平面図（撤去）	1/100									
37	自動制御設備 中央監視装置仕様書-2（改修後）	-	87	本館棟 衛生設備 1階平面図（撤去）	1/100									
38	自動制御設備 中央監視点一覧表（改修後）	-	88	本館棟 衛生設備 R階平面図（撤去）	1/100									
39	本館棟・厨房棟 自動制御設備 B1階平面図（改修後）	1/100												
40	本館棟 自動制御設備 1階平面図（改修後）	1/100												
41	本館棟 自動制御設備 R階平面図（改修後）	1/100												
42	東病棟 自動制御設備 1階平面図（改修後）	1/100												
43	東病棟 自動制御設備 2階平面図（改修後）	1/100												
44	西病棟 自動制御設備 1階平面図（改修後）	1/100												
45	西病棟 自動制御設備 2階平面図（改修後）	1/100												
46	北病棟 自動制御設備 1階平面図（改修後）	1/100												
47	北病棟 自動制御設備 2階平面図（改修後）	1/100												
48	北病棟 自動制御設備 R階平面図（改修後）	1/100												
49	ソーシャルセンター棟 自動制御設備 1階平面図（改修後）	1/100												
50	ソーシャルセンター棟 自動制御設備 2階平面図（改修後）	1/100												
						株式会社 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 端 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号		設 計 者					件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job No. 19069
								総括責任者 川端庸明 一般建築士 第289771号		主任技術者 高橋一也	図 名 図面リスト	機械		
													日 付 2019/12（令和元年）	
								伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所						

I 設計概要

1. 建物概要		宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		
2. 建築主	氏 名	地方独立行政法人 宮城県立病院機構 宮城県立精神医療センター 院長 角藤 秀久		
	郵便番号	981-1231		
	住 所	宮城県名取市手倉田字山無番地		
	電話番号	022-384-2236		
3. 工事場所 及び 敷地条件	地名地番	宮城県名取市手倉田字山無番地		
	住居表示	宮城県名取市手倉田字山無番地		
	都市計画区域 の内外の別等	● 都市計画区域内 (・ 市街化区域 ● 市街化調整区域 ・ 区域区分非設定) ・ 準都市計画区域内 ・ 都市計画区域及び準都市計画区域外		
	防火地域	・ 防火地域 ・ 準防火地域 ● 指定なし		
	その他の区域 地域、地区、街区	・ 法第22条区域 ・ 法第52条第7項適用区域		
	道 路	幅 員 _____ m 敷地に接している部分の長さ _____ m		
	敷地面積	22,847.37 m ² _____ m ² _____ m ² _____ m ²		
	用途地域等	無指定 _____		
	許容容積率	200 % _____ % _____ % _____ %		
	許容建ぺい率	70 % _____ % _____ % _____ %		
	敷地面積合計	22,847.37 m ²		
	建築可能な容積率	200 %		
	建築可能な建ぺい率	70 %		
	備考	_____		
4. 建築物	主要用途	病 院 (区分 08260)		
	工事種別	改 修		
建築面積		計画部分	計画以外の部分	合計
【建築面積】		8,674.26 m ²	_____ m ²	8,674.26 m ²
【建ぺい率】		37.96 %	_____ %	_____ %
延べ面積		計画部分	計画以外の部分	合計
【建築物全体】		16,144.23 m ²	_____ m ²	16,144.23 m ²
【各棟合計】		14,779.41 m ²	_____ m ²	14,779.41 m ²
【立体駐車場】		1,364.82 m ²	_____ m ²	1,364.82 m ²
【延べ面積】		14,779.41 m ²	_____ m ²	_____ m ²
【容積率】		64.68 %	_____ %	_____ %
高 さ	最高の高さ	_____ m	最高の軒の高さ	_____ m
階 数	地 上	3 階	地 下	1 階
構 造	鉄筋コンクリート	造	一 部	鉄 骨 造
建築物概要				
※延べ面積は「14県庁1-001号 名取病院精神科救急医療棟増築工事」による				
建物名称	構造	階数	延べ面積(m ²)	消防法施行令第2条第1号
本館棟	RC造	3F/B1F	3,537.33	六項 (イ)
厨房棟	RC造	1F	846.81	六項 (イ)
東病棟	RC造	2F/B1F	2,314.00	六項 (イ)
北病棟	RC造	2F/B1F	2,628.58	六項 (イ)
西病棟	RC造	2F/B1F	2,314.24	六項 (イ)
ソーシャルセンター棟	RC造	2F/B1F	※本館に合併	六項 (イ)
救急医療棟	RC造	2F	873.80	六項 (イ)
リハビリ棟	RC造	3F	1,368.49	六項 (イ)
渡り廊下A	S造	1F	258.36	
※渡り廊下B、C、D、E	S造	1F/B1F	168.15	
ポンベ室			21.98	
消毒槽			7.31	
薬液倉庫			12.25	
雪安置			29.60	
焼却炉			29.70	
ポンプ室			42.25	
オイルタンク			25.90	
車庫			49.50	
浄化槽			251.16	
		上合計	14,779.41	
		上合計	16,144.23	
※渡り廊下B、C、D、E の地下部分延べ面積は本館地下に含まれる				

2. 工事概要	
1. 工事種目及び工事範囲 (●のついたものを適用する)	
建築物及び屋外	工事種別
工事種目	本館棟 厨房棟 東病棟 西病棟 北病棟 ソーシャルセンター棟 救急医療棟 屋外
● 空気調和設備	改設一式 改設一式 改設一式 改設一式 改設一式 新設一式 改設一式
● 換気設備	
・ 排煙設備	新設一式 新設一式 新設一式
● 自動制御設備	改設一式 改設一式 改設一式 改設一式 改設一式 新設一式 改設一式
・ 床暖房設備	
● 衛生器具設備	
● 給水設備	改設一式
・ 排水設備	
● 給湯設備	改設一式
・ 消火設備	
● ガス設備	改設一式
・ 厨房機器設備	
・ 医療ガス設備	
・ 排水処理設備	
・ R設備	
・ さく井設備	
● 撤去工事	撤去一式 撤去一式 撤去一式 撤去一式 撤去一式 撤去一式

2. 指定工事範囲	
・ 無し	・ 有り (指定工期 令和 年 月 日)
対象部分：	
3. 設備概要 (本工事における、工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない)	
方式及び種別	設備概要
空調方式	● 空気調和機 (外調機) +ファンコイルユニット 【従来】 ● 空気調和機 (外調機) +パッケージ形空気調和機 (EH-P) 【本工事】 ● 全熱交換ユニット +パッケージ形空気調和機 (EH-P) 【本工事】 ● 換気扇 +パッケージ形空気調和機 (EH-P) 【本工事】
主要熱源機器	● 炉筒煙管ボイラー ・ 小型貫流ボイラー ・ ・ 真空式温水発生機 ・ 無圧式温水発生機 ・ ・ 直込吸収給湯水機 ・ チリングユニット ● 吸収冷凍機

方式及び種別	設備概要
自動制御方式	・ 電気式 ● 電子式 ・ デジタル式 ・ 空気式
給水方式	● 高置タンク式 (既存上水・井水) ● 加圧送水式 (上水改修後)
排水方式	建物内の汚水と雑排水 (・ 分流水 ● 合流式) ポンプ排水 ● 有り (● 汚物 ● 雑排水 ● 湧水) ・ 無し (1)汚水 ● 直放流下水管 (ポンプ槽よりポンプアップ) (2)雑排水 ● 直放流下水管 (ポンプ槽よりポンプアップ)
消火設備の種類	● 屋内消火栓設備 (備案件1号) ● スプリンクラー設備 ・ 不活性ガス消火設備 ・ ハロゲン化油消火設備 ・ 連結送水管 ・ 連結散水設備 ・ フード等用簡易自動消火装置 ・ 泡消火設備 ・ 消火用水槽
ガスの種類	● 液化石油ガス

3.建築物設備の耐震性などに関する規定 (建築基準法施行令第129条の2の3の規定)	
1. 構造・設備設計一般建築士	
(1) 構造設計一般建築士の関与	・ 必要 ● 必要としない ・ 高度な構造計算 (保有水平耐力計算、限界耐力計算等) ・ RC造高さ20m超、S造4階建て以上、木造高さ13m超等
(2) 設備設計一般建築士の関与	・ 必要 ● 必要としない ・ 3階建て以上、かつ、床面積5,000m ² 超
2. 建築物に設ける建築設備にあつては、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。	
● 建築設備 (昇降機を除く。)、建築設備の支持構造部及び繋結金物は、腐食又は腐朽のおそれがないものとする。	
● 屋上から突出する水槽、煙突、冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な部分に、支持構造部は、建築物の構造耐力上主要な部分に、繋結すること。	
・ 煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は鉄製の支枠を設けたものを除き、90cm以下とすること。	
・ 煙突で屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さは5cm以上とした鉄筋コンクリート造又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とすること。	
● 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、 ● 風圧、土圧及び水圧並びに地震震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。 ● 建築物の部分を通過して配管する場合においては、当該通過部分に配管スリーブを設ける等有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。 ● 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可撓継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。 ● 管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。	
● 法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上から突出する水槽、煙突その他これらに類するものにあつては、建設省告示第1389号により、風圧並びに地震震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとするほか、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。	

4.案内図



II 機 械 設 備 工 事 仕 様

1.共通仕様	
(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 平成31年版」 (以下標準仕様書) 及び「公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) 平成31年版」 (以下、改修標準仕様書) 並びに国土交通省大臣官庁官庁営繕部設備・環境課監修の「公共建築設備工事標準図」 (機械設備工事編) 平成31年版」 (以下、標準図) を適用する	
(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書を適用する	
な、電気設備工事の特記仕様書は (/) 図、建築工事の特記仕様書は (/) 図による	
(3) 「標準仕様書」、「改修標準仕様書」で規定している「監督職員」は「監理者」と読み替える	
2.特記仕様	
(1) 項目は、番号の前に●印の付いたものを適用する	
(2) 特記事項は、●印の付いたものを適用する	
●印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する	
●印と◎印の付いた場合は、共に適用する	
(3) 特記事項に記載の (. . .) 内表示番号は「標準仕様書」、(改修 . . .) 内表示番号は「改修標準仕様書」の当該項目、当該表を示す。(図-) 内表示番号は「標準図」の当該表、当該図を示す	

項 目	特 記 事 項
● 1.一般共通事項	
● 1. 適用基準等	● 工事写真撮影ガイドブック 機械設備工事編 (平成30年版) 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 ● 建築設備設計・施工上の運用指針 2019年版 国土交通省住宅局建築指導課・日本建築行政会議編纂
2. 工事実績情報の登録	※ 適用する (1.1.4)
● 3. 工事関係図書	(1) 工事の着手に先立ち、実施工程表を作成し、監理者の承諾を受ける。 (1.1.2.1) (2) 工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書 (工種別施工計画書) を作成し、監理者に提出する。 (1.1.2.2) (3) 品質計画、施工の具体的な計画並びに工程の施工の確認内容及びその確認を行う段階を定めた施工計画書 (工事別施工計画書) を工事の施工に先立ち作成し、監理者に提出する。 (1.1.2.3) (4) 施工図等を当該工事の施工に先立ち作成し、監理者の承諾を受ける。 (1.1.2.3)
● 4. 電気保安技術者	※ 適用する (1.1.3.2)

● 5. 施工条件	※ (1.1.3.3) (1) による (1.1.3.3) ※ (1.1.3.3) (1) による、但し、12/29〜1/3および国民の祝日を除く土曜日は施工を行うことができる
● 6. 発生材の処理等	※ 現場説明書による (1.1.3.9) ● 構外搬出適切な処理 搬出費及び処分費は、 (● 本工事 ・ 別途工事) とする ● 「発生材調書」を作成し、監理者の指示に従って処理し、自由処分 (一般廃棄物及び産業廃棄物) は専門の処理業者に処分させる以外は、受注者の責任において「リサイクル法」、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」及びその他の関係法令を遵守し、県または関係市町村の指示に従って処理する。 ・ 引き渡しを要するものは、 (・) となる ● 特別管理産業廃棄物は、 (● フロンガス ・ ・) となる 処理方法 (破壊処理) ・ 現場において再利用を図るもの (・) ・ 再利用する機器は、清掃及び絶縁測定をしたうえ取り付ける ・ 再資源化を図るものは、 (・ ・ ・) となる 受入れ施設名 (・) 受入れ場所 (・) 仮置場所 (・)
● 7. 器材等	(1) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの (製造者等が定められている機材等については、設備機材等選定表によるもの) またはこれらと同等のものとす。ただし、これらと同等のものとする場合は、監理者の承諾を受ける 製造者、設備機材は、年間維持管理費を考慮のうえ選定する (2) 「国等による環境物品等の調達に関する法律」 (グリーン購入法) に規定される特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、その判断の基準、配慮事項を満たすものとする (3) 給水設備及び給湯設備に使用する機材は、「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」 (平成9年厚生省令第14号) に適合する機材を使用すること
● 8. 環境への配慮	化学物質を放散させる建築材料等 (1.1.4.1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する品質及び性能を有するものとし、次の1)〜5)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単層積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、コリア樹脂板、仕上壁材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする 2) 接着材、接着剤、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする 3) 接着剤はフタル酸ジエチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難燃性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする 5) 1)、3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は次のとおりとする。 規制対象外 ① JIS及びJASの☆☆☆☆品 ② 建築基準法施工令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のあるJAS適合品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 第三種 ① JIS及びJASの☆☆☆☆品 ② 建築基準法施工令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③ IEJASのEco品 ④ IEJASのFco品 ※ 建築工事で行う ・ 本工事で行う 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、報告すること 測定はバツピン形採取機器により行う 測定対象室 ・ 図示 ● 意匠図参照 測定箇所数 ・ 図示 ● 意匠図参照
● 9. 室内空気中の化学物質の濃度測定	※ 建築工事で行う ・ 本工事で行う 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、報告すること 測定はバツピン形採取機器により行う 測定対象室 ・ 図示 ● 意匠図参照 測定箇所数 ・ 図示 ● 意匠図参照
10. 機材等の検査及び試験	検査及び試験を行う機材等は、下記による (1.1.4.5) (1.1.4.6) ※ 標準仕様書による ※ 監理者の指示による なお、境外立会検査に要する諸費用は、全て受注者の負担とする 対象機材等 (・)
● 11. 技能士の適用	● 配管 (配管工事) ● 建築板金 (ダクト製作及び取付) ● 熱熱線施工 (保温工事) (1.1.5.2) ● 冷凍空調機器施工 (チリングユニット、パッケージ形空調機の取付及び整備) (・)
● 12. 製本図面の提出	受注者の負担で、下記設計図を製本 (表紙及び背表紙) には、年度、工事名などを明記 (明文字明記) し、指定部数に監理者に提出する ● 設計図A1版複写図製本 (※ 1部 ・ 部) ● 設計図A3版複写図製本 (※ 4部 ● 5部) (施主3部、監理2部)
● 13. 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする
● 14. 建築工事及び電気設備工事との取合い	施工図 各設備機器の位置、各設備工事との取合いなどの検討できる資料及び図面を提出して、監理者の承諾を受ける 複合図 ※ 作成する ・ 作成しない 監理者の指示により、備品、機器等の配置に必要な設備記号 (電気・空調・衛生設備等) をフットした施工図 (平面詳細図、天井伏図、展開図等) (縮尺1/50) (複合図作成に必要な資料収集、製造者等との打合せ含む)
● 15. 技術検査	● (1.1.6.2) (1) (ア) 及び (1.1.6.2) (1) (ウ) による (1.1.6.1) (1.1.6.2) ※ (1.1.6.2) (1) (ア) 及び (1.1.6.2) (1) (ウ) によるほか中間技術検査 (・ 1回 ・ 2回 ・)
● 16. モデルルーム及び先行ルーム等	・ モデルルームの露出器具等 (・ 仮設建物にて設置する ・ 計画建物内にて設置する) 対象居室 ・ 設置場所 ・ ・ 先行ルームの露出器具等 (計画建物にて設置する) 対象居室 ・ 設置場所 ・ 露出器具等の設置内容 ※ 設計図に記載のある機材等の室内露出部分全て ・ 現場説明書による
● 17. 完成図等 (竣工図) 等	※ 完成図を受注者の責任において作成する (1.1.7.1)〜(1.1.7.3) ※ 1.1.7.2による ※ 1.1.7.2による他 (・ 特定天井図 ・ 昇降機設備 ・ 機械式駐車場 ・) を作成する 完成図全書 (完成図に含まれる施工図、施工計画書は除く) に以下の注意書きを記載する 「本完成図は、完成建物の基本情報を記載したものです。工事に際して作成された施工図等の詳細情報と合わせてご利用ください」

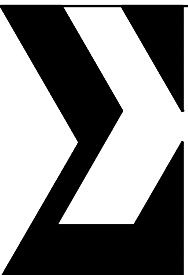
	※ 完成図 (原図) A-1サイズ3ツ折図面ケース入 部数 ※ 1部 ※ 完成図 (製本) A-1サイズ2ツ折白焼黒文字 部数 ※ 2部 ※ 完成図 (縮小版第2原図) A-3サイズ2ツ折図面ケース入 部数 ※ 1部 ※ 完成図 (縮小版製本) A-3サイズ2ツ折白焼黒文字 部数 ※ 3部 ※ 完成図 (データ) ※ DWG ※ PDF ● DXF 部数 ※ 3部	
	※ 施工図、複合図の製本提出 (内容については監理者の指示による) ・ 施工図 (製本) A-1サイズ2ツ折白焼黒文字 部数 ※ 1部 ・ 施工図 (縮小版製本) A-3サイズ2ツ折白焼黒文字 部数 ※ 2部 ● 施工図 (データ) ● DWG ● PDF ● DXF 部数 ※ 3部 ・ 複合図 (製本) A-1サイズ2ツ折白焼黒文字 部数 ※ 1部 ・ 複合図 (縮小版製本) A-3サイズ2ツ折白焼黒文字 部数 ※ 2部 ● 複合図 (データ) ● DWG ● PDF ● DXF 部数 ※ 3部 ● 施工計画書等 適宜 部数 ※ 1部	
	※ 安全に関する資料 ※ 1.7.3(a)の(1)～(6) 部数 ※ 2部 ・ 上記のもの他に予備品一覧表 部数 ※ 2部 ・ 上記のもの他に工事関係者一覧表 部数 ※ 2部	
18. 完成写真	下記の物をアルバム金文字製本のうえ監理者に提出する。ただし、原稿は撮影業者の保管とする 製本形式 ※ 中折れ組み製本 (A4版) ・ アルバム金文字製本 分類・規格 撮影箇所数 部数 原板の大きさ(mm) ・ モノクローム ※ キャビネ版 外部 () 内部 () ※ 2 ・ ※ 100×125以上 ※ ベタ焼 ● カラー ※ キャビネ版 外部 (30) 内部 (30) ※ 2 ・ 6 ※ 100×125以上 ※ ベタ焼 ・ カラーパネル ・ 全紙 ・ 半切 外部 () ※ 1 ・ ・ イレパネ ・ 四切 外部 () ・ 電子データ (デジタルカメラ) 外部 () 内部 () ※ 2 ・ ※ CD-R保存 ・ 他に外観正面1カット (カラーキャビネ版) のみ () 枚提出 100×125以上の原板を使う場合は、監理者にあらかじめベタ焼を提出し確認を受ける 撮影業者 ※ 監理者の承諾する撮影業者 (ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする) 電子データはCD-R保存とし、解像度：300dpi、写真幅 (長辺方向)：2,000ピクセル程度、 データ形式：TIFF又はJPEGとする	
19. 省エネ基準への 適合確認	「建築物エネルギー消費性能基準」への適合性の確認を、納入前、機材納入時、試運転後の各段階に 納入仕様書、施工記録書、試運転成績表、必要に応じて立会い等にて設計図書の記載内容と一致してい ることを施工者の責任において確認し、監理者に書面にて報告すること。 「省エネ基準工事監理報告書」に必要な書類は監理者の求めに応じ遅滞なく提出すること。	
2.共通工事		
1. 総合調整	※ 本工事とし、下記項目の測定表を提出する ・ 別途 (2.1.3.3) ● 風量調整 ● 水量調整 ・ 室内外空気の温度の測定 ・ 室内気流の測定 ・ 室内外騒音の測定 ● HEPフィルター取付け後のリーク測定 ● 室温差圧の測定 ・ 臭気 (対象物納入後に行う) ・ 飲料水の水质測定 (51項目) (風量調整、水量調整、温度測定、室温差圧は部品機器類取付後に再度行うこと) ・ 室内空気清浄度の測定 (対象室：)	
2. 電源周波数	● 50Hz ・ 60Hz	
3. 容量等の表示	(1) 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする (2) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失は、原則として表示された数値以下とする	
4. 耐震措置	耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外すべて、独立行政法人建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針 (2014年版) 」及び建設大臣官庁官庁営繕部監修 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説 (平成8年版) 」による (1) 機器 設計用水平地震力は、機器の重量 (自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効重量) に、 設計用水平震度を乗じたもの、設計用鉛直震度は設計用鉛直震度を乗じたものとする 設計用水平震度 (K _H) = Z・K _S (K _S : 設計用標準震度、Z: 地域係数) 設計用鉛直震度 (K _V) = 1/2・K _H 地域係数 (Z) ※ 1.0 ・ 0.9 ・ 0.8 ・ 0.7	
	建築設備機器の設計用標準震度 (K _S) と耐震クラス	
	機器の設置階	建築設備機器の耐震クラス 適用階の区分
	上層階、 屋上及び塔屋	2.0 1.5 1.0
	中間階	1.5 1.0 0.6
	地階及び1階	1.0 (1.5) 0.6 (1.0) 0.4 (0.6)
	() 内の値は地階及び1階 (あるいは地表) に設置する水槽の場合に適用する	
	上層階の定義 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、 13階建以上の場合は上層4階	
	中間階の定義 地下階、1階を除く各階で上層階に該当しない階 (平屋建ての場合はなし)	
	(イ)重要機器 (● 耐震クラスS ・ 耐震クラスA ・ 耐震クラスB) ● 給水機器 ・ 排水機器 ・ 熱源機器 ・ 空調機器 ・ 換気機器 ・ 排煙設備 ・ 監視制御設備 ・ 危険物貯蔵設備 ・ 火気を使用する設備 ・ 避難経路に隣接して設置する機器 ・ 消火設備 ・ 医療ガス設備 ・ 厨房機器 (ロ)一般機器 (・ 耐震クラスS ● 耐震クラスA ・ 耐震クラスB)	
	(2) 免震建物内に設置する機器の場合、設計用水平震度は耐震クラスBの値とする。 ただし、設計用鉛直震度は耐震クラスSの設計用水平震度に1/2を乗じた値とする。 (3) 配管等の耐震対策は「建築設備耐震設計・施工指針 (2014年版) 」指針表 6.2-1 による。	
5. 配管	建物導入部の変位吸収方法は、下記による (2.2.4.1(4)) ・ 図示による ・ 標準図 (・ (a) ・ (b) ・ (c)) による (図-施工4.5.6) 溶接部の非破壊検査 ・ 不要 ※ 要 () (2.2.5.17) (2.2.5.17.12)	
6. 地中埋設配管	(1) 地中埋設機 ・ 要 (図示の箇所) ・ 不要 (2.2.7.1) (2) 埋設機示テープ ・ 要 (排水管を除く) ・ 不要	

	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県名取市登母番第 第19210197号 設 計 者 川 端 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号		設 計 者 監理責任者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 高橋一也 担当 武田海蔵		件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 特記仕様書ー1 (平成31年版) 縮 尺 ー 日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 機械 01
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

● 7. 保温	標準仕様書によるほか、下記による ただし、各工事種目で別に指定されたものは除く ● 屋内で使用する保温材はF☆☆☆☆対応とする (2.3.1.2) ● 防凍保温 施工箇所：屋外露出部 （給水管、消火管、冷温水管、膨張管、冷水管、温水管、冷却水管（年間運転系統）、ドレン管、弁類を含む） 保温厚：呼び径25A以下は50mm、呼び径32A以上は40mmとする ・ 共同溝、床下ピット内の保温の種別は下記による (表2.3.2)/(表2.3.5) 配管： ダクト： ● 多湿箇所は下記による（ただし、ユニットは含まない） ・ 浴室 ・ シャワー室 ・ 脱衣室 ● 厨房（天井内は含まない） ・ 水治療室 ・ プール ・ 熱湯室 ・ ● 屋外露出部の保温外装は、（ ● ステンレス鋼板 ・ 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 ・ カラー亜鉛鉄板 ）とする ● ステンレス鋼板 ・ 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 ・ カラー亜鉛鉄板 ）とする ・ 屋内露出の合成樹脂カバーは、（ ● 標準（カバー1） ・ ジャケットタイプ（カバー2） ）とする	● 4.空気調和設備 ● 1. 設計温湿度	<table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="4">屋外（仙台市）</th><th colspan="4">屋内（調整目標値）</th></tr><tr><th colspan="2">一般系統</th><th colspan="2">一般系統</th><th colspan="2">一般系統</th><th colspan="2">一般系統</th></tr><tr><th>夏期</th><th>温度</th><th>湿度</th><th>温度</th><th>湿度</th><th>温度</th><th>湿度</th><th>温度</th><th>湿度</th></tr><tr><td></td><td>32.7℃</td><td>65.5%</td><td>℃</td><td>%</td><td>26.0℃</td><td>成行き</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><th>冬期</th><td>-2.0℃</td><td>69.2%</td><td>℃</td><td>%</td><td>22.0℃</td><td>成行き</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table>		屋外（仙台市）				屋内（調整目標値）				一般系統		一般系統		一般系統		一般系統		夏期	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度		32.7℃	65.5%	℃	%	26.0℃	成行き	℃	%	冬期	-2.0℃	69.2%	℃	%	22.0℃	成行き	℃	%	● 18. 冷媒管 冷媒管の区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とする 冷媒管の立管の中間部固定を、（ ・ 行う ※ 行わない ）	3. 充てん容器 ・ ポンベ （ ※ 別途工事 ・ 本工事 ） （ ・ 50 kg ・ kg ） × 本 ・ バルク （ ※ 別途工事 ・ 本工事 ） m ³ × 台	● 10.撤去工事 ● 1. 撤去内容 ※ 撤去内容は図示による
	屋外（仙台市）				屋内（調整目標値）																																													
	一般系統		一般系統		一般系統		一般系統																																											
夏期	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度																																										
	32.7℃	65.5%	℃	%	26.0℃	成行き	℃	%																																										
冬期	-2.0℃	69.2%	℃	%	22.0℃	成行き	℃	%																																										
8. 塗装及び防錆	下記の金属電線管は塗装を行う (2.3.2.1) ・ 屋外露出 ・ （ ）の屋内露出 下記の室の亜鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管は塗装を行う ・ 機械室 ・ 電気室 ・ 発電機室 金属管の埋設部、コンクリート躯体貫通部は防食テープ等により防食処置を行う	● 2. ばいじん量 測定口	測定口は80φ以上とし、各機器ごとに取付ける (3.1.1.4)	● 21. 予備品 空調機器のフィルター予備は、各形番台数の （ ※ 機器表参照 ● 100% ・ 50% ）とする （HEPAフィルターは含まない）	4. 集合装置 標準図 （ ・ (a) ・ (b) ・ (c) ）による 本立て (図-施工72)	5. 転倒防止 標準図 （ ・ (a) ・ (b) ）による (図-施工73)	6. メーター ・ 親メーター （ ・ 貸与品 ・ ） ・ 子メーター （ ・ 買取り ・ ） （ ・ 直読式 ・ バルス式 ）	7. ガス漏れ警報器 ※ 別途工事 ・ 本工事 外部警報端子 （ ・ 無 ・ 有 ）	8. 引込負担金等 ・ 要 （ ・ 別途工事 ・ 本工事 ） ・ 不要	● 1. 産業廃棄物の処理は、収集から最終処分までをマニフェスト交付を経て適正に処理する (改修1.5.1.2) (2) 特別管理産業廃棄物は、1一般共通事項による (改修1.5.1.2) (3) 冷媒の回収方法及び放出を防止する措置は、業務用冷凍空調機器(第1種特定製品)は、 (改修3.2.4.3) 特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保に関する法律(平成13年法律第64号)の定めに従って行う。特定家庭用機器再商品化法(平成10年法律第97号)の対象となるものは、同法の定めに従って行う。 (4) オイルタンク、オイルサーピスタック、油管等の廃油は、関係法令に従い、専門業者に (改修1.5.1.2) より適正に処理する (5) 吸収冷凍機、吸収冷温水機等の臭化リチウム水溶液等は、関係法令に従い、専門業者により (改修1.5.1.2) 適正に処理する (6) 冷凍機用フライン液は、関係法令に従い、専門業者により適正に処理する (7) 泡消火設備の薬剤及び水溶液は、関係法令に従い、専門業者により適正に処理する	● 5. 有害物質を含む撤去 撤去部にアスベスト、鉛等の有害物質を含む材料が使用されている場合は、監理者と協議の (改修1.4.2.1) うえ関係法令、都道府県条例等に基づき適正に処理する。対象物質は下記による 対象物質（ダクト用パッキン）	11.設備機材等の選定 1. 製造者の選定 製造者については、原則として下記の選定表に該当する製造者を採用し、受注者が任意に選定することができるが、監理者に事前に承諾を得ること	<table><tr><th>品</th><th>目</th><th>機材名</th><th>製造者等</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	品	目	機材名	製造者等																																	
品	目	機材名	製造者等																																															
● 9. 標識その他	(1)機器には、名称及び記号を記入する (1.1.7.4) (2)弁及びダクト、配管等の識別表示を行い、用途及び流れの方向を記入する (1.1.7.4) 識別方法及び色合いは監理者の指示による （機械室内、シャフト内、屋内外露出部、天井点検口内周辺） (3)天井点検口の用途表示を行う	● 6. チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す (3.1.14.4) (2) 空気調和機に取付けるサブライチャンパー及びレタンチャンパーで消音内貼りしたチャンパーには点検口を設ける。大きさは図示による (3.1.14.4) (3) 外壁に面するガラリに直接取付けるチャンパー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する (3.1.15.2)	● 5.換気設備 ● 1.ダクト ● 低圧ダクト (3.1.14.1) ● 長方形ダクト ・ アングルフランジ工法 ● コーナーボルト （ ● 共板フランジ ・ スライドオンフランジ ）工法 ● スパイラルダクト ● 差込み接合 ・ フランジ接合 ・ 高圧1ダクト（適用範囲は図示による） ・ 高圧2ダクト（適用範囲は図示による） ・ 厨房系統の長方形排気ダクトは（ ・ 亜鉛鉄板 ・ ステンレス鋼板 ・ 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）製とし、標準仕様書より一番手厚いものを使用する ・ 厨房の排気ダクトは、ダクト内の点検が可能措置を講ずる (3.2.2.1)	2. 風量測定口 ・ 送風機吐出ダクト ・ 外気ダクト ・ 図示による (3.1.14.11) ・ ファンコイルユニット、パッケージ形空気調和機に接続する外気ダクト ・ 備品機器類用ダクト	3. ダンパー 空気調和設備の当該項目による	4. ダクトのシール ・ 多湿箇所の排気ダクト シール種別 （ ※ N ※ A ※ B ・ C ） (図-施工45.46) 水坂管を （ ※ 設ける ・ 設けない ） (3.2.2.1) ・ 特殊排気ダクト シール種別 （ ・ N ・ A ・ B ・ C ） (図-施工45.46) シール種別 （ ・ N ・ A ・ B ・ C ） (図-施工45.46)	5. チャンパー 空気調和設備の当該項目による	6. 吹出口及び吸込口ボックス 空気調和設備の当該項目による	7. 保温 標準仕様書第2編3.1.4によるほか、下記による ・ 外気ダクト（保温厚25mm） 居室天井内の保温仕様は、 （ ※ グラスウール保温板25mm ・ ポリスチレンフォーム保温板50mm）とする。 ・ 全熱交換ユニット用の （ ・ 外気ダクト ・ 給気ダクト ・ 排気ダクト ・ 排気ダクト（外壁より1.0m））（保温厚25mm） ・ 多湿箇所のダクト（保温厚25mm） ・ 湯沸室の排気ダクト ロックウール保温材（保温厚 ※ 50mm ・ ）とし、範囲は図示とする ・ 厨房系統の排気ダクト ロックウール保温材（保温厚 ※ 50mm ・ ）とする ・ 外壁面に開放するダクトの外壁より1.0mの範囲（保温厚25mm） （チャンパー接続の場合の保温範囲は、チャンパー及びダクト1.0mとする） ・ MFLクエンチングパイプの保温は、標準仕様書第2編3.1.4のフラインの項による 保温材は（ ・ ポリスチレンフォーム ・ ロックウール ・ グラスウール ）とする	● 6.自動制御設備 ● 1. 中央監視制御装置 ● 有（ ● 本工事 ・ 別途工事 ） ・ 無 ● 2. 中央監視制御装置の構成・機能 図示による ● 3. 電気計装工事の配線 (1)使用する電線類は原則としてEM電線とする (2)屋外・屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする (3)天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする (4.1.5.1)	● 7.給水設備 ● 1. 配管材料 (1) 別紙凡例による (2.2.1.1)(2.2.1.2) (2) 水道直結配管 ・ 引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中埋設管は（ ・ 塩ビライニング鋼管（VD） ・ 水道用鉄管 ・ ）とし、他の部分は(1)による 2. 量水器 ・ 親メーター （ ・ 貸与品 ・ ） ・ 子メーター （ ・ 買取り ・ ） （ ・ 直読式 ・ バルス式 ） 3. 量水器附 ・ 水道事業者指定品 （ ・ 貸与品 ・ 買取り ） (5.1.8.4) ・ 標準図MC形 4. 弁類 JIS又はJV ・ 水道直結部分 （ ※ 10K ・ ） (2.2.2.1) ● その他の部分 （ ● 5K ・ ） ・ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする 5. 緊急遮断弁装置 遮断弁の駆動方式は（ ・ 電気式 ・ 機械式）とし設置位置は図示による 6. 水栓柱 ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス製 ・ 7. 管の地中埋設深さ 埋設深さ（管の上端深さ）は原則として、車間部分は、（ ・ 600mm ・ mm ）以上、 (2.2.7.2) その他の部分は、（ ・ 300mm ・ mm ）以上とする 8. 引込納付金等 ・ 要 （ ・ 別途工事 ・ 本工事 ） ・ 不要 9. 保温 保温材は、（ ・ ロックウール ・ ● グラスウール ・ ポリスチレンフォーム ）とする (2.3.1.5) ・ ステンレス鋼板製タンクの保温 ・ 要 ・ 否 ） (5.1.4.2.4) (5.1.4.2.5)	● 8.給湯設備 ● 1. 配管材料 別紙凡例による (2.2.1.1)(2.2.1.2) 2. 絶縁フランジ 図示の箇所に取付ける ● 3. 弁類 JIS又はJV （ ● 5K ・ 10K ） (2.2.2.1) ● ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする ● 4. 保温 保温材は、（ ・ ロックウール ・ ● グラスウール ）とする (2.3.1.5) 5. 貫通部処理 躯体貫通部は保温材にて埋め戻す。 ● 9.ガス設備 1. ガス種別 ・ 都市ガス （ 発熱量： kJ/m ³ (N) ） ・ 液化石油ガス 2. 配管材料 ・ 都市ガス ガス事業者の供給規定による ・ 液化石油ガス 別紙凡例による	● 3.共通関連工事 ● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 12. 圧力計 取付け部は下記による (2.2.3.1) ・ 温水発生機の温水管（出入口側） (図-施工49) ・ 温水発生機の温水管（出入口側） (図-施工51.52) ・ チリンクユニット、冷凍機の冷水管（出入口側）及び冷却水管（出入口側） (図-施工49) ・ 直だし吸収冷温水機の冷水水管（出入口側）及び冷却水管（出入口側） (図-施工50) ● 空気調和機の冷水水管（出入口側） ● 空気調和機（パッケージ形含む）のサブライチャンパー、レタンダクト、外気取入ダクト及びレタンチャンパー ・ 冷温水ヘッダー（注）及び冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 熱交換機の冷水水管（出入口側） (図-施工56.57) ● 13. 瞬間流量計 瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、形式及び取付け部は下記による なお、着脱形の指示部は、 (2.2.3.8) （ ・ 40A用 個 ・ 100A用 個 ・ 250A用 個 ）付属とする ・ 温水発生機の温水管（出入口側）に（ ・ 固定形 ※ 着脱形 ）を設ける (図-施工52.53) ・ 冷凍機の冷水管（出口側）及び冷却水管（出口側）に（ ・ 固定形 ※ 着脱形 ）を設ける (図-施工50) ・ 直だし吸収冷温水機の冷水水管（出口側）及び冷却水管（出口側）に（ ・ 固定形 ※ 着脱形 ）を設ける (図-施工51) ・ 空気調和機の冷水水管（入口又は出口側）に（ ・ 固定形 ※ 着脱形 ）を設ける ・ 冷温水ヘッダーの（ ・ 各返り管 ・ 各返り管 ）に（ ・ 固定形 ※ 着脱形 ）を設ける 14. 油面制御装置 制御盤には、（ ・ 給油ポンプ制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 電磁弁制御 ・ 漏油警報 (2.2.3.5) ・ 減油警報 ・ 過満警報 ・ ）の端子を設ける なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする 15. 遠隔油量指示計 遠隔油量指示計 （ ・ 抵抗変式液面計 ・ 磁変式液面計 ） (2.2.3.6) 副指示計 （ ・ 有り ・ 無し ） 16. 絶縁フランジ 図示の箇所に取付ける 17. 保温及び消音内貼り 標準仕様書第2編3.1.4によるほか、下記による ・ 遠気ダクトの保温（保温厚25mm） ● 外気ダクトの保温（保温厚25mm）（AHU-1） 居室天井内の保温仕様は、 （ ※ グラスウール保温板25mm ・ ポリスチレンフォーム保温板50mm）とする。 ・ 膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の膨張管の項による ・ 建物内の空気吹き管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の膨張管の項による ● ドレン管の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の排水管の項による ・ 年間運転系統冷却水管の屋外露出部、操作室や電子機器の上部を通過する部分の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の給水管の項による ・ 蒸気管の放熱器廻り配管、各種装置廻り配管及び伸縮管継手の保温 ・ 蒸気還管の保温 ・ 蒸気弁類の保温（ヘッダー廻りはジャケットとする） ・ 高圧（0.1MPa以上）の蒸気管及び蒸気ヘッダーの保温厚は下記による 15A～20A 30mm ・ 25A～50A 40mm ・ 65A～100A 50mm 125A～200A 65mm ・ 250A～300A 75mm ・ 高温水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の蒸気管（低圧の蒸気）の項による ● 冷温水、蒸気管の保温材は、（ ● グラスウール ・ ロックウール ）とする ● 冷媒管の保温外装は、（ ・ ステンレス鋼板 ● 保温化粧ケース ）とする 保温化粧ケースの材質は、（ ・ 硬質ポリ塩化ビニル樹脂 ・ 塩化ビニル樹脂 ・ 溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム系合金めっき鋼板 ）とする ・ 機器類の保温外装は、（ ・ カラー亜鉛鉄板 ・ アルミニウム板 ・ ステンレス鋼板 ・ 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 ）とする ・ 保温を行う機器（	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 2. 監理者事務所 ※ 設ける（建築工事に含む 意匠図参照） (2.4.1.1) 3. 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 4. 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） 5. 工事用仮設物 構内につくることが （ ● できる ・ できない ） 6. 建設養生士の処分 ※ 現場説明書による (2.4.2.1) ・ 構外搬出適切処理（ km以内） ・ 構内指示の場所にいた横 ・ 構内指示の場所に敷き均し 7. 埋め戻し土・盛土 ・ 根切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） (2.4.2.1) ・ 山砂の類	● 1. 足場・作業橋台の類 ※ 別契約の関係受注者の設置する足場、作業橋台の類は、無償で使用できる (2.4.1.1)(ア) ・ 本工事で設置する ● 建築工事改修標準仕様書(2.3.1(2))によるほか下記による。取付け箇所は図示による ● 内部仮設足場等 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 橋足場 ● 外部仮設足場等 種別 ● 枠組本足場（手すり先行方式） ● ローリングタワー 防護シートによる養生 ※ 行																		

1. 種別は●印のついたものを適用し、○印のついたものは適用しない。
2. 材質は◎印のついたものを適用し、・印のついたものは適用しない。

種 別	記 号	材 質	備 考
● 矩形ダクト		○亜鉛鉄板 ・ステンレス	SLS: 屋外露出（厨房排気系統）、浴室系統
○ 排煙ダクト		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
● スパイラルダクト		○亜鉛鉄板 ・ステンレス	SLS: 浴室系統
○ 特殊排気ダクト		・ステンレスダクト ・塩ビライニングダクト	塩ビライニング：ホルマリン排気系統
○ フレキシブルダクト		・鉄 ○アルミ ・塩化ビニル樹脂 ・塩化ビニリデン樹脂	不燃材料認定品（ワイヤー入り）
● キャンバス継手			
● 風量測定口			
○ シーリング		・アルミ	C2, E2 指定色焼き付け塗装
● ユニバーサル		○アルミ	VHS, HS 指定色焼き付け塗装
● スリット		○アルミ	GVS 指定色焼き付け塗装
○ ライン		・アルミ	BL, CL 指定色焼き付け塗装
● ベントキャップ		○アルミ ・ステンレス	
○ 排気フード		・ステンレス （・一重 ・二重 ・同時給排気）	
○ 排煙口		・鋼板1.6mm厚以上	
● 風量調節ダンパー		○亜鉛鉄板 ・塩ビライニング	塩ビライニング：ホルマリン排気系統
○ 防火ダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	厨房120℃ その他72℃
○ 排煙用防火ダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	280℃
○ 防火兼用風量調節ダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
● モーターダンパー		○亜鉛鉄板 ・ステンレス	
○ 逆流防止ダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
○ 排煙ダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
○ 防煙ダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
○ 防火防煙ダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
○ ヒストンダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
○ 防火兼用ヒストンダンパー		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
● チャンパー類（内貼は図示による）		○亜鉛鉄板 ・ステンレス	SLS: 屋外露出
○ 消音エルボ（内貼は図示による）		・亜鉛鉄板 ・ステンレス	
● 蒸気管（往）	— S () K —	○配管用炭素鋼管（黒） ・圧力配管用炭素鋼管（黒 Sch40）	（ ）内に圧力を記入
● 蒸気管（還）	— SR —	・配管用炭素鋼管（黒） ○圧力配管用炭素鋼管（黒 Sch40）	
○ 冷却水管（往）	— CWS —	・配管用炭素鋼管（白） ・一般配管用ステンレス鋼管	
○ 冷却水管（還）	— CWR —	・配管用炭素鋼管（白） ・一般配管用ステンレス鋼管	
● 冷媒管	— R —	○メーカ一標準品	断熱厚さ（液・ガス共10mm）
● 冷水管（往）	— C —	○配管用炭素鋼管（白） ・一般配管用ステンレス鋼管	
● 冷水管（還）	— CR —	○配管用炭素鋼管（白） ・一般配管用ステンレス鋼管	
○ 温水管（往）	— H —	・配管用炭素鋼管（白） ・耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・HTVP	
○ 温水管（還）	— HR —	・配管用炭素鋼管（白） ・耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・HTVP	
○ 冷温水管（往）	— CHS —	・配管用炭素鋼管（白） ・耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・HTVP	
○ 冷温水管（還）	— CHR —	・配管用炭素鋼管（白） ・耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・HTVP	
● ドレン管	— D —	・配管用炭素鋼管（白） ○硬質塩化ビニル管 ・耐火二層管	耐火二層管：40A以上
○ 膨張管	— E —	・配管用炭素鋼管（白） ・耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・HTVP	
○ 油管（往）	— O —	・配管用炭素鋼管（黒）	
○ 油管（還）	— OR —	・配管用炭素鋼管（黒）	
○ 油通気管	— OV —	・配管用炭素鋼管（黒）	
○ 空気抜管	— AV —	・配管用炭素鋼管（白）	
○ MRI クエンチングパイプ		・一般配管用ステンレス鋼管	
○ 上水揚水管	— 〃 —	・塩ビライニング鋼管（一般 ・VA ・VB）（土中 ・VD） ・耐衝撃性硬質塩ビ管（HIVP）	
● 上水給水管	— 〃 —	○ポリ粉体ライニング鋼管（一般 ・PA ○PB）（土中 ・VD） ・ステンレス管（拡管式）	
○ 雑用水揚水管	— 〃〃 —	・塩ビライニング鋼管（一般 ・VA ・VB）（土中 ・VD） ・耐衝撃性硬質塩ビ管（HIVP）	
○ 雑用水給水管	— 〃〃 —	・塩ビライニング鋼管（一般 ・VA ・VB）（土中 ・VD） ・耐衝撃性硬質塩ビ管（HIVP）	
● 給湯管（往）	— I —	・銅管（M） ・給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管（拡管式） ・ポリブテン管	拡管式
● 給湯管（還）	— II —	・銅管（M） ・給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管（拡管式） ・ポリブテン管	拡管式
○ 膨張管	— E —	・銅管（M） ・給湯用塩ビライニング鋼管 ・ステンレス鋼管	
● 雑排水管		・鉛管 ・排水用塩ビライニング鋼管 ○硬質塩ビ管（VP） ・耐火二層管	耐火二層管：40A以上、ビット内：VP
○ 汚水管		・鉛管 ・排水用塩ビライニング鋼管 ・硬質塩ビ管（VP） ・耐火二層管	耐火二層管：40A以上、ビット内：VP
○ 屋外排水管		・連心鉄筋コンクリート管 ・硬質塩ビ管（VP）	
○ 通気管		・配管用炭素鋼管（白） ・硬質塩ビ管（VP）	
○ ポンプ圧送管	— PU —	・排水用タールエポキシ塗装鋼管 ・配管用炭素鋼管（白） ・耐衝撃性硬質塩ビ管（HIVP）	湧水・雨水はSCP-白とする
○ 人工透析排水管	— T —	・鉛管 ・排水用塩ビライニング鋼管 ・硬質塩ビ管（VP） ・耐火二層管	
○ 高温排水管	— HD —	・耐熱性硬質塩ビ管（HTVP） ・排水用硬質塩ビライニング管 ・圧力配管用炭素鋼管（黒sch40）	
○ 検査排水管	— C —	・鉛管 ・排水用塩ビライニング鋼管 ・硬質塩ビ管（VP） ・耐火二層管	
○ RI排水管	— RI —	・耐熱性硬質塩ビ管（HTVP） ・排水用硬質塩ビライニング管 ・硬質塩ビ管（VP）	
○ 現像排水管	— / —	・耐熱性硬質塩ビ管（HTVP） ・排水用硬質塩ビライニング管 ・硬質塩ビ管（VP）	
○ 定着排水管	— // —	・耐熱性硬質塩ビ管（HTVP） ・排水用硬質塩ビライニング管 ・硬質塩ビ管（VP）	
○ 解剖排水管	— DD —	・耐熱性硬質塩ビ管（HTVP） ・排水用硬質塩ビライニング管 ・硬質塩ビ管（VP）	
○ 屋内消火栓配管	— X —	・配管用炭素鋼管（白） ・圧力配管用炭素鋼管（白 Sch40）	
○ スプリンクラー配管	— S —	・配管用炭素鋼管（白） ・圧力配管用炭素鋼管（白 Sch40）	
○ 連結送水管	— XS —	・配管用炭素鋼管（白） ・圧力配管用炭素鋼管（白 Sch40）	
○ 連結散水管	— XB —	・配管用炭素鋼管（白） ・圧力配管用炭素鋼管（白 Sch40）	
○ 低圧ガス管	— G —	・ガス会社規定品	

[illegible]

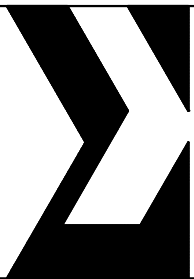
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 端 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者				作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	JOB-No 19069
	総括責任者 川端庸明 一般建築士 登録第771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田海城		図 名 凡 例 ・ 材 質 表	機械
					縮 尺 R N S (A1) . N S (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)
					伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	

工 事										建	電	機					別 途	備 考	
項 目										建	電	機					別 途	備 考	
負 担 金 等	負担金（工事用以外のもの）																		
	イ、電気引込										・	・	・	・	・		※		
	ロ、水道引込										・	・	・	・	・		※		
	ハ、下水道接続										・	・	・	・	・		※		
	ニ、ガス引込										・	・	・	・	・		※		
	引渡しまでの各種料金（基本料金、使用料金共）																		
	イ、給水										※	※	※	・	※		・	各工事別とする	
	ロ、ガス										※	※	※	・	※		・	各工事別とする	
	ハ、電気										※	※	※	・	※		・	各工事別とする	
	ニ、油										※	※	※	・	※		・	各工事別とする	
	公害調査費及び対策費（工事に関する以外のもの）										・	・	・	・	・		※		
	電波受信障害調査費及び対策工事費										・	・	・	・	・		※		
	アスベスト含有調査結果による撤去工事費										●	・	・	・	・		※		
屋 外 ・ 工 作 物 等	門扉、囲障										※	・	・	・	・		・		
	植樹										※	・	・	・	・		・		
	舗装										※	・	・	・	・		・		
	擁壁										※	・	・	・	・		・		
	ゴミ集積所										※	・	・	・	・		・		
	ゴミ焼却炉										※	・	※	・	・		・	焼却炉本体及び据付は衛生工事	
	屋外貯油槽																		
	イ、外郭躯体及び乾燥砂、マンホール										※	・	・	・	・		・		
	ロ、オイルタンク										・	・	・	※	・		・		
	ハ、タンクの据付										・	・	・	※	・		・		
	煙 突										※	・	・	・	・		・		
	給気塔・排気塔及びコンクリート風道										※	・	・	・	・		・		
ガスガバナ様										※	・	・	・	・		・			
医療ガスボンベ様										※	・	・	・	・		・			
コ ン ク リ ー ト 槽 ・ 溝 等																			
	雑用受水槽										※	・	・	・	・		・	点検口、タラップを含む	
	湧水槽・雨水槽										※	・	・	・	・		・	点検口、タラップを含む	
	汚水槽・雑排水槽・化学排水槽										※	・	・	・	・		・	点検口、タラップを含む	
	発電機用冷却水槽										※	・	・	・	・		・	点検口、タラップを含む	
	コンクリート槽の蓋埋										※	・	・	・	・		・		
	コンクリート槽の通気口、通水口、連通口等										※	・	・	・	・		・		
	コンクリート躯体側										※	・	・	・	・		・		
	コンクリート製グリーストラップ										※	・	・	・	・		・		
	既製グリーストラップ										・	・	※	・	・		・		
	コンクリート製ガソリントラップ										※	・	・	・	・		・		
	ドライエリア、サービスコートの排水溝及び泥溜側										※	・	・	・	・		・		
	駐車場、スロープ等の排水溝及び泥溜側										※	・	・	・	・		・		
屋内排水溝及び蓋										※	・	・	・	・		・			
各種トレンチビット及び点検口										※	・	・	・	・		・			
設 備 機 器 の 基 礎 等																			
	屋内設備の基礎（建築図にあるもの）										※	・	・	・	・		・		
	屋内設備の基礎（建築図にないもの）										・	※	※	※	※		・	各工事別とする	
	屋上設備の基礎（架台、アンカーボルトを除く）										※	・	・	・	・		・		
	屋外設備の基礎（架台、アンカーボルトを除く）										※	・	・	・	・		・		
	機器取付け架台、アンカーボルト										・	※	※	※	※		・	各工事別とする	
	機械室、厨房等の配管用増打コンクリート										※	・	・	・	・		・		
	各種設備機器設置のための吊フック										※	・	・	・	・		・		
	医療機器用アンカーボルト及び金物の取付										※	・	・	・	・		※	図示あるものは建築工事	
	医療機器用基礎及び仕上										※	・	・	・	・		※	図示あるものは建築工事	
	S・SRC・貫通穴・開口部の基礎等	鉄骨部の鋼管スリーブ										※	・	・	・	・		・	
貫通穴のスリーブ										※	※	※	※	※		・	各工事別とする		
開口部の型枠										※	※	※	※	※		・	各工事別とする		
上記3行の補強										※	・	・	・	・		・			
貫通孔・開口部の墨出し										※	※	※	※	※		・	各工事別とする		
貫通穴のスリーブ空腔及び予備貫通穴の充填										※	※	※	※	※		・	各工事別とする		
外壁貫通スリーブの防水										※	※	※	※	※		・	各工事別とする		
ボート等の貫通口・開口部		ALCパネル等を貫通する配管配線の穴明け										※	※	※	※	※		・	各工事別とする
		PC板を貫通する配管配線の穴明け										※	・	・	・	・		・	
		壁・天井の軽量鉄骨下地の開口補強										※	・	・	・	・		・	
		壁・天井ボード類の切込み										※	・	・	・	・		・	位置出しは各工事別とする
		既製間仕切壁等の切込み及び補強										※	・	・	・	・		・	
	設備機器・器具・配管・配線用										・	※	※	※	・		・	各工事別とする	
給排水その他設備																			
雨水用ドレイン及び配管										※	・	・	・	・		・	インサートを含む		
フロアードレイン										・	・	※	・	・		・			
屋外雨水排水設備										※	・	・	・	・		・			
雨水第1槽										※	・	・	・	・		・			
屋外雑排水及び汚水排水設備										・	・	※	・	・		・			
同上ます及びますふた										・	・	※	・	・		・			
浄化槽										・	・	※	・	・		・	点検口、タラップを含む		
消防用水槽										※	・	・	・	・		・	点検口、タラップを含む		
RⅠ排水貯留槽										・	・	※	・	・		・	点検口、タラップを含む		

本館空調機器表

[illegible]

廚房棟空調機器表

[illegible]

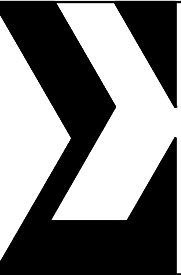
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 清明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 Job-No 19069	
	総務責任者 川端清明 一級建築士 №289771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田海城		図 名 本館・原簿棟 空調設備 機器表【改修後】 機械	
					縮 尺 NS(A), NS(A3)	日 付 2019/12 (令和元年) O5
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

空調機器表

機 器 番 号	名 称	仕 様	数 量	動 力			消 費 電 力 KW	設 置 場 所	備 考
				φ	V	KW			
PAC-10	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型（同時トリプル） 冷房能力：20.0KW 暖房能力：22.4KW	1				6.38 5.65	2階会議スペース	
		圧 縮 機：屋外機		3	200	4.6			
		送 風 機：屋外機		3	200	0.150×2			
		送 風 機：屋内機		3	200	0.095×3			
		付 属 品：リモコン、架台300H（亜鉛メッキ）							
PAC-11	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型（同時ツイン） 冷房能力：12.5KW 暖房能力：14.0KW	2				3.31 3.31	1階食堂	
		圧 縮 機：屋外機		3	200	2.8			
		送 風 機：屋外機		3	200	0.06×2			
		送 風 機：屋内機		3	200	0.095×2			
		付 属 品：リモコン、架台300H（亜鉛メッキ）							
PAC-12	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型（同時ツイン） 冷房能力：10.0KW 暖房能力：11.2KW	4				2.40 2.40	2階実習生控室 2階会議室（1） 2階学習室	
		圧 縮 機：屋外機		3	200	2.1		2階活動室	
		送 風 機：屋外機		3	200	0.06×2			
		送 風 機：屋内機		3	200	0.09×2			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台2台・床架台2台（亜鉛メッキ）							
PAC-14	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型 冷房能力：10.0KW 暖房能力：11.2KW	3				2.51 2.82	1階N・S 2階看護部図書室、交流室	基礎：建築工事 ：1,400×700×300H
		圧 縮 機：屋外機		3	200	2.1			
		送 風 機：屋外機		3	200	0.06×2			
		送 風 機：屋内機		3	200	0.16			
		付 属 品：リモコン、架台300H（亜鉛メッキ）							
PAC-16	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型 冷房能力： 5.6KW 暖房能力： 6.3KW	2				1.45 1.45	2階面会室、配膳室	
		圧 縮 機：屋外機		1	200	1.2			
		送 風 機：屋外機		1	200	0.04			
		送 風 機：屋内機		1	200	0.095			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）							
PAC-17	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型 冷房能力：5.0KW 暖房能力：5.6KW	8				1.35 1.35	1階配膳室 2階スタッフルーム 休憩1・2 2階会議2カンファレンス室	
		圧 縮 機：屋外機		1	200	0.9		2ロッカー室1・2	
		送 風 機：屋外機		1	200	0.04			
		送 風 機：屋内機		1	200	0.09			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）							
PAC-22	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天井カセット四方向吹出型 冷房能力：5.0KW 暖房能力：6.3KW	7				1.25 1.40	1階4B（101～108）	
		圧 縮 機：屋外機		1	200	0.9			
		送 風 機：屋外機		1	200	0.04			
		送 風 機：屋内機		1	200	0.05			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）							
RAC-4	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力：3.6KW 暖房能力：4.2KW	4				1.38 1.38	1階個室1・20・21 1階仮設病室	
		圧 縮 機：屋外機		1	100	0.95			
		送 風 機：屋外機				0.03			
		送 風 機：屋内機				0.025			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）							
RAC-5	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力： 2.8KW 暖房能力： 3.6KW	6				1.32 1.32	1階個室11・12・16・17 1階ミーティング室 2階事務室	
		圧 縮 機：屋外機		1	100	0.75			
		送 風 機：屋外機				0.03			
		送 風 機：屋内機				0.025			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）							
RAC-6	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力： 2.5KW 暖房能力： 2.8KW	1				0.75 0.75	1階個室2	
		圧 縮 機：屋外機		1	100	0.65			
		送 風 機：屋外機				0.03			
		送 風 機：屋内機				0.025			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）							

空調機器表

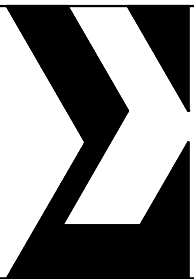
機 器 番 号	名 称	仕 様	数 量	動 力			消 費 電 力 KW	設 置 場 所	備 考
				φ	V	KW			
RAC-7	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力： 2.2KW 暖房能力： 2.5KW	3				0.66 0.66	1階診察室1・2 1階仮設面接室	
		圧 縮 機：屋外機		1	100	0.60			
		送 風 機：屋外機				0.03			
		送 風 機：屋内機				0.025			
		付 属 品：リモコン、壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）							



空調機器表

機 器 番 号	名 称	仕 様	数 量	動 力			消 費	設 置 場 所	備 考
				φ	V	KW	電 力		
PAC-11	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型（同時ツイン） 冷房能力：12.5KW 暖房能力：14.0KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、架台300H（垂鉛メッキ）	4				3.31 3.31	1階食堂 2階食堂	
PAC-13	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型 冷房能力：12.5KW 暖房能力：14.0KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、架台300H（垂鉛メッキ）	2				4.14 4.14	1階N・S 2階N・S	基礎：建築工事 ：1,400×700×300H
PAC-16	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型 冷房能力：5.6KW 暖房能力：6.3KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、壁ブラケット架台（垂鉛メッキ）	2				1.45 1.45	1階配膳室 2階配膳室	
PAC-17	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型 冷房能力：5.0KW 暖房能力：5.6KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、壁ブラケット架台（垂鉛メッキ）	2				1.35 1.35	1階保護室前室室 2階保護室前室室	
PAC-19	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天吊露出型 冷房能力：3.6KW 暖房能力：4.0KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、架台300H（垂鉛メッキ）	1				0.92 0.92	1階居間	
PAC-21	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天井カセット四方向吹出型 冷房能力：5.6KW 暖房能力：5.6KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、壁ブラケット架台（垂鉛メッキ）	2				1.49 1.68	1階4B101 2階4B201	
PAC-22	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天井カセット四方向吹出型 冷房能力：5.0KW 暖房能力：6.3KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、壁ブラケット架台（垂鉛メッキ）	8				1.25 1.40	1階4B102～106 1階ミーティング室 2階4B202～206	
RAC-3	ルームエアコン	型 式：ビルトイン型 冷房能力：2.8KW 暖房能力：4.0KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、壁ブラケット架台（垂鉛メッキ）	8				0.74 1.02	1階個室7～11 2階個室7～11	
RAC-4	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力：3.6KW 暖房能力：4.2KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、壁ブラケット架台（垂鉛メッキ）	31				1.38 1.38	1階個室1～22 1階仮設病室6・7 2階個室1～32 2階仮設病室8・9	
RAC-5	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力：2.8KW 暖房能力：3.6KW 圧縮機：屋外機 送風機：屋外機 送風機：屋内機 付属品：リモコン、壁ブラケット架台（垂鉛メッキ）	9				1.32 1.32	1階個室2・5 1階面会室・多目的ホール 2階個室2・5・20・21 2階面会室	

空調機器表

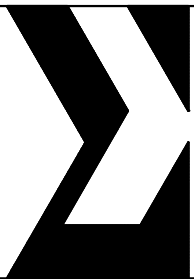
[illegible]

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県仙台市青葉区 設計者 川端 清明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者			作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		Job-No 19069
	総務責任者 川端 清明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋 一也	担当 武田 知哉	図 名 北 森 棟 空調設備 機器表【改修後】		機械
				構 成 R N S (A1) , N S (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)	08
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

空調機器表

[illegible]

空調機器表

[illegible]

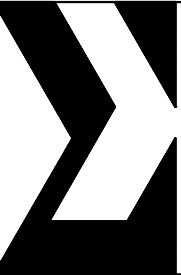
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 清明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者			作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 Job-No 19069	
	総務責任者 川端清明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田知哉	図 名 ソーシャルセンター棟 空調設備 機器表【改修後】	機械
				構 成 R N S (A1), N S (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)
				伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	

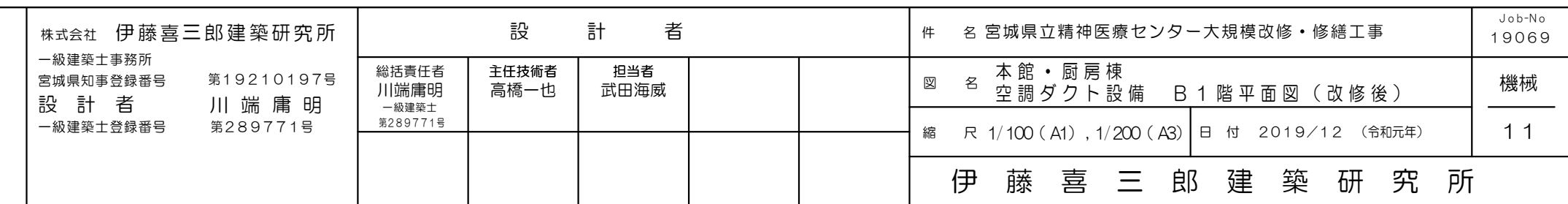
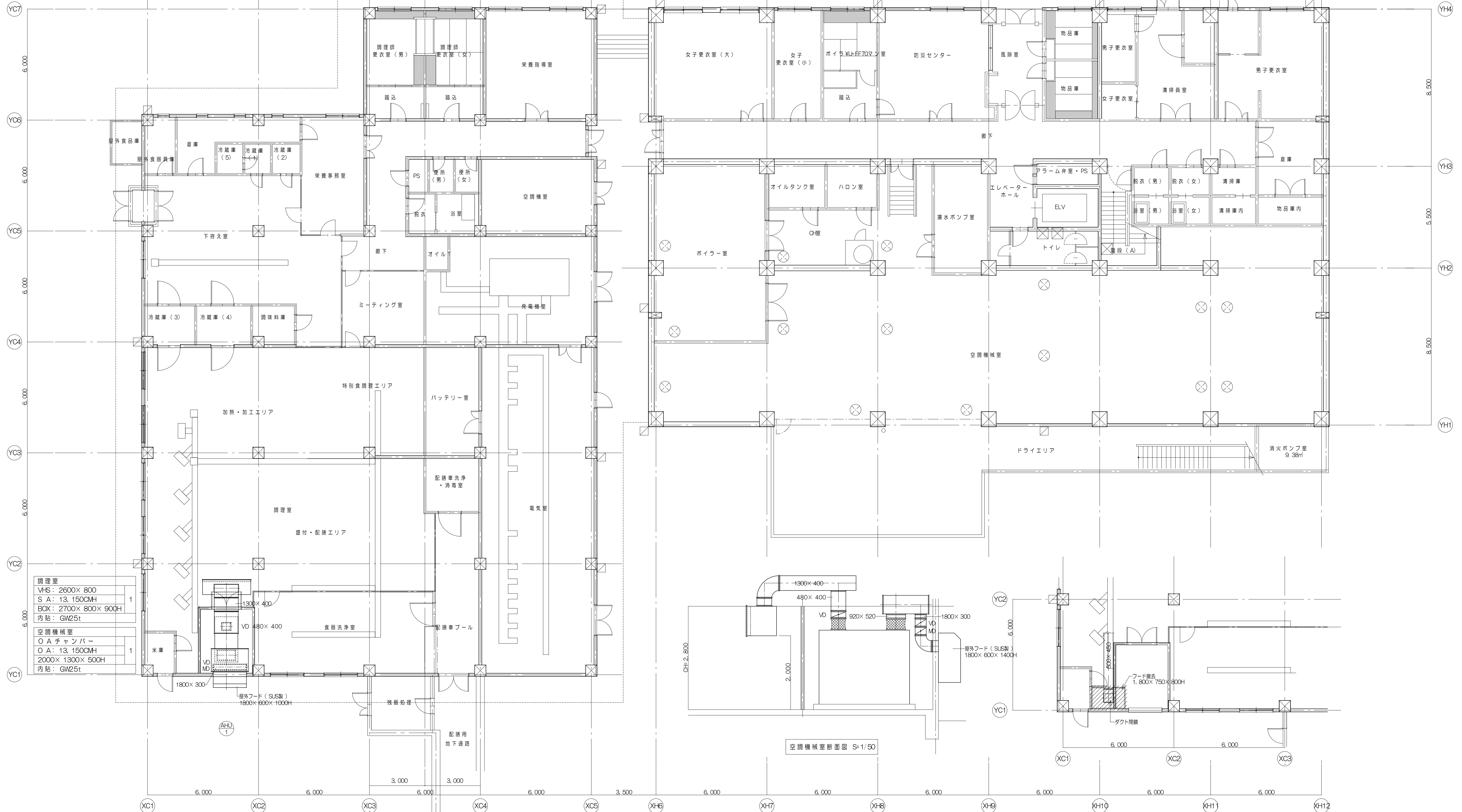
空調機器表

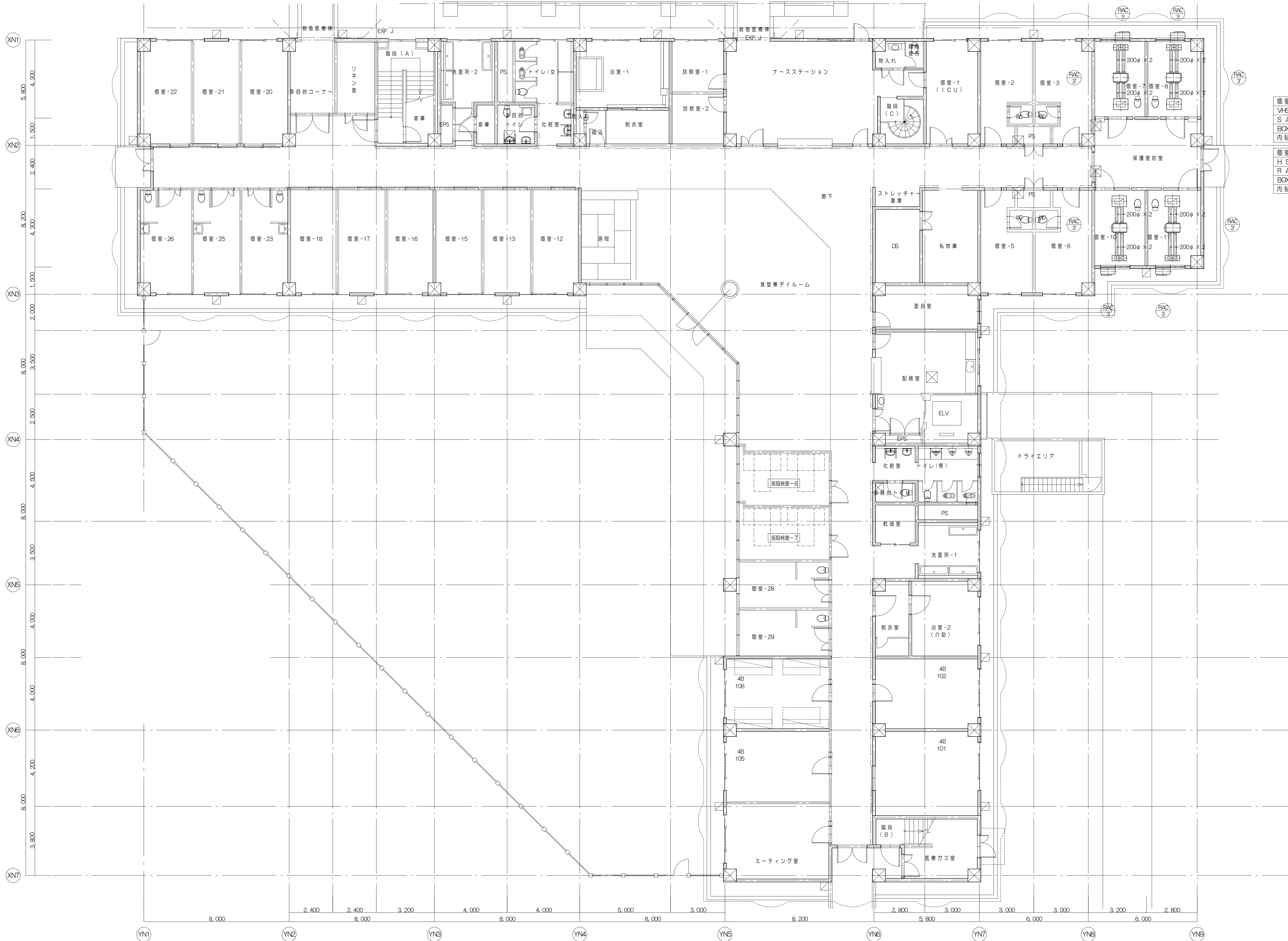
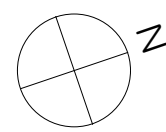
機 器 番 号	名 称	仕 様	数 量	動 力			消 費 電 力 KW	設 置 場 所	備 考
				φ	V	KW			
PAC-1	マルチエアコン屋外機	型 式：冷暖切替型（高効率型） 冷房能力：63.0KW 暖房能力：69.0KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 付 属 品：架台300H（亜鉛メッキ），防雪フード（吐出側） ：アクティブフィルター	1				19.09 17.69	屋外	基礎：建築工事 ：2.500×1.100×300H
PAC-1-1	マルチエアコン屋内機	型 式：天井埋込型外気処理ユニット 冷房能力：28.0KW 暖房能力：26.5KW 送 風 機：2.100CMH×200Pa 付 属 品：リモコン	1				0.34 0.34	1階ディルム	
PAC-1-2	マルチエアコン屋内機	型 式：天井埋込型外気処理ユニット 冷房能力：16.0KW 暖房能力：15.1KW 送 風 機：1.080CMH×200Pa 付 属 品：リモコン	2				0.20 0.20	個室A1～A3 個室B1～B4	
PAC-2	マルチエアコン屋外機	型 式：冷暖切替型（高効率型） 冷房能力：28.0KW 暖房能力：31.5KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 付 属 品：架台300H（亜鉛メッキ），防雪フード（吐出側） ：アクティブフィルター	1				9.16 8.36	屋外	基礎：建築工事 ：1.200×1.100×300H
PAC-2-1	マルチエアコン屋内機	型 式：天井埋込型外気処理ユニット 冷房能力：28.0KW 暖房能力：26.5KW 送 風 機：2.100CMH×200Pa 付 属 品：リモコン	1				0.34 0.34	2階ディルム	
PAC-3	マルチエアコン屋外機	型 式：冷暖切替型（高効率型） 冷房能力：14.0KW 暖房能力：16.0KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 付 属 品：架台300H（亜鉛メッキ），防雪フード（吐出側） ：アクティブフィルター	1				3.60 4.76	屋外	基礎：建築工事 ：1.200×1.100×300H
PAC-3-1	マルチエアコン屋内機	型 式：天井埋込型外気処理ユニット 冷房能力：14.0KW 暖房能力：13.2KW 送 風 機：840CMH×200Pa 付 属 品：リモコン	1				0.20 0.20	1階ホール	
PAC-4	マルチエアコン屋外機	型 式：冷暖切替型（高効率型） 冷房能力：22.4KW 暖房能力：25.0KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 付 属 品：架台300H（亜鉛メッキ），防雪フード（吐出側）	1				6.34 6.26	屋外	基礎：建築工事 ：1.900×700×300H
PAC-4-1	マルチエアコン屋内機	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力：4.5KW 暖房能力：5.0KW 送 風 機： 付 属 品：リモコン	5				0.04 0.04	1階ディルム	
PAC-5	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天井カセット二方向吹出型（同時ツイン） 冷房能力：7.1KW 暖房能力：8.0KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	2				1.79 2.56	1階前室A 2階ディルム	
PAC-6	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力： 7.1KW 暖房能力： 8.0KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	3				2.16 2.16	1階廊下A 1階N・S 2階N・S	

空調機器表

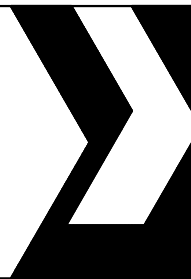
機 器 番 号	名 称	仕 様	数 量	動 力			消 費 電 力 KW	設 置 場 所	備 考
				φ	V	KW			
PAC-7	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力： 4.0KW 暖房能力： 4.5KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	3				1.03 1.03	1階処置室 1階ホール 1階HCU	
PAC-8	空冷ヒートポンプエアコン	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力： 3.6KW 暖房能力： 4.0KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	2				1.05 1.05	1階診察室 1階前室B	
RAC-1	ルームエアコン	型 式：ビルトイン型（ダクト接続型） 冷房能力：4.0KW 暖房能力：5.6KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,制御用インターフェイス ：壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	3				1.22 1.70	1階隔離室A×3	
RAC-2	ルームエアコン	型 式：ビルトイン型（ダクト接続型） 冷房能力：3.6KW 暖房能力：4.8KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,制御用インターフェイス ：壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	10				1.06 1.27	1階隔離室B×4 1階個室×4 2階個室, HCU	
RAC-5	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力： 2.8KW 暖房能力： 3.6KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,制御用インターフェイス ：壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	1				1.32 1.32	2階当直室	
RAC-6	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力： 2.5KW 暖房能力： 2.8KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,制御用インターフェイス ：ドレンアップメカ,壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	2				0.75 0.75	2階前室A, 洗浄室	
RAC-7	ルームエアコン	型 式：壁掛型 冷房能力： 2.2KW 暖房能力： 2.2KW 圧 縮 機：屋外機 送 風 機：屋外機 送 風 機：屋内機 付 属 品：リモコン,制御用インターフェイス ：壁ブラケット架台（亜鉛メッキ）	3				0.66 0.66	1階待合室, ミーティング室 2階ミーティング室	
CRS	集中コントローラー	型 式：壁掛型 機 能：エネルギー消費表示,運転/停止,ウンテンモード切替,室温設定 ：手元操作禁止/許可,室温表示,異常表示,スケジュール運転	2	1	100	0.012		1階ナースステーション 2階ナースステーション	
VE-1	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：100φ × 500CMH× 30Pa 付 属 品：天 吊 金 具	2	1	100	0.018		2階個室・HCU	再取付
VE-2	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：100φ × 100CMH× 30Pa 付 属 品：天 吊 金 具	4	1	100	0.013		1階個室1～4	再取付
VE-3	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：100φ × 150CMH× 30Pa 付 属 品：天 吊 金 具	4	1	100	0.021		1階隔離室B-1～B-4	再取付
VE-5	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：150φ × 250CMH× 50Pa 付 属 品：天 吊 金 具	3	1	100	0.042		1階隔離室A-1・A-2・A-3	再取付







個室 7~11		
VHS: 800× 150	4	
S A: 6900CMH		
BOX: 900× 300× 300H		
内貼: GW25t		
個室 7~11		
H S: 800× 200 (F付)	4	
R A: 6900CMH		
BOX: 900× 400× 300H		
内貼: GW25t		



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設計者 川端 廣明
一級建築士登録番号 第289771号

設計者

総括責任者 川端 廣明
主任技術者 高橋 一也
一級建築士 第289771号

担当者

武田 海蔵

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事

図名 北病棟 空調ダクト設備 1階平面図 (改修後)

縮尺 R 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2019/12 (令和元年)

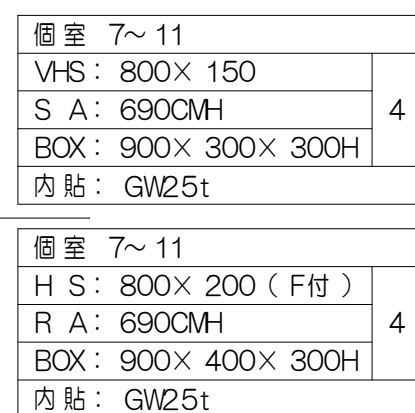
伊藤喜三郎建築研究所

Job-No.

19069

機械

12



既存チャンパーボックス				
記号	名 称	サ イ ズ	備 考	数 量
A	サプライチャンパー	700×450×450H	内貼 GW50t	1
B	レタンチャンパー	1,300×500×450H	内貼 GW25t	1
C	サプライチャンパー	700×400×550H	内貼 GW50t	1
D	レタンチャンパー	1,000×500×450H	内貼 GW25t	1
E	レタンチャンパー	1,200×550×500H	内貼 GW25t	1

隔離室 B-1～B-4	4
V H: 150×150	
内貼: 500CMH	

隔離室 B-1～B-4	4
VHS: 800×150	
S A: 785CMH	
BOX: 900×300×300H	

隔離室 B-1～B-4	4
H S: 800×200 (F付)	
R A: 685CMH	
BOX: 900×400×300H	

個室 1～4	4
VHS: 800×150	
S A: 785CMH	
BOX: 900×300×300H	

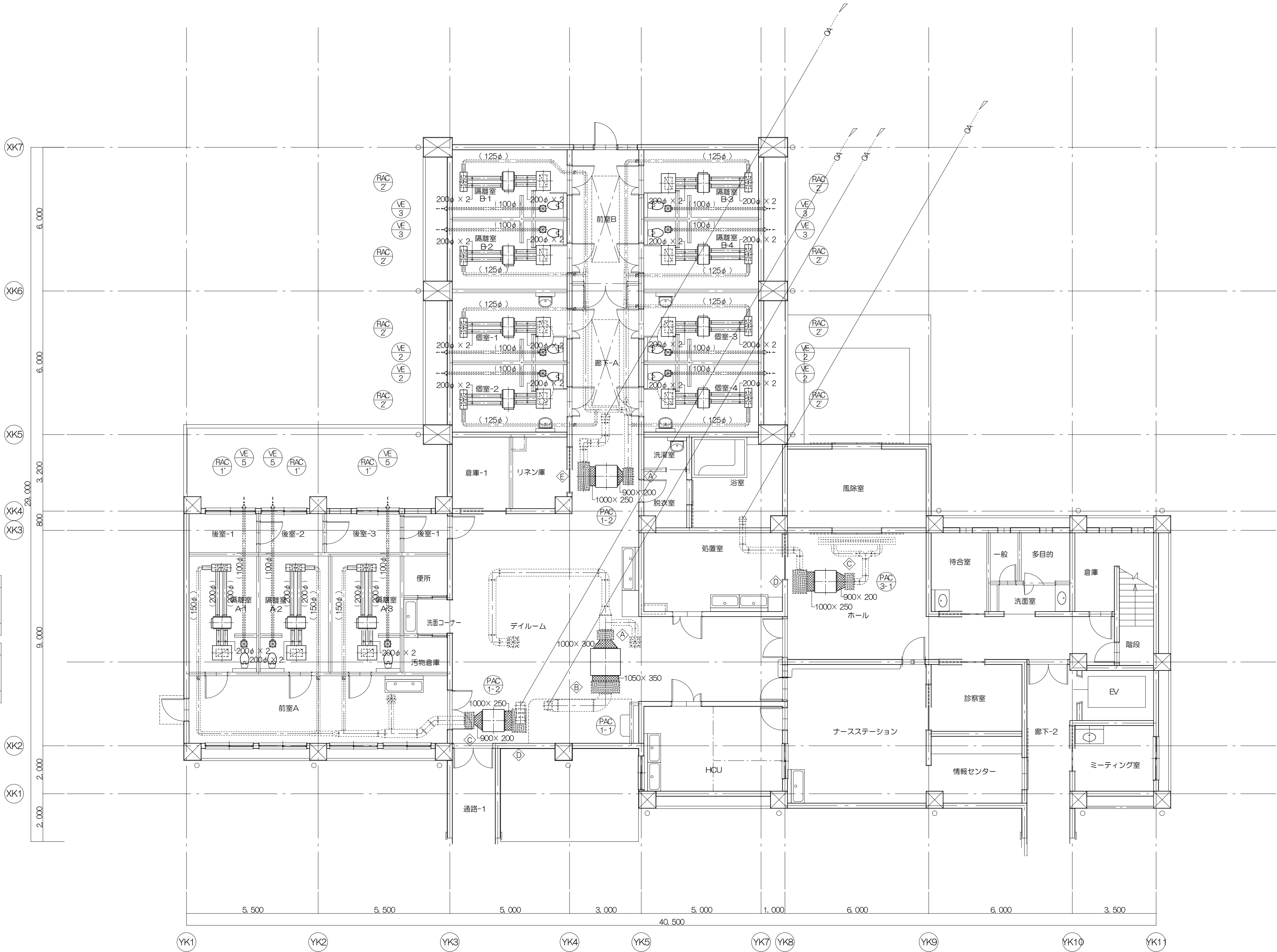
個室 1～4	4
H S: 800×200 (F付)	
R A: 705CMH	
BOX: 900×400×300H	

個室 1～4	4
V H: 150×150	
内貼: 500CMH	

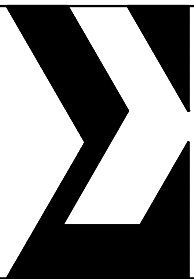
隔離室 A-1～A-3	3
V H: 150×150	
内貼: 500CMH	

隔離室 A-1～A-3	3
VHS: 800×150	
S A: 785CMH	
BOX: 900×300×300H	

隔離室 A-1～A-3	3
H S: 800×200 (F付)	
R A: 685CMH	
BOX: 900×400×300H	

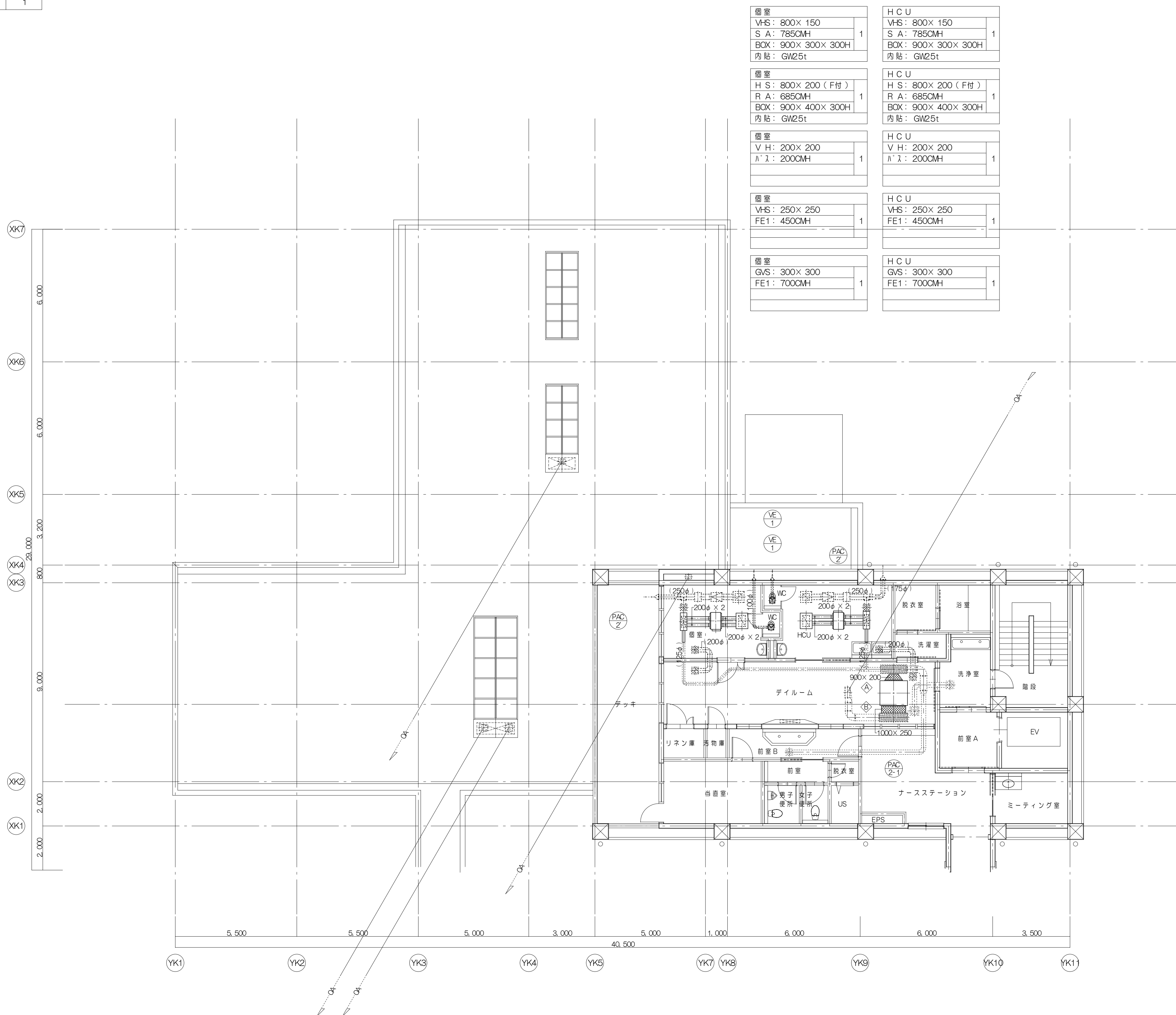


注記 1 は新設ダクトを示す。
2 は既設ダクトを示す。

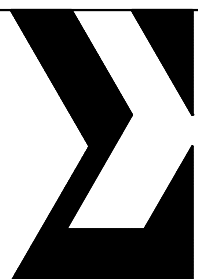


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所		設 計 者				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job No. 19069
一級建築士事務所	第19210197号	総括責任者 川端庸明	主任技術者 高橋一也	担当者 武田海威		図 名 救急医療棟 空調ダクト設備 1階平面図 (改修後)	機械
宮城県知事登録番号	第289771号	一級建築士				縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)	14
設計者 川端庸明						伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	

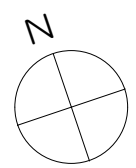
既存チャンパーボックス				
記号	名 称	サ イ ズ	備 考	数量
A	サブライチャンパー	1,200×400×400H	内 貼 GW50t	1
B	レタンチャンパー	1,300×900×400H	内 貼 GW25t	1



注記1.  は新設ダクトを示す。
2.  は既設ダクトを示す。

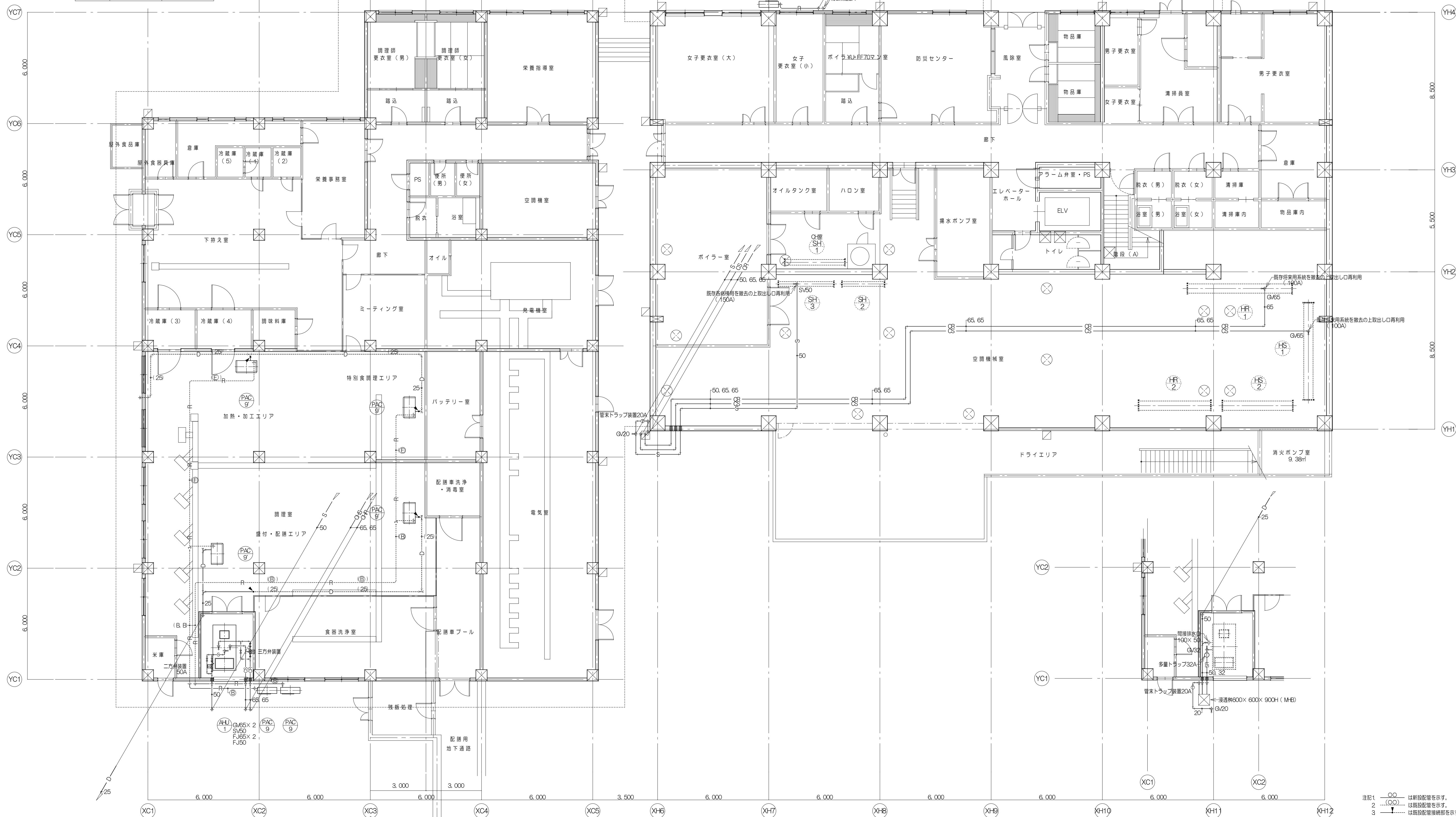


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者			作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No 19069
	組織責任者 川端庸明 一般建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	監査者 武田海威	図 名 救急医療棟 100号2階設備 2 階平面図（改修後）	機械
				縮 尺 1/100（A1）、1/200（A3） 日 付 2019/12（令和元年）	15
	伊藤喜三郎建築研究所				

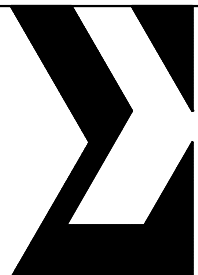


口径表

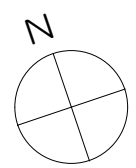
記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ



注記1 ○○ は新設配管を示す。
2 ...○○... は既設配管を示す。
3 ↓ は既設配管接続部を示す。
4 〰〰〰 はコア抜き部を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一級建築士登録番号 第289771号		設 計 者 総括責任者 川端庸明 主任技術者 高橋一也 担当 武田海城 日付 2019/12 (令和元年)				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 本館棟・厨房棟 空調配管設備 B1階平面図(改修後) 縮 尺 R 1/100 (A1), 1/200 (A3) 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	Job-No. 19069 機械 16
---	--	---	--	--	--	---	------------------------------

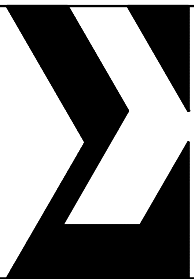


口径表

記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ



- 注記1 ○○ は新設配管を示す。
2 は既設配管を示す。
3 〇 はコア抜き部を示す。
4 は既設配管接続部を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一般建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設計者 川端 庸明
一般建築士登録番号 第289771号

設 計 者

総括責任者 川端 庸明
主任技術者 高橋 一也
担当者 武田 海城

件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事

図 名 本館棟・厨屋棟
空調配管設備 1階平面図（改修後）

縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)

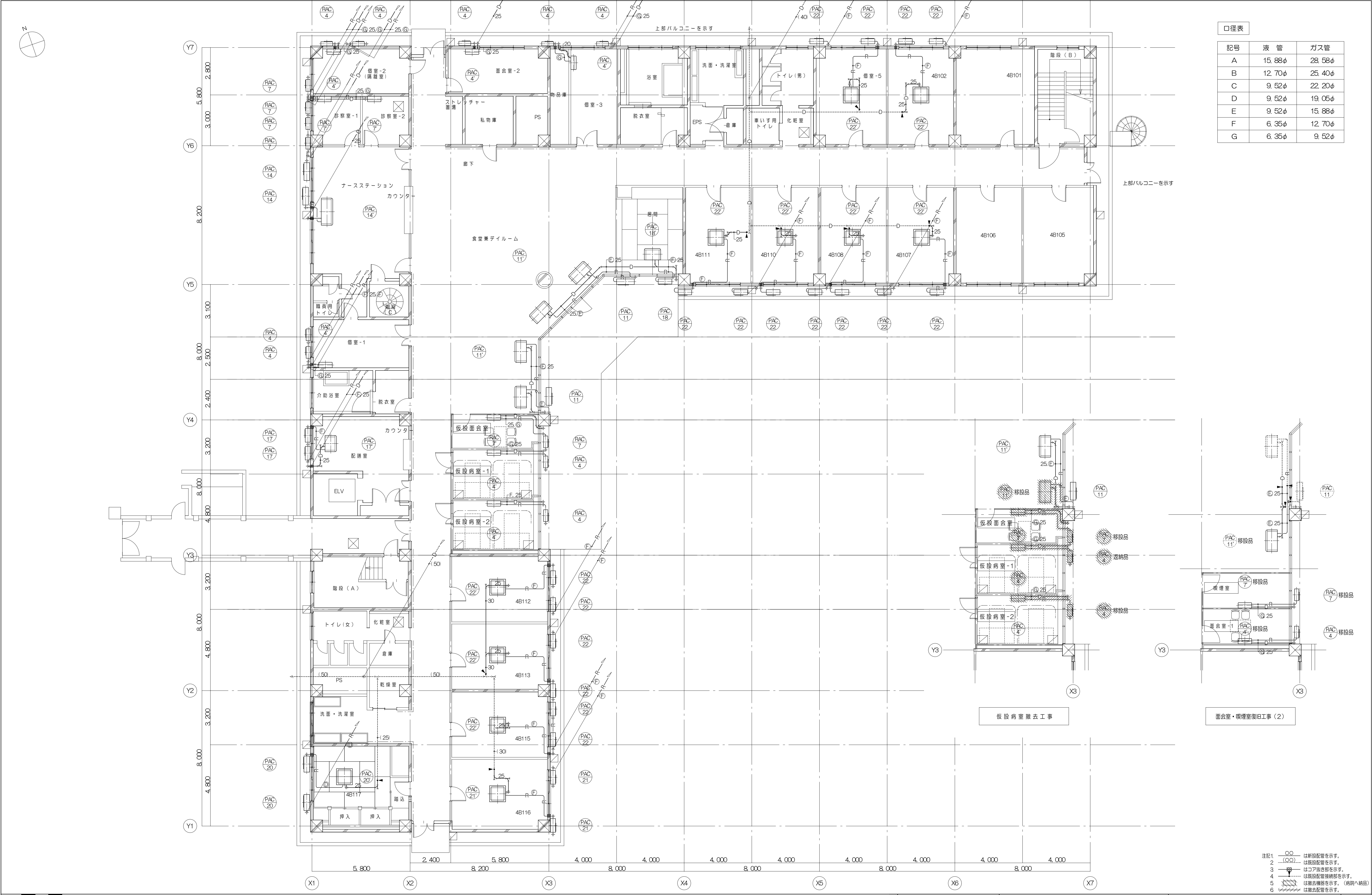
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

Job-No.

19069

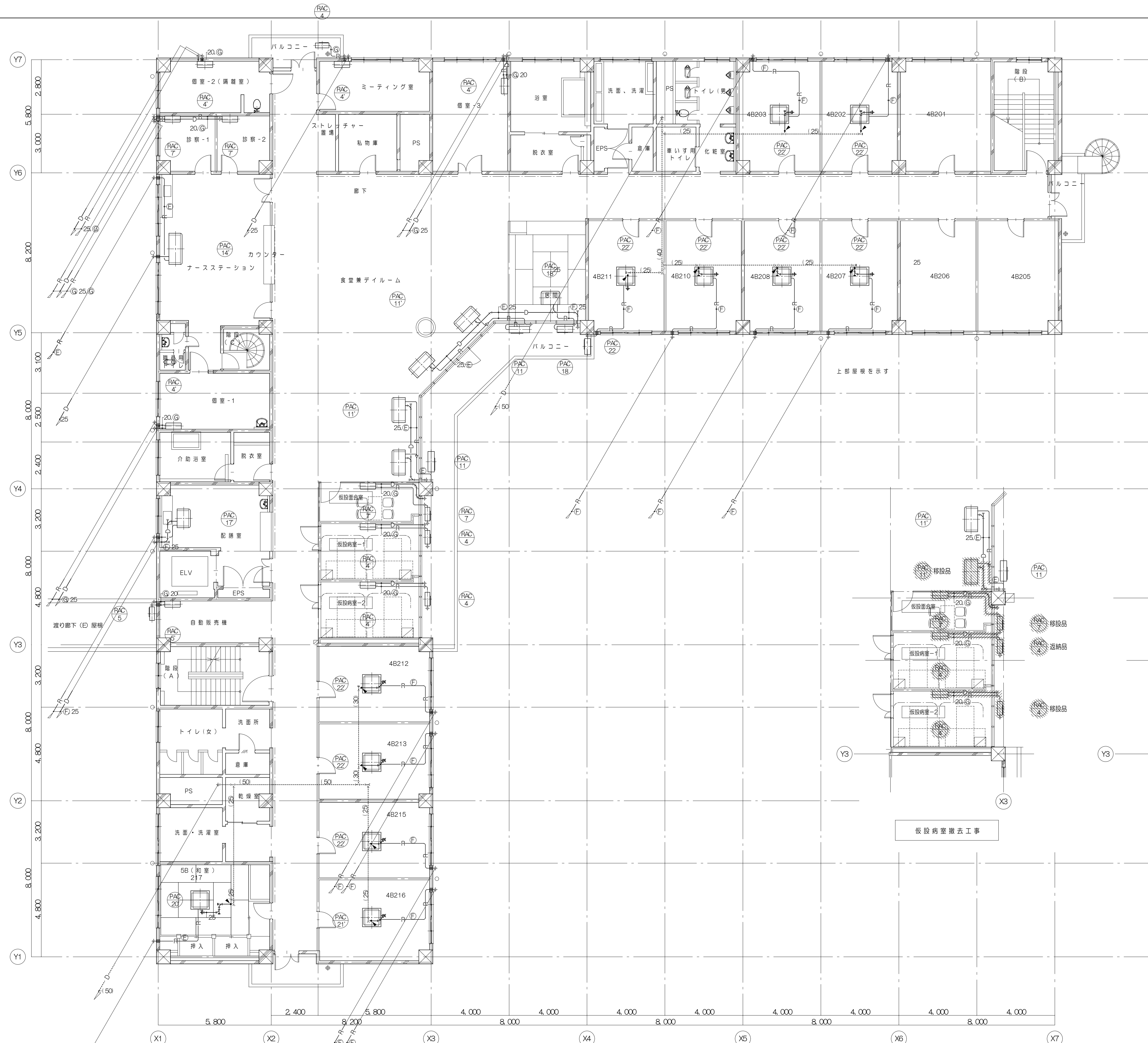
機械

17



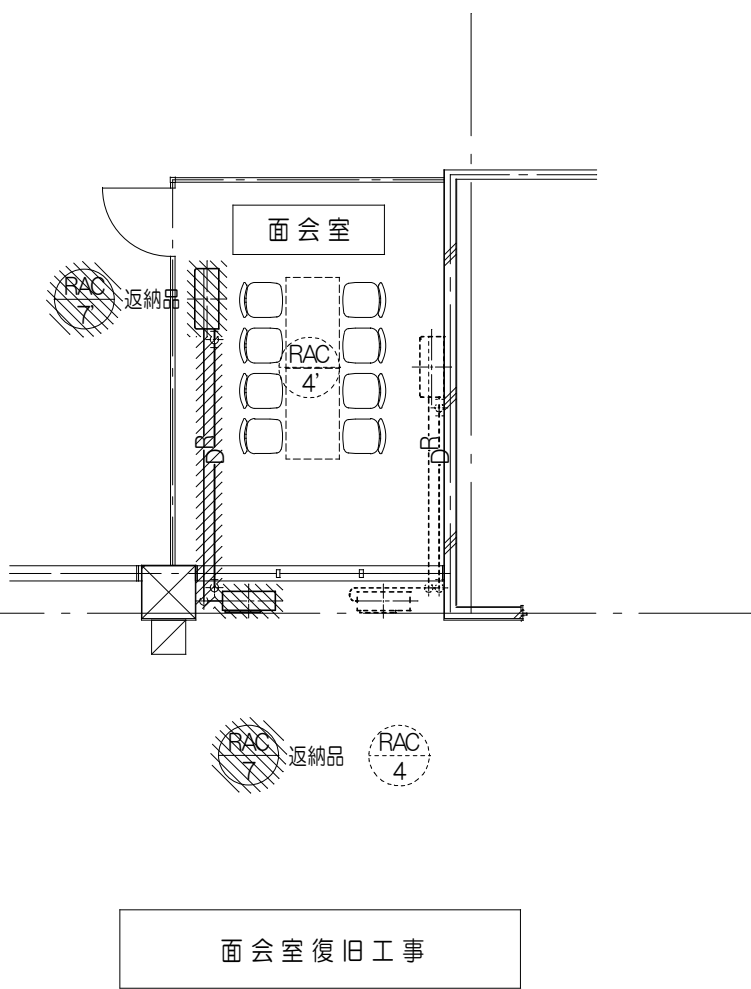
記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ

注記 1. ○○ は新設配管を示す。
2. ○○○○ は既設配管を示す。
3. はコア抜き部を示す。
4. は既設配管接続部を示す。
5. は撤去機材を示す。(斜線ハッチ)
6. は撤去配管を示す。

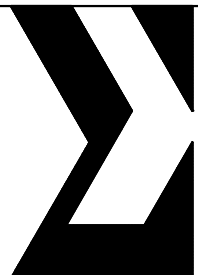


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県東部建設事務所 設計者 川端 清明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者				作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 国 名 東 栗 橋 空調配管設備 2階平面図（改修） 縮 尺 1/100（A1），1/200（A3） 日 付 2019/12（令和元年）	Job-No 19069 機械 19
	総務責任者 川端清明 一般建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当者 武田海城			伊藤喜三郎建築研究所

注記 1.  は新設配管を示す。
 2.  は既設配管を示す。
 3.  はコア抜き部を示す。
 4.  は既設配管接続部を示す。
 5.  は撤去機器を示す。(病院へ納品)
 6.  は撤去配管を示す。



- 注記 1.  は新設配管を示す。
 2.  は既設配管を示す。
 3.  はコア抜き部を示す。
 4.  は既設配管接続部を示す。
 5.  は撤去機器を示す。(病廃・納品)
 6.  は撤去配管を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設計者 川端 庸明
一級建築士登録番号 第289771号

設 計 者		
総括責任者 川端庸明 一般建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当者 武田海威

件 名	宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		
図 名	西病棟 空調配管設備 1 階平面図（改修後）		
縮 尺	1/100 (A1)・1/200 (A3)	日 付	2019/12 (令和元)

伊藤喜三郎建築研究所

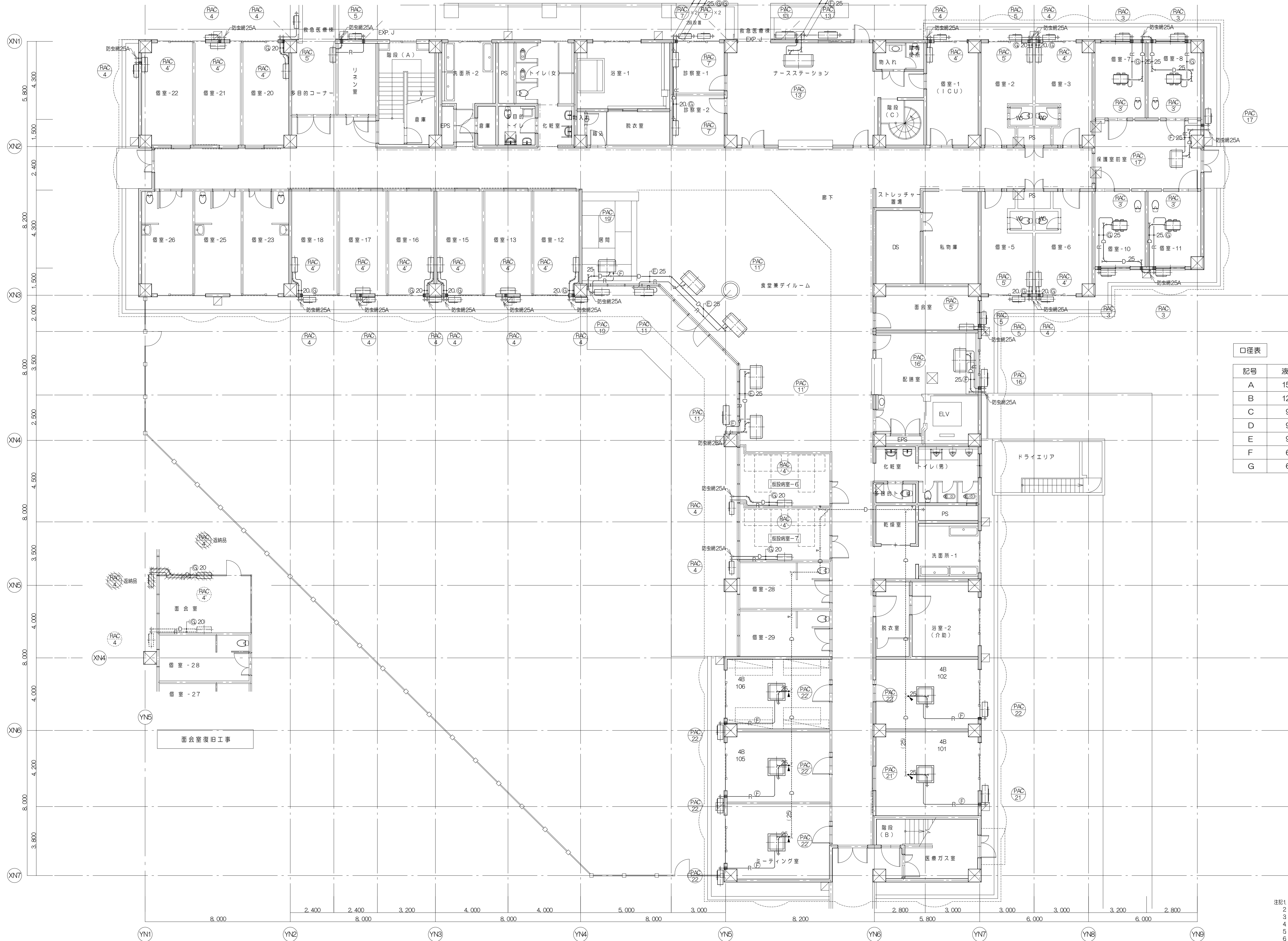
Job-No
19069

機械

20

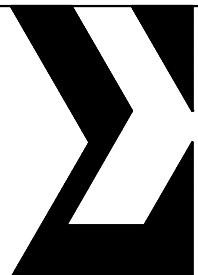


注記 1.  は新設配管を示す。
 2.  は既設配管を示す。
 3.  はコア抜き部を示す。
 4.  は既設配管接続部を示す。
 5.  は撤去機器を示す。(病院へ納品)
 6.  は撤去配管を示す。



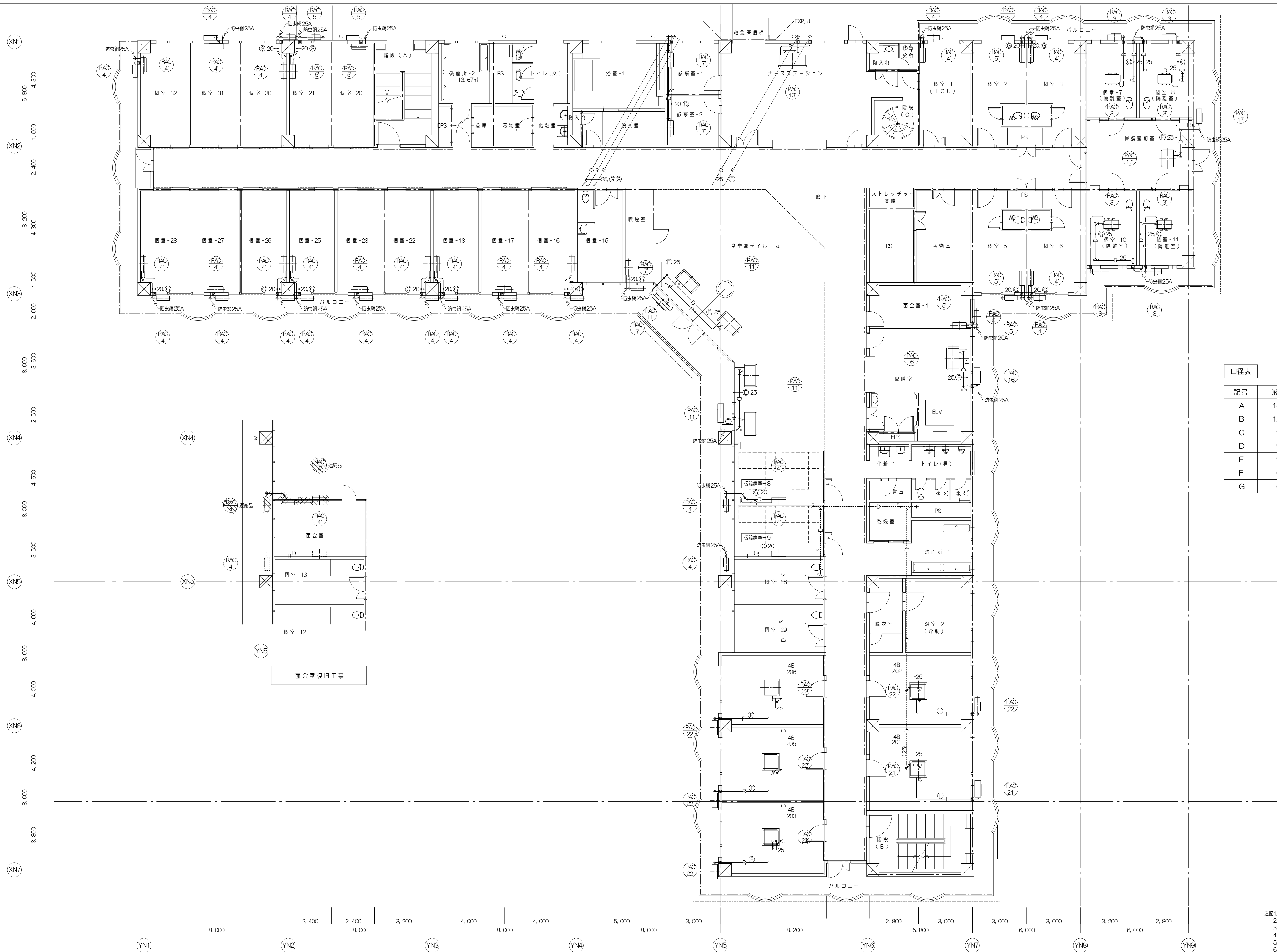
口径表		
記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ

注記 1.  は新設配管を示す。
 2.  は既設配管を示す。
 3.  はコア抜き部を示す。
 4.  は既設配管接続部を示す。
 5.  は撤去機器を示す。(病院へ納品)
 6.  は撤去配管を示す。



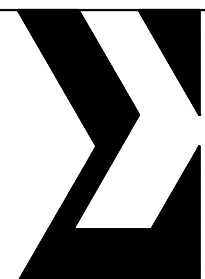
伊藤喜三郎建築研究所

2



口徑表		
記号	液 管	ガス管
A	15. 88φ	28. 58φ
B	12. 70φ	25. 40φ
C	9. 52φ	22. 20φ
D	9. 52φ	19. 05φ
E	9. 52φ	15. 88φ
F	6. 35φ	12. 70φ
G	6. 35φ	9. 52φ

注記 1.  は新設配管を示す。
 2.  は既設配管を示す。
 3.  はコア抜き部を示す。
 4.  は既設配管接続部を示す。
 5.  は撤去機器を示す。(病院へ納品)
 6.  は撤去配管を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設計者 川端 庸明
一級建築士登録番号 第289771号

設計者

主任技術者 高橋一也	担当者 武田海威
---------------	-------------

件名	宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
----	------------------------

圖名	北棟 空調 配管 設備	2 樓平面圖 (改修後)
----	----------------------	--------------

縮尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3)	日付 2019/12 (令和元年)
----------------------------	-------------------

伊藤喜三郎建築研究所

Job-No
19069

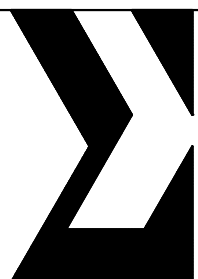
機械

23

記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ



- 注記 1  は新設配管を示す。
 2 は既設配管を示す。
 3  はコア抜き部を示す。
 4  は既設配管接続部を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設計者 川端 庸明
一級建築士登録番号 第289771号

主任技術者 高橋 也	担当者 神田海蔵
---------------	-------------

--	--

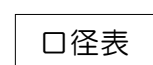
図名	ソーシャルセンター棟 本館図書設備（階下）
----	--------------------------

種 目	1/100 (A1)	1/200 (A3)	日 付	2019/12 (令和元年)
-----	------------	------------	-----	----------------

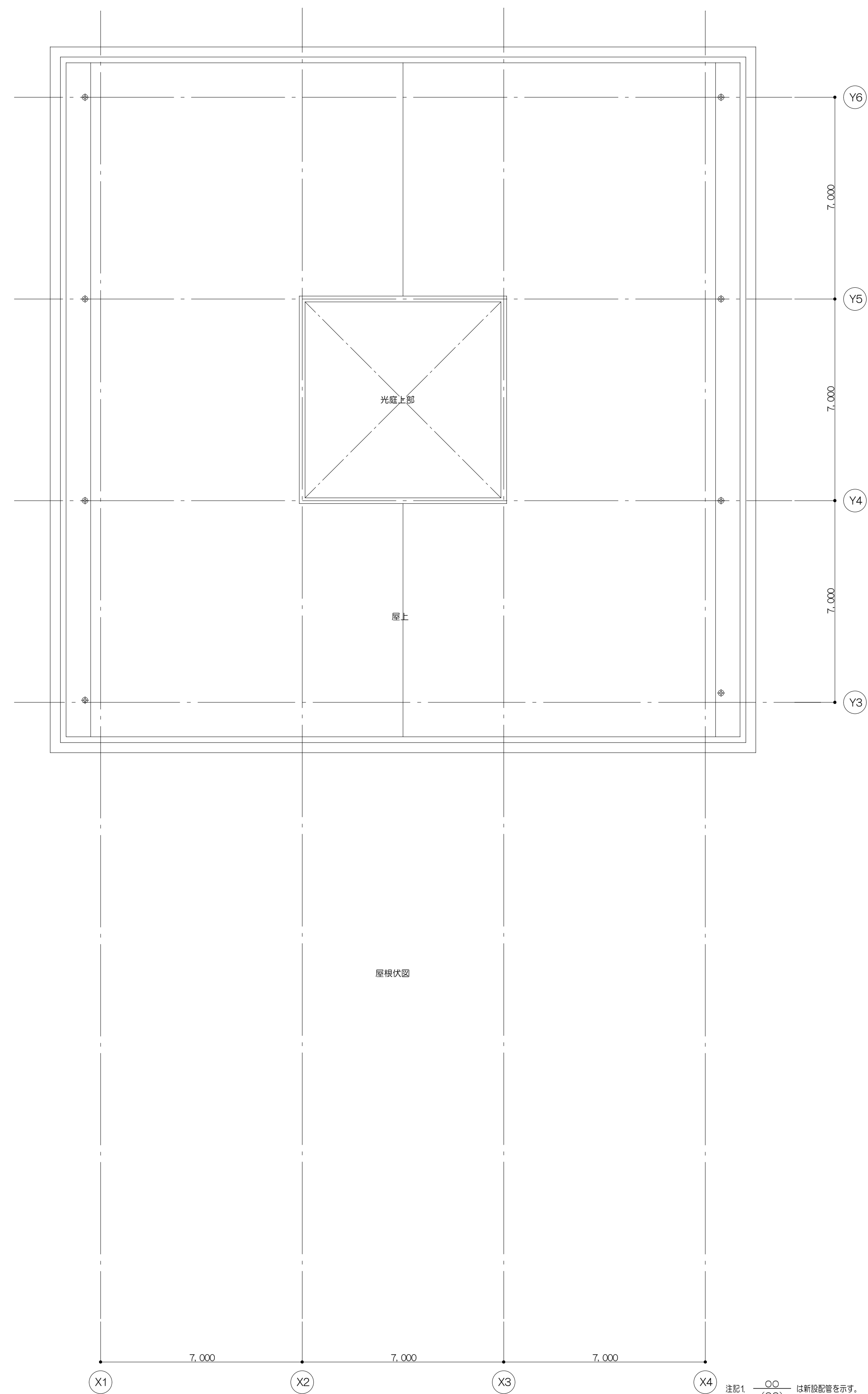
伊藤喜三郎建築研究所

機械

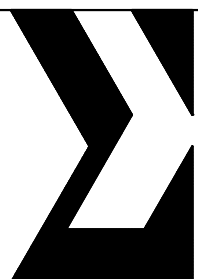
24



記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ

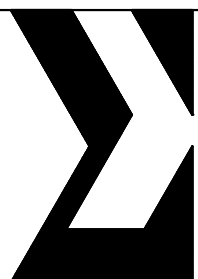
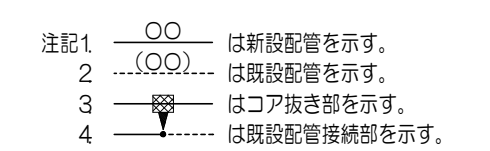


注記 1  は新設配管を示す。
2 は既設配管を示す。
3 はコア抜き部を示す。
4  は既設配管接続部を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	設 計 者					作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No 19069
一般建築士事務所 宮城県福祉事務局長 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	経理責任者 川端庸明 一般建築士 登録28771号	主任技術者 高橋一也	担当者 武田威蔵			図 名 ソーシャルセンター 平面 空調配管設備 2階平面図 (改修後)	機械
						縮 尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)	25
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所							

記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ



株式会社	伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所	
宮城県知事登録番号	第19210197号
設計士	川端 庸明
一級建築士登録番号	第289771号

者 計 公 司

主任技術者 高橋一也	担当者 武田海威	
---------------	-------------	--

件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事

図名	救急医療棟 空調配管設備 1階平面図（改修後）	
縮尺	1/100 (A1), 1/200 (A3)	日付 2019/12 (令和元年)

伊藤喜三郎建築研究所		
------------	--	--

Sub-No
069

000	
000	

機械

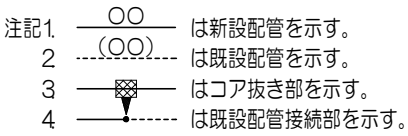
26

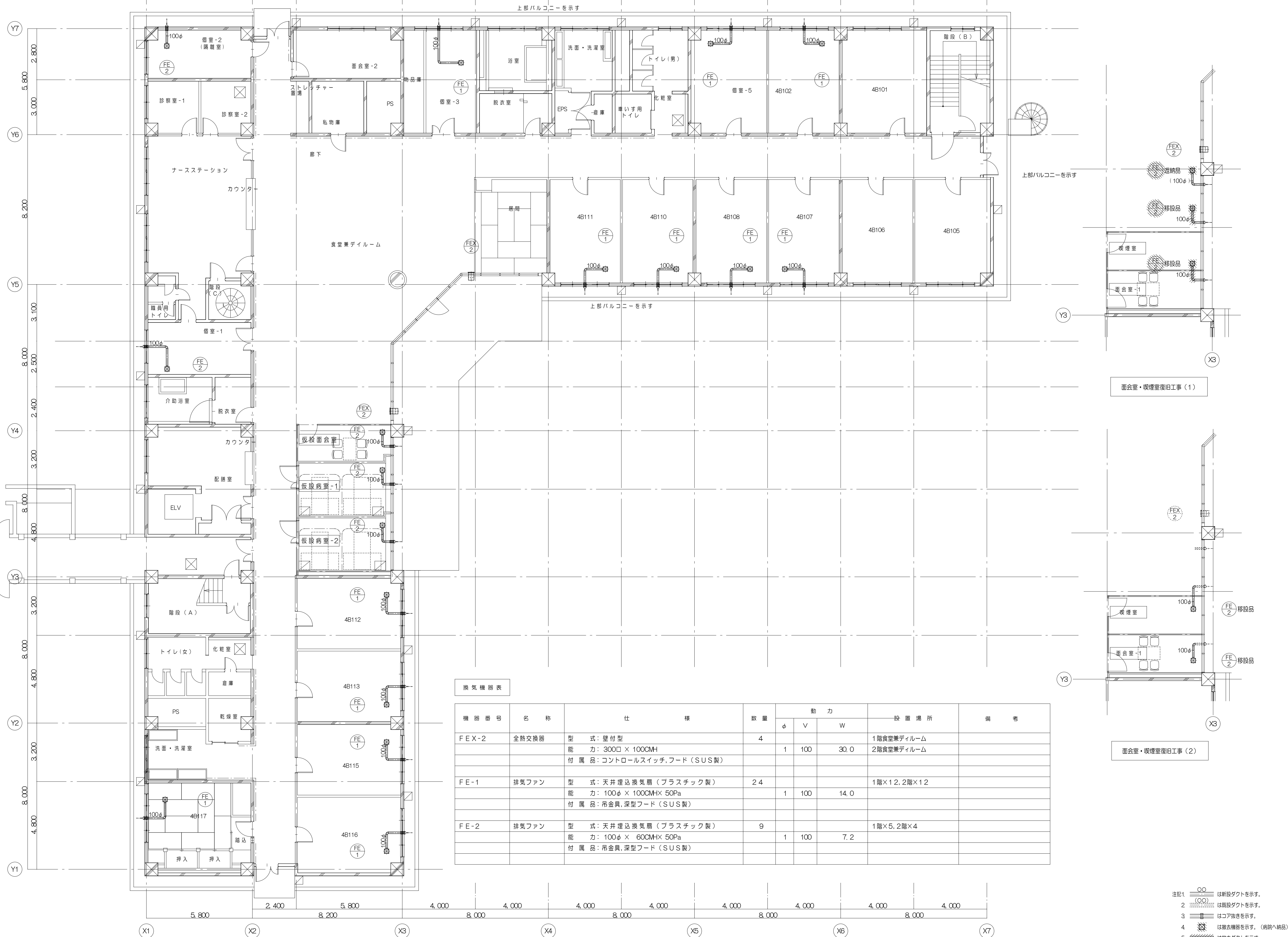
記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ

記号	配管	貫通口径	
△	壁 50A	75φ × 200L	6ヶ
▲	壁 40A	100φ × 200L	1ヶ
▲	壁 30A	75φ × 200L	5ヶ
▲	床 30A	75φ × 200L	8ヶ

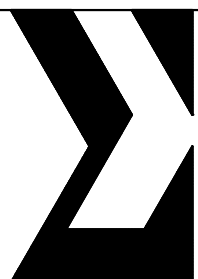
記号	配管	開口口径	
□	壁 50A	75φ × 200L	5ヶ
■	壁 40A	100φ × 200L	1ヶ
■	壁 25A	75φ × 200L	7ヶ

配管管種	貫通部位	数量
冷媒管	壁 75φ	7ヶ
冷媒管	床 75φ	4ヶ

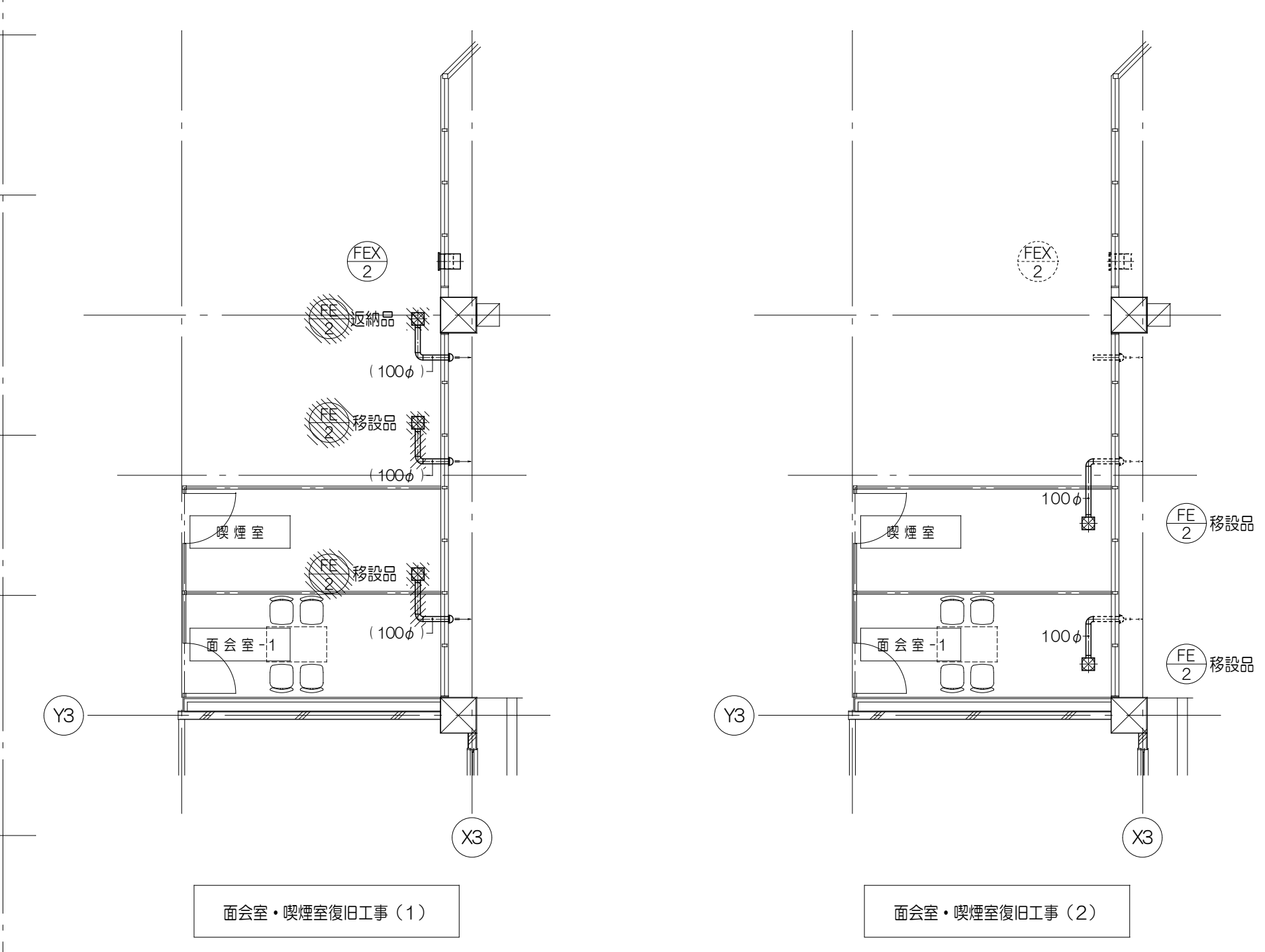
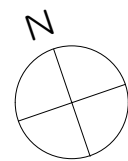




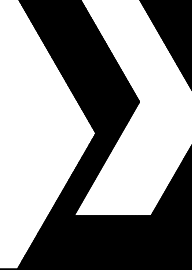
注記 1.  は新設ダクトを示す。
2.  は既設ダクトを示す。
3.  はコア抜きを示す。
4.  は撤去機を示す。(病院へ納品)
5.  は撤去ダクトを示す。



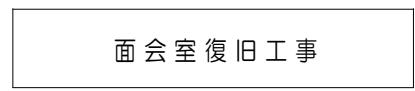
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎廣明 一般建築士登録番号 第269771号	設 計 者 川崎廣明 主任技術者 高橋一也 協理 武田海威 監製 坂本771号		件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 東 病棟 換気ダクト設備 1階平面図（改修） 縮 尺 1/100（A1）、1/200（A3） 日 付 2019/12 （令和元年）	Job-No 1906 機械 28
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所				



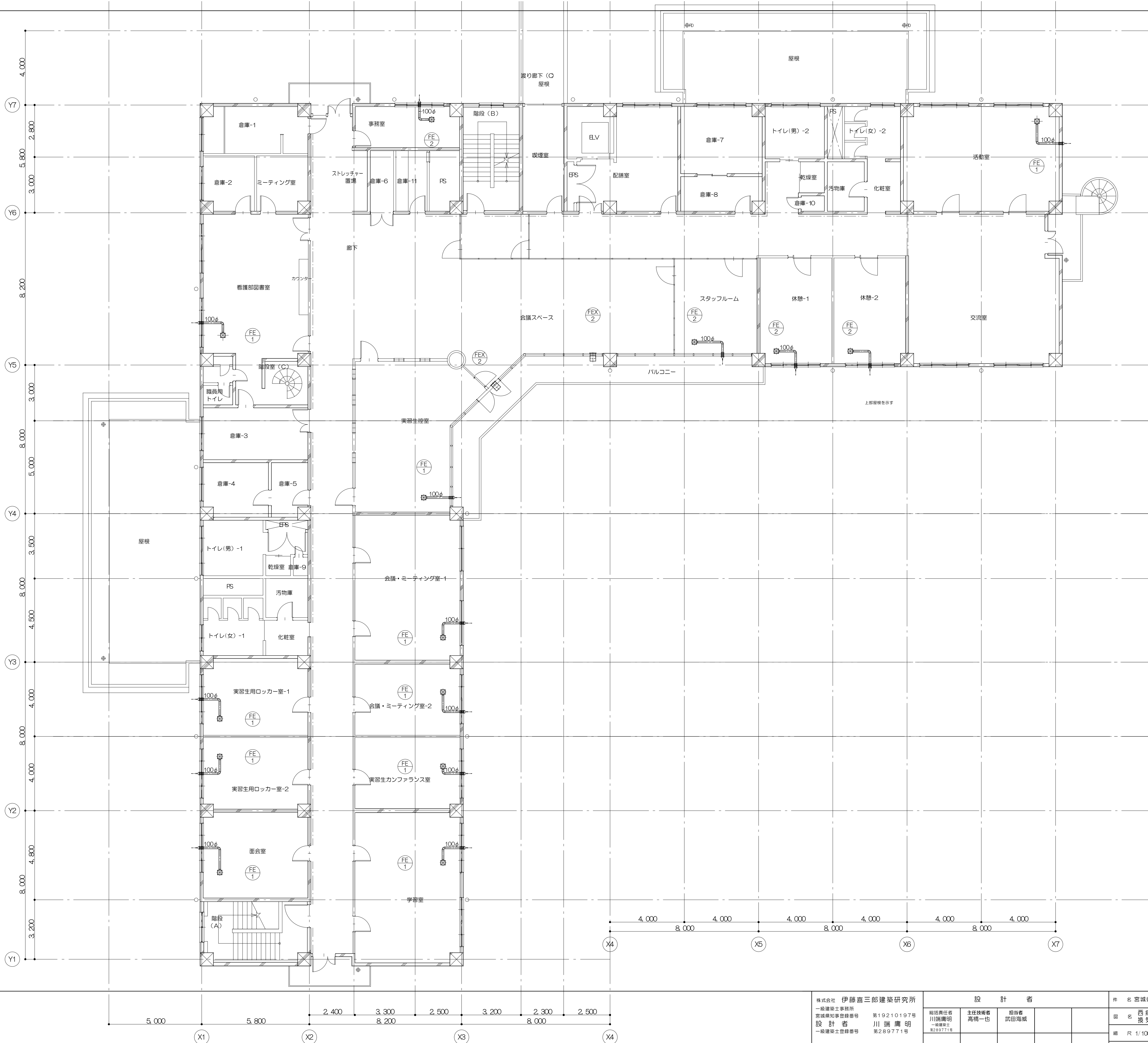
- 注記1 〇〇〇〇 は新設ダクトを示す。
2 (〇〇〇) は既設ダクトを示す。
3 〇〇〇〇 はコア抜きを示す。
4 〇〇〇〇 は撤去機材を示す。(病院へ納品)
5 〇〇〇〇 は撤去ダクトを示す。



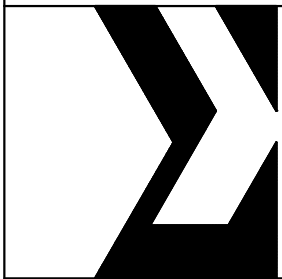
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 廣明 一級建築士登録番号 第289771号		設 計 者 総括責任者 川端廣明 一級建築士登録番号 第289771号 主任技術者 高橋一也 担当 武田海城				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 東病棟 換気ダクト設備 2階平面図 (改修) 縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)		Job No. 19069 機械 29	
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所									



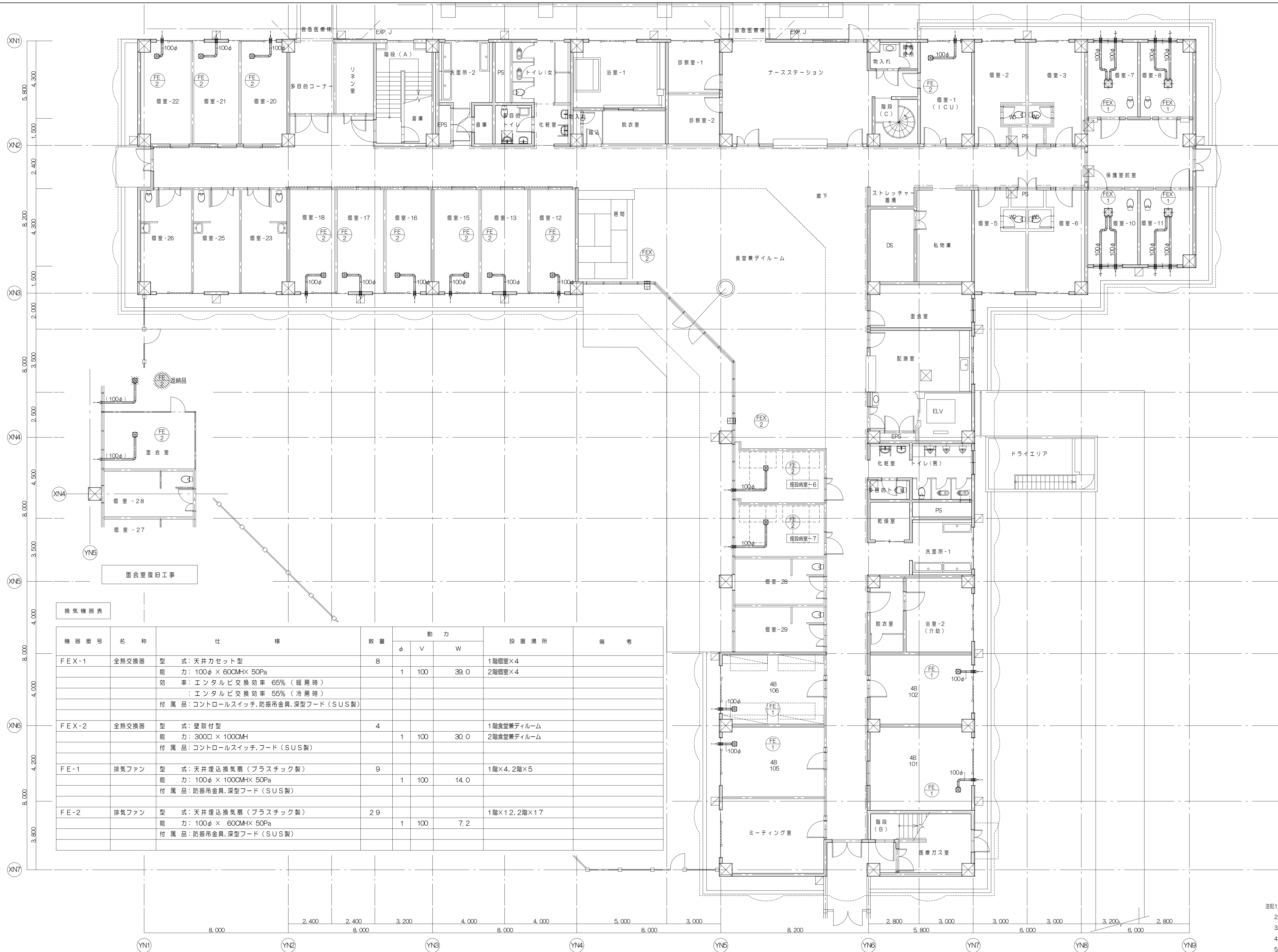
- | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|---------------|-------------|--|---|-----------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 | 設 計 者 | | | | 作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 | Job-No
19069 |
| 一般建築士事務所
宮城県事業登録番号 英19210197号 | 総務責任者
川端清明
一般建築士事務所登録番号 第289771号 | 主任技術者
高橋一也 | 担当者
武田海城 | | 国 名 西 病棟
換気ダクト設備 1 階平面図 (改修後) | 機械 |
| 設計者
川端清明
一般建築士登録番号 第289771号 | | | | | 縮 尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年) | 30 |
| 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所 | | | | | | |



注記1 〇〇 は新設ダクトを示す。
2 (〇〇) は既設ダクトを示す。
3 〰〰〰 はコア抜きを示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一級建築士登録番号 第289771号		設計者 総括責任者 川端 庸明 主任技術者 高橋 一也 担当者 武田 海城 監理者 伊藤 喜三郎 監理者 伊藤 喜三郎				件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 国名 西宮様 換気ダクト設備 2階平面図（改修後） 縮尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日付 2019/12 (令和元年)	31 機械
		伊藤喜三郎建築研究所					

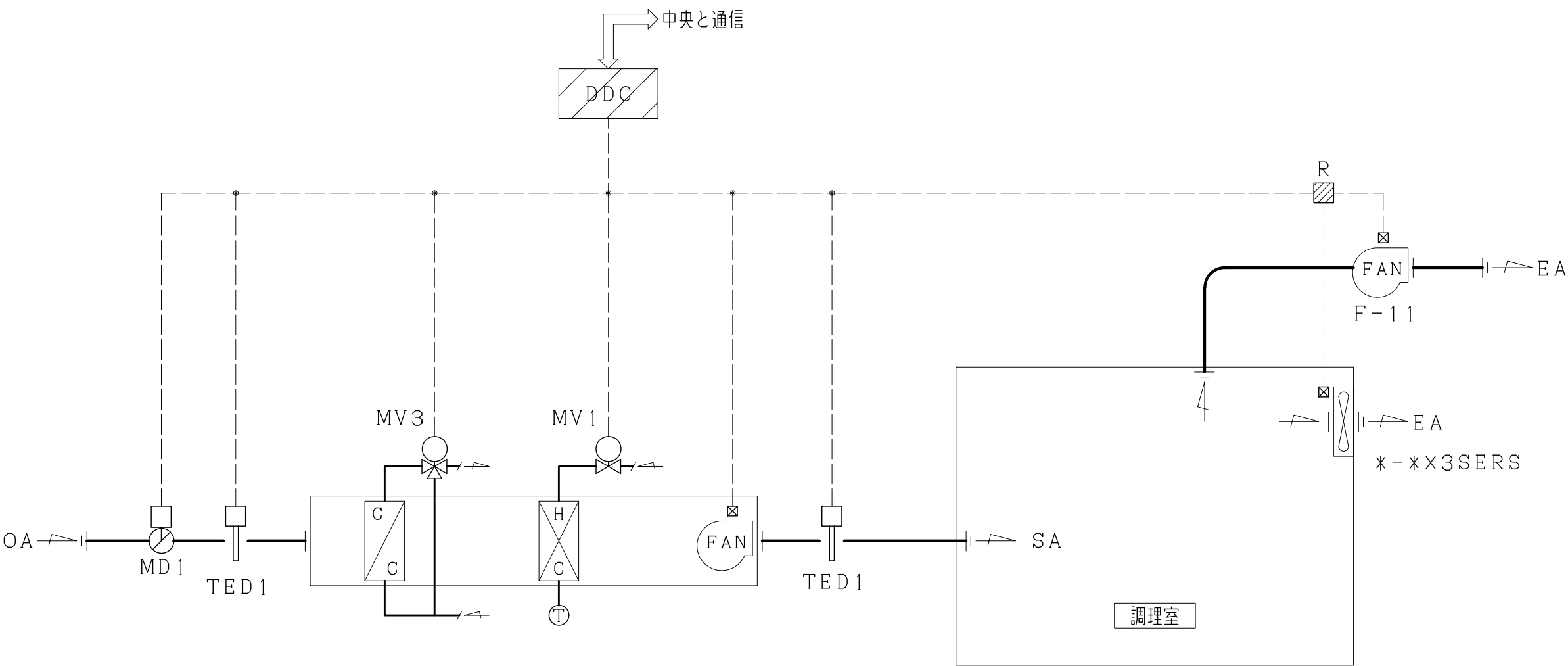
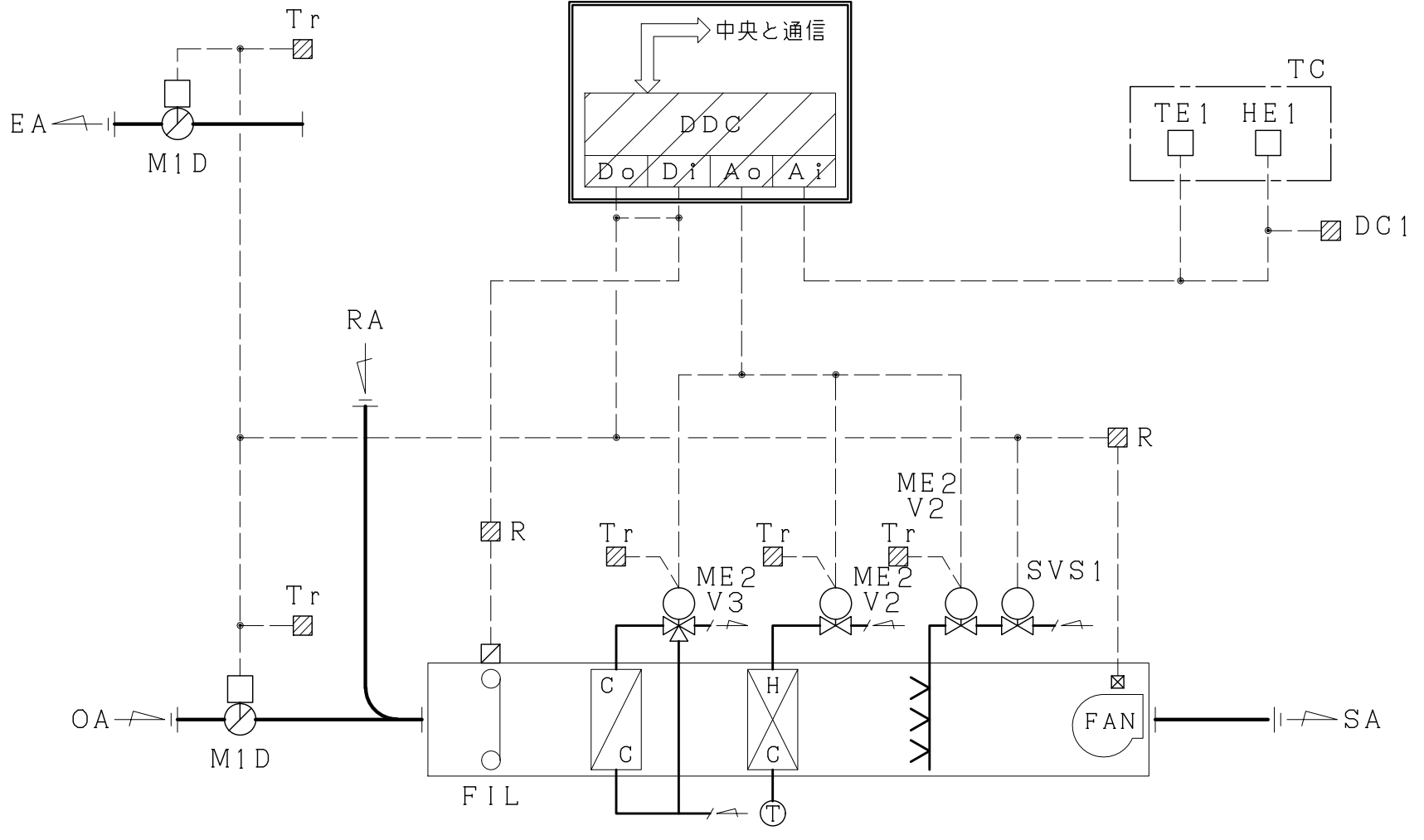
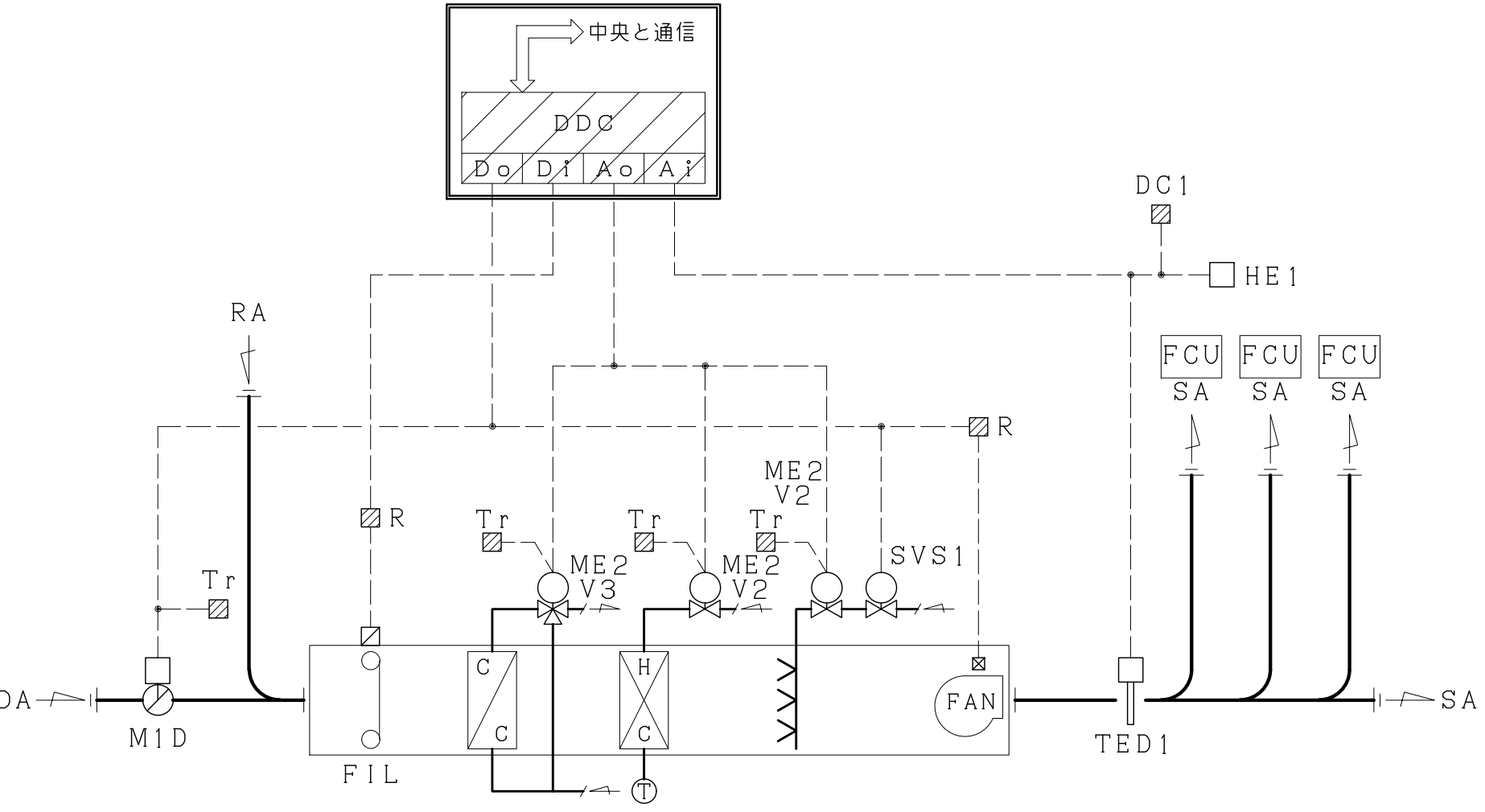
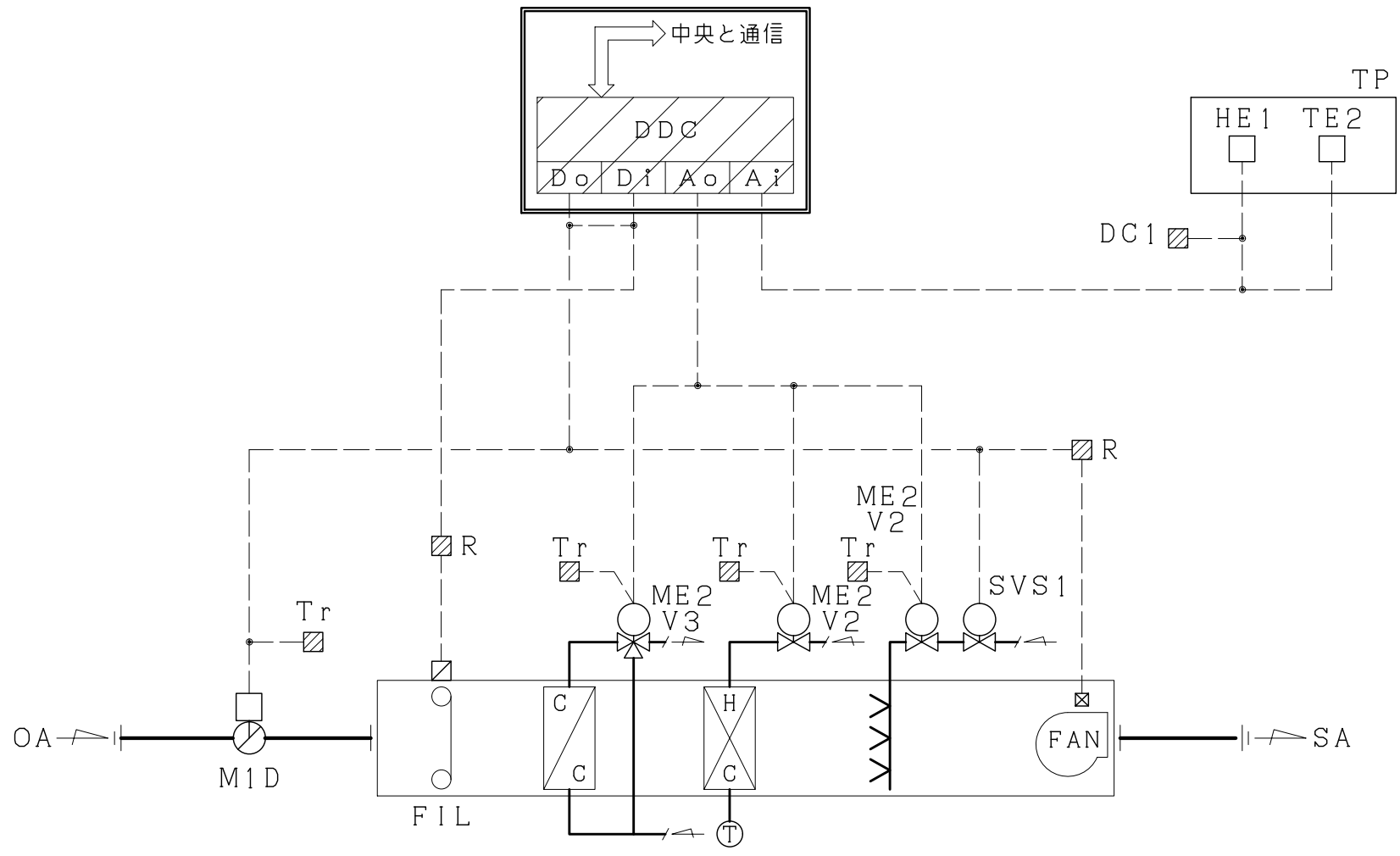
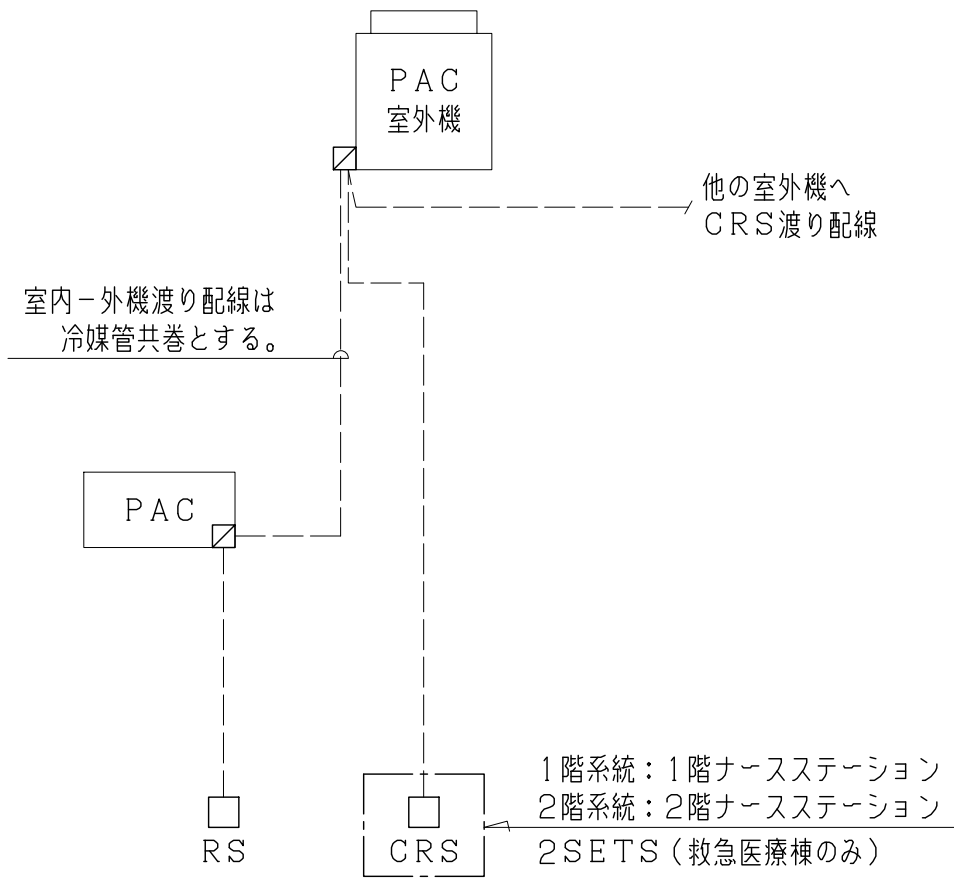
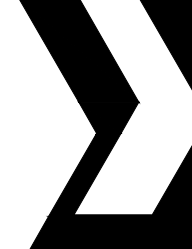


〔病院入納品〕



注記1 〇〇 は新設ダクトを示す。
2 〇〇 はコア抜き部を示す。
3 〇〇 は撤去機器を示す。(病院へ納品)

	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一級建築士登録番号 第289771号				設 計 者 総括責任者 川端 庸明 主任技術者 高橋 一也 担当者 武田 海蔵				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 JGS-19069
	国 名 北 病 棟 換気ダクト設備 2階平面図 (改修後)				機 械				
	縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)				33				
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所								

〈新設〉外調機制御（1SET） AHU-1 本館棟B1階系統  〈制御内容〉 - 給気温度制御 1) 給気温度が設定値となるよう冷水3方弁、加熱2方弁の比例制御を行う。 - 凍結防止制御 1) 外気取込温度が設定値以下の場合、下記の通り凍結防止制御を行う。 a. 冷水3方弁コイル側全開（バイパス側全開） b. 加熱2方弁設定開度 - ファンインターロック制御 1) 外調機停止時。下記の通りとなるようインターロック制御を行う。 a. 外気取入ダンパ全開 b. 冷水3方弁コイル側全開 c. 加熱2方弁全開 d. 排気ファン停止 〈中央と通信〉 - 外調機発停・状態・警報 - 給気温度計測・設定 - 外気取込温度計測 - 凍結防止制御実行中 〈注記〉 - 電源送りは電気設備工事とする。 - 外調機と排気ファンの連動は電気設備工事とする。 - 凍結防止時の制御弁所定開度は、外調機メーカーと協議の上、決定とする。	〈改修〉空調機制御-2（1SET） AC-2 本館棟1、2階系統  〈制御内容〉 - 室内温度による冷却用3方弁及び加熱用2方弁の比例制御 - 室内温度による加温用2方弁の比例制御 - ウォーミングアップ制御 - ファンインターロック制御 〈中央と通信〉 - 室内温度設定、計測 - 室内温度設定、計測 - フィルター巻取り完了	〈改修〉空調機制御-3（2SETS） AC-3 本館棟3階系統 AC-4 本館棟1～3階系統  〈制御内容〉 - 給気温度による冷却用3方弁及び加熱用2方弁の比例制御 - 室内温度による加温用2方弁の比例制御 - ウォーミングアップ制御 - ファンインターロック制御 〈中央と通信〉 - 給気温度設定、計測 - 室内温度設定、計測 - フィルター巻取り完了 〈凡例〉 ：改修部分を示す。	〈改修〉空調機制御-4（1SET） AC-5 厨房棟系統  〈制御内容〉 - 室内温度による冷却用3方弁及び加熱用2方弁の比例制御 - 室内温度による加温用2方弁の比例制御 - ファンインターロック制御 〈中央と通信〉 - 室内温度設定、計測 - 室内温度設定、計測 - フィルター巻取り完了 〈凡例〉 ：改修部分を示す。	パッケージリモコンスイッチ取付及び渡り線工事（マルチ）  〈注記〉 - パッケージ、CRS（集中リモコン）への電源送りは、電気設備工事とする。 - RS（手元スイッチ）、CRS（集中リモコン）は、パッケージ付属品とする。 - 室内-外機の渡り線は冷媒管共巻きとする。 - パッケージ台数、リモコン系統は平面図参照とする。
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務課 高橋一也 設計者 武田浩威	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 自動制御設備 計装図-1（改修後） 縮尺 ー 日付 2019/12（令和元年） 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 機械 34

パッケージリモコンスイッチ取付及び渡り線工事（ツイン）

The diagram illustrates the wiring for a twin unit system. It features two rectangular boxes, both labeled 'PAC'. The top box is labeled 'PAC 室外機' (Outdoor Unit), and the bottom box is labeled 'PAC' (Indoor Unit). A dashed line connects the two boxes, representing the refrigerant pipe. A horizontal line segment is drawn between the two boxes, with the text '室内-外機渡り配線は冷媒管共巻とする。' (Indoor-outdoor unit crossing wiring is to be bundled with the refrigerant pipe) written above it. At the bottom of the diagram, there is a small square box labeled 'RS' (Remote Switch). A dashed line connects the bottom of the 'PAC' box to the 'RS' box.

室内-外機渡り配線は
冷媒管共巻とする。

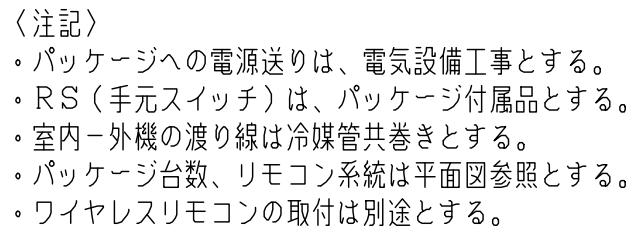
PAC 室外機

PAC

RS

〈注記〉

- パッケージへの電源送りは、電気設備工事とする。
- RS（手元スイッチ）は、パッケージ付属品とする。
- 室内-外機の渡り線は冷媒管共巻とする。
- パッケージ台数、リモコン系統は平面図参照とする。
- ワイヤレスリモコンの取付は別途とする。



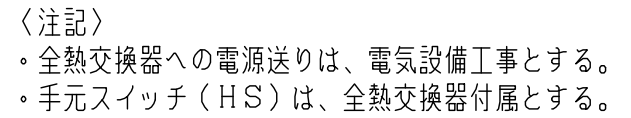
全熱交換器廻り工事

FEX

HS

〈注記〉

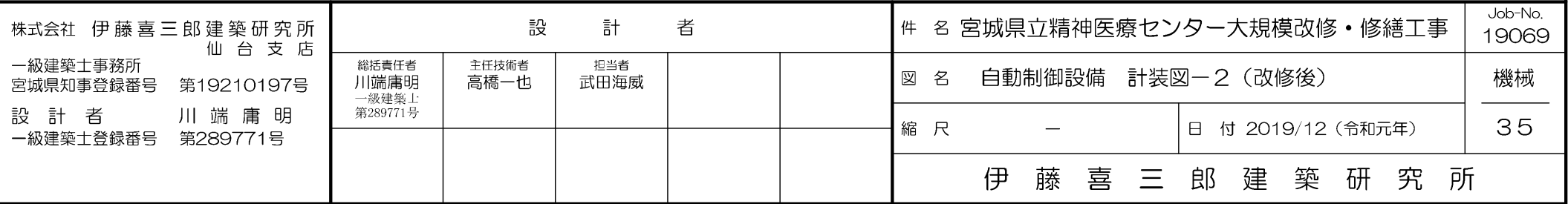
- ・全熱交換器への電源送りは、電気設備工事とする。
- ・手元スイッチ（HS）は、全熱交換器付属とする。



記 号	名 称	仕 様	備 考
TED1	挿入形温度検出器	〔電子式・デジタル式、制御又は計測、-20～50℃ 測湿抵抗体 (Pt1000Ω)〕	
DDC	デジタルコントローラ	〔デジタル式、2位置＋比例＋積分＋微分及びその組合せによる動作 接点・抵抗値・パルス・電圧・電流出力〕	
MD1	直結形ダンパ操作器	2位置、電源：AC24V、入力信号：有電圧接点	
MV1	電動2方弁	比例、電源：AC24V、電圧値入力、蒸気用	バルブサイズ表参照
MV3	電動3方弁	比例、電源：AC24V、電圧値入力	バルブサイズ表参照
R	補助リレー	出力接点：4C、使用電圧：AC24/100/200V	

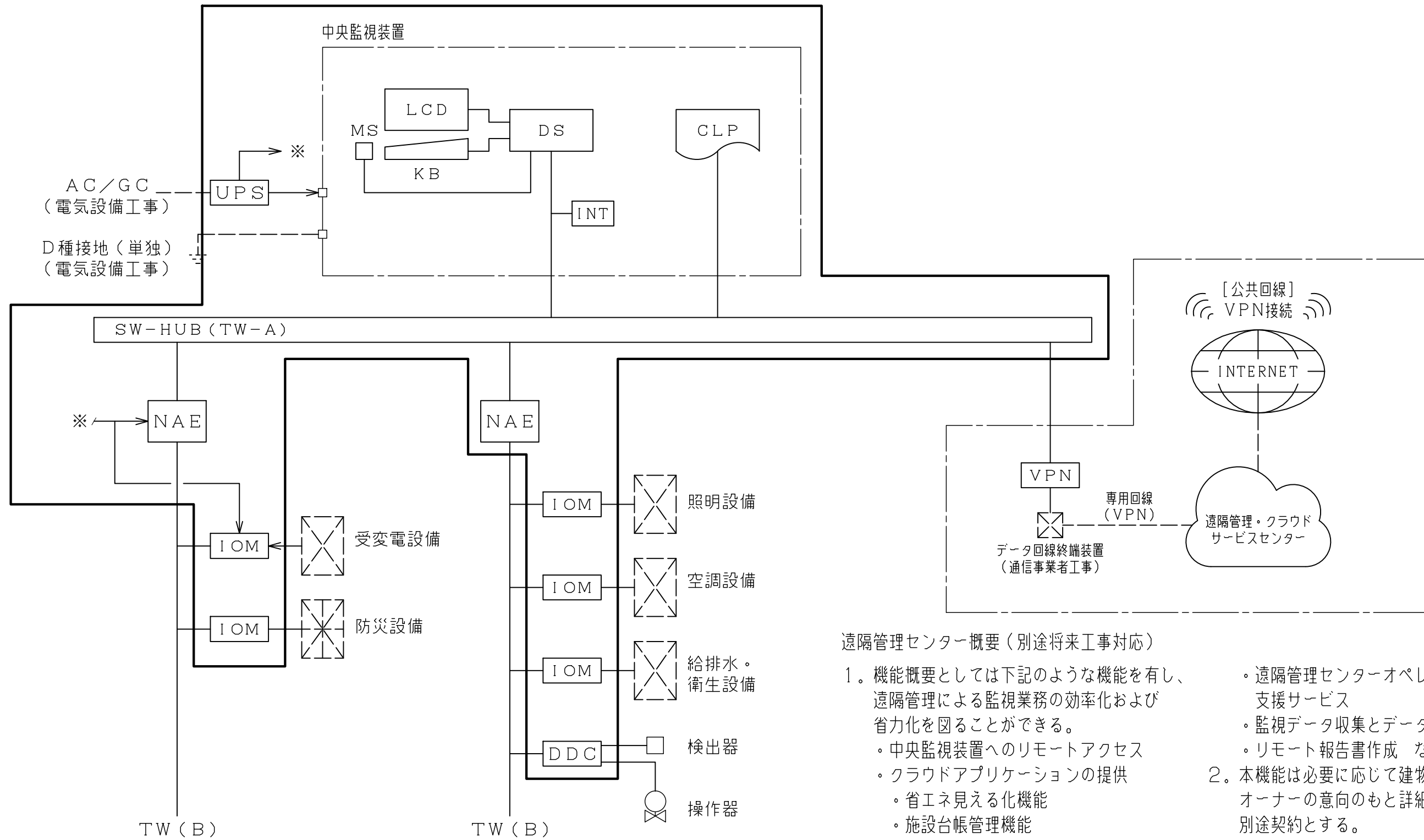
[illegible]

盤 名 称	系 統 名	参 考 寸 法 (mm)			備 考
		W	H	D	
	〈 新設 〉				
A-CP-1 (屋外防水)	外調機制御 中央監視リモート	700	1400	250	
	〈 盤改造 〉				
A-RS-1	中央監視リモート機器更新				
A-DP-1	空調機制御-4 (AC-5用DDC更新)				
B-RS-1	中央監視リモート機器更新				
B-RS-2	中央監視リモート機器更新				
B-DP-1	給湯槽制御回路追加 中央監視リモート機器更新				
B-DP-2	空調機制御-2 (AC-2用DDC更新) 空調機制御-3 (AC-3・4用DDC更新)				



＜監視システムコンセプト＞

本中央監視装置は、機能分散されたシステムにより各種設備機器の運転・警報監視・各種計測などを総合的、かつ効率的に実現する。
必要に応じて本体側システムを変更することなく、遠隔地での操作・監視が可能となり、省力化や省エネルギー化をサポートすることができるシステムとする。
また、現地設置の専用端末による操作だけでなく、ノートPC、タブレット端末、スマートフォンなど多種多様な端末に対応し、
どのデバイスにおいても統一した操作感を提供する。原則として、フィールドバスは接続性を重視して、オープンプロトコルを採用し、
各操作端末とサーバ間の通信においてはHTTPS（SSL/TLS）プロトコルにより通信内容を暗号化することでネットワークセキュリティを確保する。



- 遠隔管理センター概要（別途将来工事対応）
- 機能概要としては下記のような機能を有し、遠隔管理による監視業務の効率化および省力化を図ることができる。
 - 中央監視装置へのリモートアクセス
 - クラウドアプリケーションの提供
 - 省エネ見える化機能
 - 施設台帳管理機能
 - テナントサーバ機能 など
 - 日報帳票作成・メール配信
 - 本機能は必要に応じて建物竣工後、ビルオーナーの意向のもと詳細機能を決定し、別途契約とする。
 - 遠隔管理センター提供業者はISO27001（情報セキュリティ）取得を必須とする。
- ・遠隔管理センターオペレータによる運転支援サービス
- ・監視データ収集とデータ保全
- ・リモート報告書作成 など

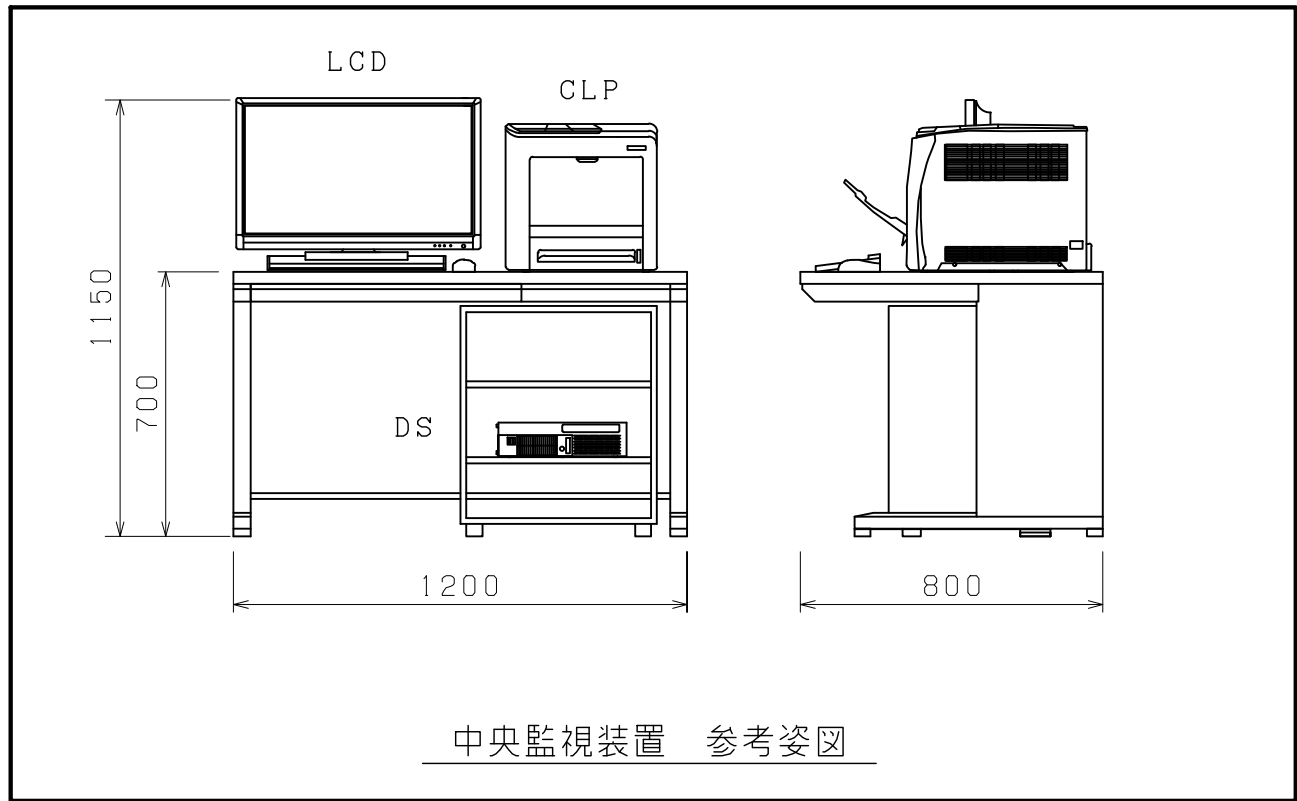
中央監視システム構成図

中央監視装置ハード仕様概要

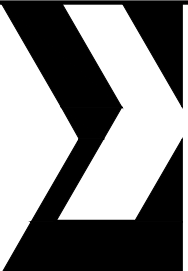
記 号	名 称	機 能 概 要	ハ ー ド 仕 様 概 要		備 考
DS	中央処理装置（データサーバ）	システム全体の管理、処理を行う。 ネットワークに接続されるNAE（Webサーバ）を統括するサイトディレクターとして機能する。 システムで管理する各種時系列データ等をデータベース化して保存する。	主処理装置 主記憶容量 補助記憶装置 光学ドライブ 最大管理点数 OS	マイクロプロセッサ 1GB以上 固定ディスク 80GB以上×2台（RAID1） DVDドライブ 1000点 Windows	
LCD	カラーディスプレイ	システムのオペレーションガイドとして、各種一覧、システムグラフィックの表示を行う。 また、マルチウィンドウ表示による複数のグラフ、データの同時表示機能により、監視、操作が容易に行える。	サイズ 表示色 表示ドット数 グラフィック枚数	27型 1677万色 27型：1920×1080ドット 10枚（参考）	グラフィック枚数は参考値とし、実施時には協議の上決定する。
KB/MS	キーボード マウス	各種操作、パラメータの設定を行う。	キー形式 マウス	フルキーボード 光学式	
CLP（A4）	カラー レーザープリンタ	監視端末からの各種印刷を行う。	印字方式 印字速度 印字用紙 印字色	半導体レーザー＋乾式1成分電子写真方式 A4モノクロ 25枚／分、A4カラー 25枚／分 普通紙（A4～A6） 各色256階調、1670万色	
NAE	ネットワーク オートメーション エンジン （Webサーバ）	ユニット毎にシステムのデータベース、各種制御機能を有し、これらの管理、処理を行うと同時にWebサーバとして機能する。	主処理装置 主記憶容量 物理層／通信方式 通信プロトコル	マイクロプロセッサ フラッシュメモリ128MB以上 SDRAM 128MB以上 Ethernet HTTP、BACnet／IP、SNTP、SMTP、SNMP	
IOM	入出力モジュール	管理ポイントの入力又は出力を行う。	入出力仕様	中央監視点入出力インターフェイス参照	
DDC	デジタル コントローラ	空調機の温湿度制御や、熱源装置の制御を行う。	機能	自動制御計装図参照	
RS	リモート盤	NAE、IOM、DDCを収納し、中央監視（管理ポイント）、および自動制御関連の入出力を行う。	管理ポイント その他	中央監視点一覧表参照 自動制御機器内蔵	参考サイズは自動制御盤一覧表を参照
TW	中央監視用伝送幹線	（A）基幹ネットワーク 中央監視装置、NAE間の通信を行う。 （B）フィールドバス NAEとその下位に接続される機器（DDC等）との通信を行う。	物理層／通信方式 通信プロトコル 通信速度	Ethernet HTTP、BACnet／IP、SNTP、SMTP、SNMP 100Mbps RS-485 / トークンパッシング BACnet MS/TP 38400bps	
SW-HUB	スイッチングハブ	Ethernetスイッチ	通信速度 デバイス接続IF	10Mbps／100Mbps 10BASE-T、100BASE-TX	
UPS	無停電電源装置（簡易型）	停電時にもシステムの必要部分が機能するように、電源供給を行う。	入力電源 出力電源 出力容量 停電補償時間	1φ 100V 1φ 100V 0.75KVA 10分間（寿命初期）	
VPN	VPNルータ	通信データを暗号化することにより、インターネット回線を仮想的に専用回線として使用する機能を有し、ネットワーク間の中継を行う。	通信方式 暗号化プロトコル	光回線推奨 1Psec	遠隔管理センターの指定品とする。

＜凡例＞

：改修部分を示す。



中央監視装置 参考姿図

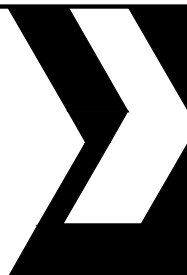


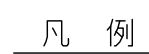
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 崎 康 明 一般建築士登録番号 第289771号		設 計 者 設計責任者 川崎康明 主任技術者 高橋一也 担当 武田尚蔵				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 自動制御設備 中央監視装置仕様書-1 (改修後) 縮 尺 ー 日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 機械 36 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所
--	--	--	--	--	--	---	---

中央監視システムの機能																																																																					
〈機能概要〉 本システムは、分散設置された制御システム端末から収集された各種設備機器の運転状態、故障警報、各種計測計量などの管理ポイントをビル管理者が一元管理できるシステムとする。ユーザーインターフェイスにはWebブラウザを使用し、監視、操作ができるシステムとする。 監視端末は、据え置きの監視装置に加えて、ノートPC、タブレット端末やスマートフォン（Windows・Android・macOS・iOS）をサポートし、どのデバイスにおいても統一した操作感を提供する。各操作端末とサーバ間の通信においては、HTTPS（SSL/TLS）プロトコルを用い、通信内容を暗号化することでネットワークセキュリティを確保する。 また、各種履歴、計測値、積算値等のデータの蓄積は汎用のデータベース管理システム（SQL等）にてデータベース化して管理し、蓄積データを利用するアプリケーション（BMS等）に容易に対応できるものとする。																																																																					
1. ユーザー管理機能 （1）パスワード設定 システムへのログインにはパスワード（ユーザー名/パスワード）の入力を必要とし、パスワードによりユーザーの操作を4レベルで制限することができる。 （2）ユーザー認証データ暗号化 各デバイス間のユーザ認証は暗号化されたパスワードにより行われ、第3者からの不正アクセスを防止する。 （3）アイテムのカテゴリ分け アイテムをカテゴリ（最大162）に振り分け、ユーザー毎にカテゴリの操作権限を設定できる。 （4）タイムシート ユーザー毎に操作可能な時間帯を制限する事ができる。 （5）パスワード期限 パスワードを無期限に有効にするか、1～90日間で有効にする事ができる。 （6）パスワード固有性（セキュリティ強化） パスワード変更する際、過去に使ったパスワードを1～12個の範囲で記憶し、過去に使ったパスワードを使用させないようにする。 （7）停止セッション オペレータがログアウトせずに操作を終了してから一定時間が経過するとログアウトする。ログアウト時間は、1～300分の範囲か、使われのない設定も可能とする。 （8）アカウントロックアウト パスワード誤入力回数により、アカウントをロックすることができる。																																																																					
2. 表示機能 （1）ナビゲーションツリー表示 システム内の物理的な場所やシステムをツリー状に表示する。ユーザー毎に表示するアイテムを運用管理区分（空調/電気等）でカスタマイズしたナビゲーションツリー表示を作成できる。メニューバーにはログインしているユーザー名が表示される。 （2）グラフィック画面表示 管理ポイントの状態、計測値、制御設定値等はグラフィック画面にてシステム単位で一括表示する。グラフィック画面にはシステム系統図や平面図とともに管理ポイントデータが表示される。系統に関するグラフィック画面は、ナビゲーションツリー表示から直接選択して表示できる。 （3）レイヤー表示機能 グラフィック画面の構成パーツをレイヤー分けし、表示/非表示を切り替えることができる。（例：平面グラフィックを部屋名称/間仕切り/ダクト図/注記 などのレイヤー表示ができる） （4）タッチボード表示 システムタッチボードは、選択された系統の設備や警報/メンテナンス一覧を表示する。 設備タッチボードは、選択された設備の警報履歴、ユーザ変更履歴、グラフィック、トレンド、設備関連情報を表示する。タッチボード画面は順番や位置をカスタマイズすることができる。（全画面、1/4、1/2縦・横で好きな位置に割り当てが可能） （5）画面拡大および縮小表示 グラフィック画面の該当領域の拡大表示とグラフィックの縮小表示ができる。 （6）未確認警報および警報点一覧表示 警報発生時の未確認警報一覧や過去から現在までに発生した警報点一覧の表示ができ、さらに設備連携情報を表示し、1クリックで関連設備の絞り込みができる。 また、警報点に対しコメント（対処法等のコメントを最大100文字）を書き込むことができる。 （7）各種一覧表示 現在警報中やオフライン中、制御機能実行禁止中の管理ポイント、アイテムを一覧表示する。																																																																					
（8）操作記録（監査記録）一覧表示 ユーザー操作を監査記録として設備ごとに一覧表示する。 操作日、ポイントによる絞り込みや操作記録に対しコメント（操作理由等）を書き込むことができる。 （9）検索グループ一覧表示 検索ボックスにより、系統、設備を名称検索することができる。 （10）各種履歴一覧表示 警報履歴、操作履歴を履歴種別毎・ポイント種別毎・日時指定範囲に検索し一覧表示できる。 （11）管理点情報表示 管理ポイント、アイテムに関する詳細情報を表示する。 （12）オブジェクト拡張検索機能 監視オブジェクトの条件付け検索（フィルタリング）ができる。 検索条件（フィルタ） ・系統・設備 ・設備タイプ（空調機・VAV・一次側熱源など） ・オブジェクトタイプ（Ai・Ao・トレンドなど） ・オブジェクト名称（発停・給気温度など） ・ワイルドカード設定可能 検索結果には、ユーザーのオブジェクトや系統に対する権限が考慮される。 （13）トレンド表示（ワンポイント） ユーザーが選択した管理ポイント（1点）のトレンドデータをグラフ形式（マーカー付折れ線、棒）で表示する。 サンプル周期は予め設定されたものとする。（1分～1週間まで） （14）トレンド表示（マルチポイント） ユーザーが選択した複数の管理ポイントのトレンドデータをグラフ形式（マーカー付折れ線、棒）表示する。 表示形式は、CSVまたはPDF形式で取得できる。 表示ポイント数は、表示形式で最大10点/画面、グラフ形式で最大10点/画面まで可能とする。 （15）警報メッセージ表示 予め設定された警報メッセージを表示できる。 （16）日付時刻表示 画面に現在の日付および時刻を常時表示する。 （17）スペース&イクイブメント機能（関連管理点へのアクセス） 状態・異常などを関連する設備の情報と共に一覧表示できる。 例えば、室内温度の異常発生時、関連するVAV状態→AHU給気温度計測値→熱源機ポンプの状態 などの情報をスムーズに取得でき、原因追及のサポートとなる。																																																																					
4. 操作機能 （1）個別オン/オフ操作 ナビゲーションツリー、グラフィック画面、各種一覧からポイント単位でオン/オフ操作ができる。 ポイントによってオペレータ強制操作/解除が可能とする。 （2）グループ発停操作 管理ポイントは、グループ毎にオン/オフ操作ができる。 （3）設定操作 ナビゲーションツリー、グラフィック画面、各種一覧から温度、湿度、ダンパ開度等の設定ポイントに対し設定操作ができる。 （4）ポイントロックおよびアンロック操作 管理ポイントに対して、警報メッセージ表示、警報監視、通信、制御機能等の実行禁止操作および解除操作ができる。 （5）パラメータ設定変更操作 スケジュール制御、アナログ上下限監視等の機能に使用するパラメータの設定、および変更操作ができる。 （6）各種一覧表示操作 未確認警報一覧、各種一覧の表示操作ができる。 （7）検索グループ一括コマンド発行 オブジェクト拡張検索機能により一覧表示した全オブジェクトに対して、一括でコマンド発行を行うことができる。 （8）カレンダー変更操作 年/月/日/曜日/時刻の変更操作ができる。 （9）一括スケジュール設定 オン/オフポイントに対して個別に設定されたスケジュールを任意に選択し、任意に選択した日のスケジュールを表示、一括変更することができる。期間指定、曜日指定（毎週）、カレンダー連携、週間スケジュールなど柔軟な設定ができる。																																																																					
5. 制御機能 （1）スケジュール制御 年間カレンダー、（特定日、休日等）週間スケジュールを自由に組合わせてオン/オフポイント、設定ポイントに対してスケジュールに従ったコマンドを発行できる。 また、管理ポイントの警報監視実行/停止、トレンドデータ収集開始/停止に対してもスケジュール制御を行うことができる。 ・ON/OFF出力回数：最大32回/日 （2）ソフトインターロック制御 1ポイントまたは複数ポイントの状態変化により、予め指定した他のポイントに対してオン/オフ等の命令を自動的に送出する。																																																																					
6. 記録機能 （1）警報発生記録 警報状態、未確認警報状態のポイントの名称、警報種別、発生時刻等をデータベース化して保存し、ユーザーが必要に応じて記録を呼出し印刷することができる。 （2）操作記録 ユーザーの操作に対しユーザー名、操作種別、操作時刻等をデータベース化して保存し、ユーザーが必要に応じて記録を呼出し印刷することができる。 （3）各種一覧記録 各種一覧画面から一覧データ（警報、オフライン、禁止、強制操作レポート）を印刷することができる。 （4）各種履歴一覧記録 各種履歴一覧表示したデータを印刷することができる。 また、これらのデータをCSVファイルとして出力できる。 （5）管理ポイント情報記録 管理ポイントの現在の状態、詳細情報、トレンドデータ、トレンドグラフ等をポイント単位に表示させ印刷することができる。 （6）トレンド（マルチポイント）データ/グラフ記録 トレンド表示（マルチポイント）にて表示するトレンドデータ、トレンドグラフを印刷することができる。 （7）画面ハードコピー ディスプレイに表示されている画面をコピーし、印刷することができる。																																																																					
7. ビルマネージメント機能 （1）長期データ収集 電力量、熱量等のエネルギー使用量、温湿度等の計測値を所定の周期で収集し、データベース化して保存する。 （2）データロガー機能（日報/月報/年報） 長期データ収集により収集された使用量、計測値のデータベースからポイントを指定して日報/月報/年報を作成する。手動又は指定時刻に自動的に印刷できる。 （3）四則演算機能 収集されたデータや係数等を使って四則演算を行い、演算結果を日報/月報/年報に追加することができる。																																																																					
8. セキュリティ・モビリティ機能 （1）セキュリティ機能（暗号化通信） フィールドバスは接続性を重視して、オープンプロトコルを採用し、各操作端末とサーバ間の通信においてはhttps（SSL/TLS）プロトコルにより通信内容を暗号化することでネットワークセキュリティを確保する。 （2）モビリティ機能（マルチプラットフォーム） 現地設置の専用端末による操作だけではなく、ノートPC、タブレット端末、スマートフォンなど多種多様な端末に対応し、どのデバイスにおいても統一した操作感を提供する。 タブレット端末、スマートフォンを使用した際に、ピンチイン・ピンチアウトにより容易に画面の拡大縮小を可能とする。																																																																					
9. クラウド機能（別途契約範囲） （1）遠隔管理センター（ROC）を介した、クラウドアプリケーションにより監視業務の効率化および省力化を図ることができる。 ＜提供クラウドアプリケーション例＞ ・エネルギーマネジメント機能（EneWorks） ・ファシリティマネジメント機能（FmWorks） ・テナントサーバ機能 など （2）本機能は必要に応じて建物竣工後、ビルオーナーの意向のもと詳細機能を決定し、別途契約とする。 （3）遠隔管理センター提供業者はISO27001（情報セキュリティ）取得を必須とする。																																																																					
中央監視点入出力インターフェイス <table><tr><th>内 容</th><th>リモート盤</th><th>配 線</th><th>監視対象制御盤等</th><th>備 考</th></tr><tr><td>オン/オフ操作</td><td></td><td>DC24V</td><td></td><td>CX、TXは、DC24Vリレー</td></tr><tr><td>状態・故障監視</td><td></td><td>DC24V</td><td></td><td>運転信号 故障信号 51X、52Xは、無電圧接点</td></tr><tr><td>オン/オフまたは切換操作</td><td></td><td>DC24V</td><td></td><td>TXは、DC24Vリレー</td></tr><tr><td>状態監視</td><td></td><td>DC24V</td><td></td><td>52Xは、無電圧接点ラッチ出力</td></tr><tr><td>状態・故障監視</td><td></td><td>DC24V</td><td></td><td>51X、52Xは、無電圧接点</td></tr><tr><td>上下限警報監視</td><td></td><td>DC24V</td><td></td><td>上限、下限は、無電圧接点</td></tr><tr><td>状態または故障・警報監視</td><td></td><td>DC24V</td><td></td><td>無電圧接点</td></tr><tr><td>温度計測</td><td></td><td></td><td></td><td>PT100Ω PTCシリコンセンサ</td></tr><tr><td>計測</td><td></td><td></td><td></td><td>0~10V 4~20mA 温度、圧力、電圧、電流等</td></tr><tr><td>積算</td><td>DC24V</td><td></td><td></td><td>電力量等 〔パルス幅20msec以上〕</td></tr><tr><td>アナログ出力</td><td></td><td></td><td></td><td>ダンパー バルブモータ等</td></tr></table>										内 容	リモート盤	配 線	監視対象制御盤等	備 考	オン/オフ操作		DC24V		CX、TXは、DC24Vリレー	状態・故障監視		DC24V		運転信号 故障信号 51X、52Xは、無電圧接点	オン/オフまたは切換操作		DC24V		TXは、DC24Vリレー	状態監視		DC24V		52Xは、無電圧接点ラッチ出力	状態・故障監視		DC24V		51X、52Xは、無電圧接点	上下限警報監視		DC24V		上限、下限は、無電圧接点	状態または故障・警報監視		DC24V		無電圧接点	温度計測				PT100Ω PTCシリコンセンサ	計測				0~10V 4~20mA 温度、圧力、電圧、電流等	積算	DC24V			電力量等 〔パルス幅20msec以上〕	アナログ出力				ダンパー バルブモータ等
内 容	リモート盤	配 線	監視対象制御盤等	備 考																																																																	
オン/オフ操作		DC24V		CX、TXは、DC24Vリレー																																																																	
状態・故障監視		DC24V		運転信号 故障信号 51X、52Xは、無電圧接点																																																																	
オン/オフまたは切換操作		DC24V		TXは、DC24Vリレー																																																																	
状態監視		DC24V		52Xは、無電圧接点ラッチ出力																																																																	
状態・故障監視		DC24V		51X、52Xは、無電圧接点																																																																	
上下限警報監視		DC24V		上限、下限は、無電圧接点																																																																	
状態または故障・警報監視		DC24V		無電圧接点																																																																	
温度計測				PT100Ω PTCシリコンセンサ																																																																	
計測				0~10V 4~20mA 温度、圧力、電圧、電流等																																																																	
積算	DC24V			電力量等 〔パルス幅20msec以上〕																																																																	
アナログ出力				ダンパー バルブモータ等																																																																	
<table><tr><td rowspan="4"> 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 崎 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号 </td><td colspan="2">設 計 者</td><td>件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事</td><td>Job-No. 19069</td></tr><tr><td>副設計責任者 川崎庸明 設計者 高橋一也</td><td>担当部署 武田尚威</td><td>図 名 自動制御設備 中央監視装置仕様書-2 (改修後)</td><td>機械</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>縮 尺 —</td><td>日 付 2019/12 (令和元年)</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="2">伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所</td></tr></table>										株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 崎 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者		件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No. 19069	副設計責任者 川崎庸明 設計者 高橋一也	担当部署 武田尚威	図 名 自動制御設備 中央監視装置仕様書-2 (改修後)	機械			縮 尺 —	日 付 2019/12 (令和元年)			伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所																																												
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 崎 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者		件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No. 19069																																																																	
	副設計責任者 川崎庸明 設計者 高橋一也	担当部署 武田尚威	図 名 自動制御設備 中央監視装置仕様書-2 (改修後)	機械																																																																	
			縮 尺 —	日 付 2019/12 (令和元年)																																																																	
			伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所																																																																		

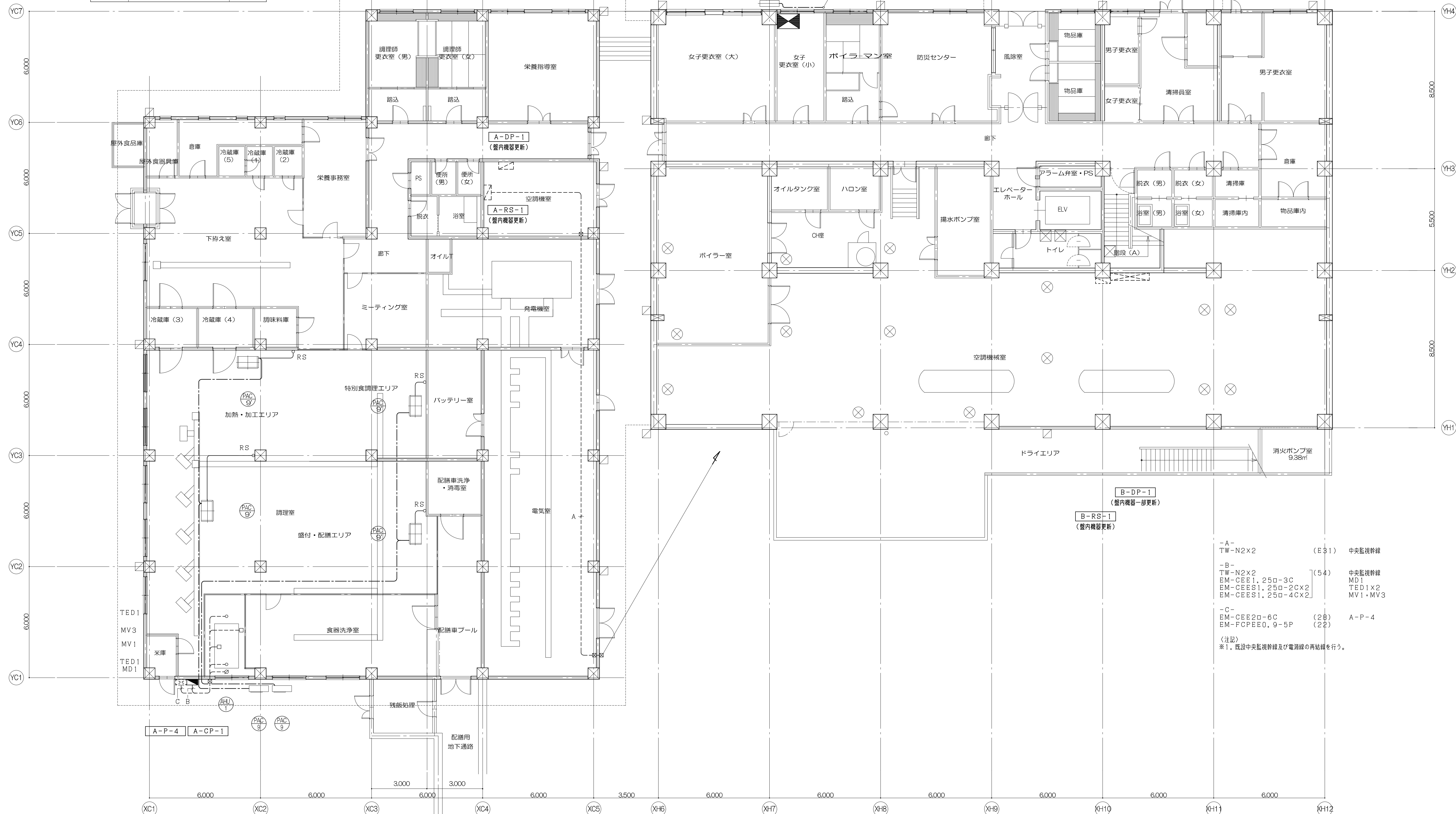
記 号	名 称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視			監視		計 測			計量	備 考
				101 状態 警報	102 状態	103 設定	状態 警報	状態	警報	温度	湿度		
	〈 追加中央監視点 〉												
AHU-1	外調機	A-P-4	A-CP-1	1									
	給気温度	-	A-CP-1			1				1			
	外気取込温度	-	A-CP-1							1			
	凍結防止制御 実行中	-	A-CP-1						1				
PW-1	加圧給水ポンプ 一括	PW-1	A-RS-1							1			※配線・配管工事は電気設備工事
	主遮断器	キュービクル	A-RS-1						1				
	主遮断器 過電流	キュービクル	A-RS-1							1			
	主遮断器 地絡	キュービクル	A-RS-1							1			
	受電不足電圧	キュービクル	A-RS-1							1			
	高圧動力盤遮断器	キュービクル	A-RS-1						1				
	高圧電灯盤遮断器	キュービクル	A-RS-1						1				
	高圧電灯盤2遮断器	キュービクル	A-RS-1						1				
	高圧コンデンサ盤遮断器	キュービクル	A-RS-1						1				
	非常電灯動力盤遮断器	キュービクル	A-RS-1						1				
	母線連絡遮断器	キュービクル	A-RS-1						1				
	受電電圧	キュービクル	A-RS-1									3	
	受電電流	キュービクル	A-RS-1									3	
	受電電力	キュービクル	A-RS-1									1	
	〈 既存中央監視点 〉												
R-1	吸収式冷凍機		B-RS-1	1									
HP-1	温水1次ポンプ		B-RS-1	1									
CP-1	冷水1次ポンプ		B-RS-1					1					
CDP-1	冷却水ポンプ		B-RS-1					1					
CT-1	冷却塔（R-1用）		B-RS-1					1					
CP-3	冷水2次ポンプ		B-RS-1	1									
CP-4	冷水2次ポンプ		B-RS-1	1									
CP-5	冷水2次ポンプ		B-RS-1	1									
CHP-1	冷温水2次ポンプ		B-RS-1	1									
CHP-2	冷温水2次ポンプ		B-RS-1	1									
CHP-3	冷温水2次ポンプ		B-RS-1	1									
	冷凍冷蔵庫		A-RS-1					1					
CDP-4	冷却水ポンプ		A-RS-1					1					
CT-4	冷却塔（冷蔵庫）		A-RS-1					1					
	膨張水槽1 下限警報		B-RS-2							1			
	膨張水槽2 下限警報		B-RS-2							1			
	ボイラー1		B-RS-1					1					
	ボイラー2		B-RS-1					1					
	冷凍機 冷水 往温度		B-RS-1							1			
	冷凍機 冷水 還温度		B-RS-1							1			
	冷凍機 冷却水 入口温度		B-RS-1							1			
	冷凍機 冷却水 出口温度		B-RS-1							1			
	熱交換器 定時 制御温度		B-DP-1							1			
	熱交換器 定時 温水設定		B-DP-1					1					
	熱交換器 定時 往温度		B-RS-1							1			
	熱交換器 定時 還温度		B-RS-1							1			
	熱交換器 随時 制御温度		B-DP-1							1			
	熱交換器 随時 温水設定		B-DP-1					1					
	熱交換器 随時 往温度		B-RS-1							1			
	熱交換器 随時 還温度												

記 号	名 称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視		監視		計 測		計 算		備 考		
				入力 状態 警報	出力 状態 警報	設定 状態 警報	監視 状態 警報	温度	湿度	その他	積算			
AC-2	AC-2本館1.2階空調機		B-RS-2	1										
AC-2	フィルター目詰り 警報		B-DP-2				1							
AC-2	給気温度		B-DP-2					1						
AC-2	給気温度設定		B-DP-2		1									
	1階 ナースステーション 湿度		B-DP-2						1					
	1階 ナースステーション 湿度設定		B-DP-2		1									
AC-3	本館3階空調機		B-RS-2	1										
AC-3	フィルター目詰り 警報		B-DP-2				1							
AC-3	給気温度		B-DP-2					1						
AC-3	給気温度設定		B-DP-2		1									
	3階 図書室温度		B-DP-2						1					
	3階 図書室温度 設定		B-DP-2		1									
AC-4	AC-4本館1.3階空調機		B-RS-2	1										
AC-4	フィルター目詰り 警報		B-DP-2				1							
AC-4	給気温度		B-DP-2					1						
AC-4	給気温度設定		B-DP-2		1									
	2階 医局温度		B-DP-2						1					
	2階 医局湿度設定		B-DP-2		1									
AC-5	厨房排空調機		A-RS-1	1										
AC-5	フィルター目詰り 警報		A-DP-1				1							
	厨房事務室 温度		A-DP-1					1						
	厨房事務室 温度設定		A-DP-1		1									
	厨房事務室 湿度		A-DP-1						1					
	厨房事務室 湿度設定		A-DP-1		1									
A-RS-1	インタホン厨房空調室		A-RS-1		1									
B-RS-1	インタホン地下機械室		B-RS-1		1									
B-RS-2	インタホン本館屋上空調		B-RS-2		1									
F-12	1F保護室排気ファン		E-RS-1	1										
F-12	2F保護室排気ファン		E-RS-1	1										
F-7	機械室系送風機		B-RS-1	1										
F-8	機械室系送風機		B-RS-1			1								
F-51	ボイラー室系送風機1		B-RS-1			1								
F-52	ボイラー室系送風機2		B-RS-1			1								
F-6	ボイラー室系排風機		B-RS-1			1								
F-1	一般系排風機		B-RS-2	1										
F-4	便所系排風機		B-RS-2	1										
F-3	外気取入送風機		B-RS-1			1								
F-13	オートクレープ排風機		B-RS-2			1								
F-14	実験室系排風機		B-RS-2			1								
EP-1	上水給水ポンプ1		B-RS-1			1								
EP-1	上水給水ポンプ2		B-RS-1			1								
EP-2	井水給水ポンプ1		B-RS-1			1								
EP-2	井水給水ポンプ2		B-RS-1			1								
	井戸ポンプ		B-RS-1			1								
	受水槽（上水） 上限警報		B-RS-1				1					※配線・配管工事は電気設備工事		
	受水槽（上水） 下限警報		B-RS-1				1					※配線・配管工事は電気設備工事		
	受水槽（井水） 上限警報		B-RS-1				1							
	受水槽（井水） 下限警報		B-RS-1				1							
	高架水槽（井水） 上限警報		B-RS-1				1							
	高架水槽（井水） 下限警報		B-RS-1				1							
	北病棟沸水槽 NO. 5		A-RS-1			1								
	北病棟沸水槽 NO. 6		A-RS-1			1								
	沸水槽（定時冷温水下）上限		B-RS-1				1							
	沸水槽（還水槽下） 上限		B-RS-1				1							
	排水処理 一括警報		B-RS-1				1							
	発電機 （手.自）切換状態		A-RS-1				1							
	発電機 発電信号		A-RS-1		1							※名称変更		
	発電機 状態信号		A-RS-1		1							※名称変更		
	発電機 重故障		A-RS-1				1							
	発電機 軽故障		A-RS-1				1							
	発電機 電圧		A-RS-1							1				
	発電機 電流		A-RS-1								1			
	発電機 電力		A-RS-1								1			
	発電機 周波数		A-RS-1								1			
	TB排水処理一括警報		F-RS-1				1							
	フィルターユニット1 目詰り警報		F-RS-1				1							
	フィルターユニット2 目詰り警報		F-RS-1				1							
F-RS-1	インターホン		F-RS-1		1									
	＜合計＞			20	6	11	24	9	29	18	4	11	0	132

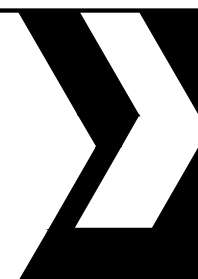




記 号	配 線	配 管
TED1	EM-CEES1, 25□-2C	(E25)
MD1	EM-CEE1, 25□-3C	(E25)
MV1	EM-CEES1, 25□-4C	(E25)
MV3	EM-CEES1, 25□-4C	(E25)



-A-		
TW-N2x2	(E31)	中央監視幹線
-B-		
TW-N2x2		
EM-CEE1, 250-3C	(54)	中央監視幹線
EM-CEE1, 250-2Cx2		MD1
EM-CEE1, 250-4Cx2		TED1x2 MV1・MV3
-C-		
EM-CEE20-6C	(28)	A-P-4
EM-FCPEE0.9-5P	(22)	
〔注記〕		
※1. 既設中央監視幹線及び電溝線の再結線を行う。		



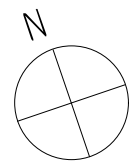
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
仙台支店
一級建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設計者 川端 庸明
一級建築士登録番号 第289771号

	111c	211c
111c	111c	211c

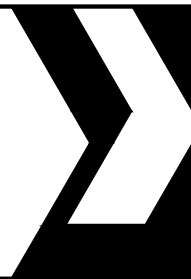
総括責任者 川端 庸明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋 一也	担当者 武田 海威
-------------------------------------	----------------	--------------

件名	宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
図名	本館棟・厨房棟 自動制御設備 B1階平面図（改修後）

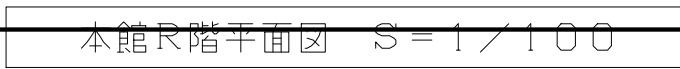
縮 尺	1/100	日 付	2019/12 (令和元年)
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所			

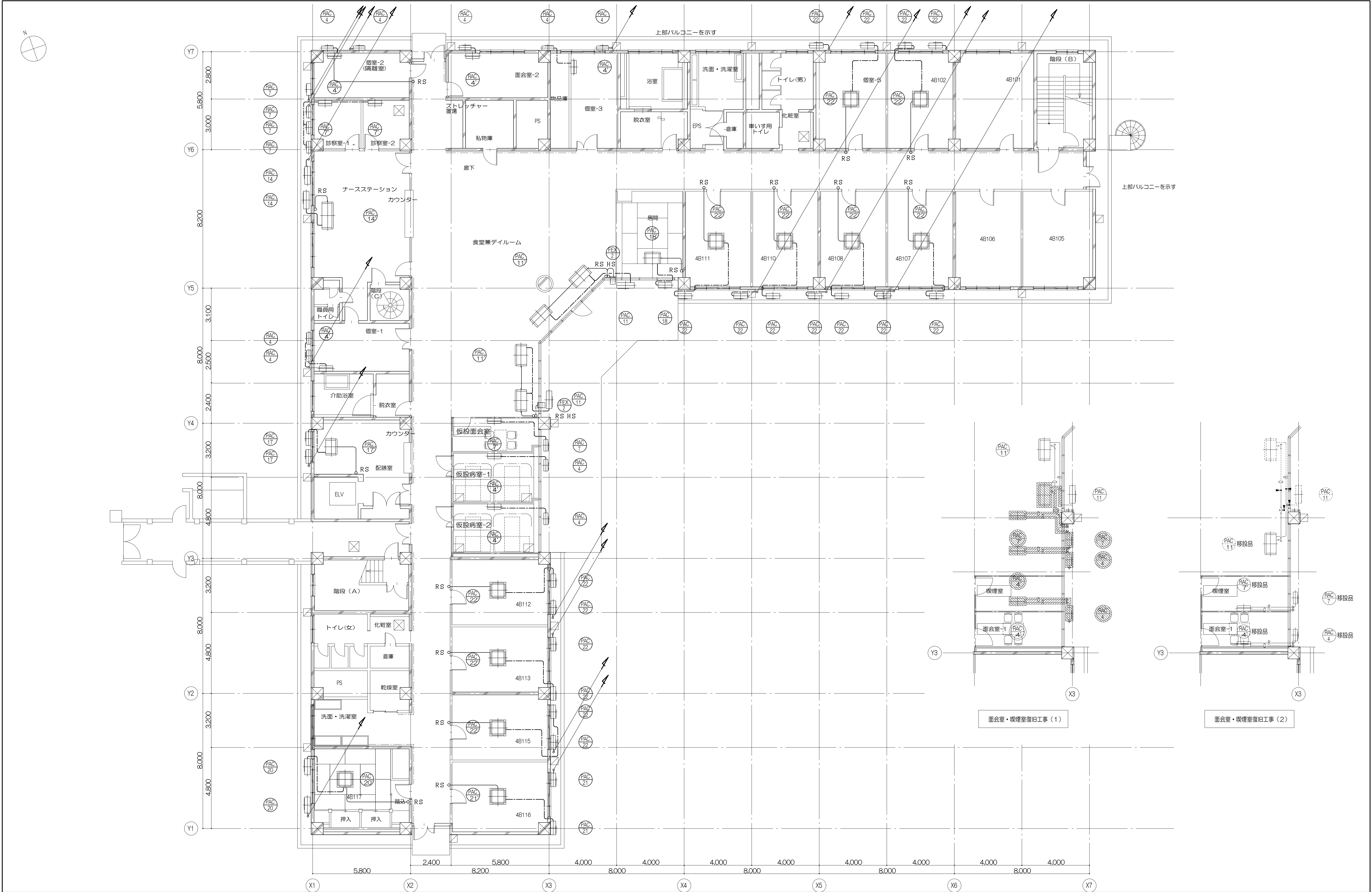


- A -
TW-N2X2 (28) 中央監視幹線
- B -
EM-CE20-3C 冷暖管共巻

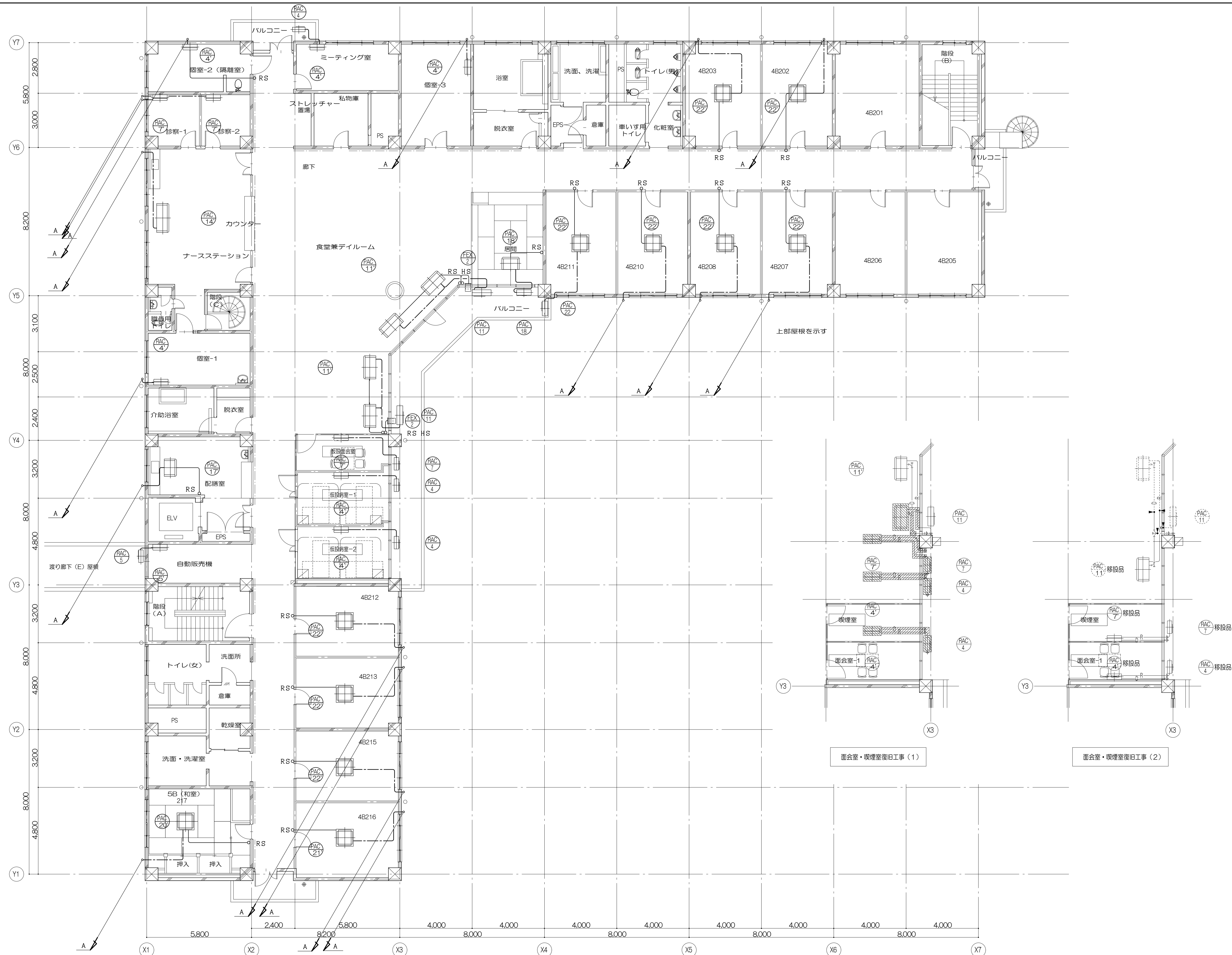
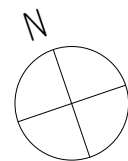


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者					件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No. 19069
	相談責任者 川端庸明 主任技術者 高橋一也 一般建築士 第289771号	担当 者 眞田尚蔵				図 名 本館様 自動制御設備 1 階平面図 (改修後)	機 械
						縮 尺 1/100	日 付 2019/12 (令和元年)
						伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	

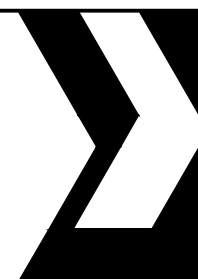




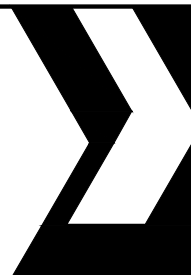
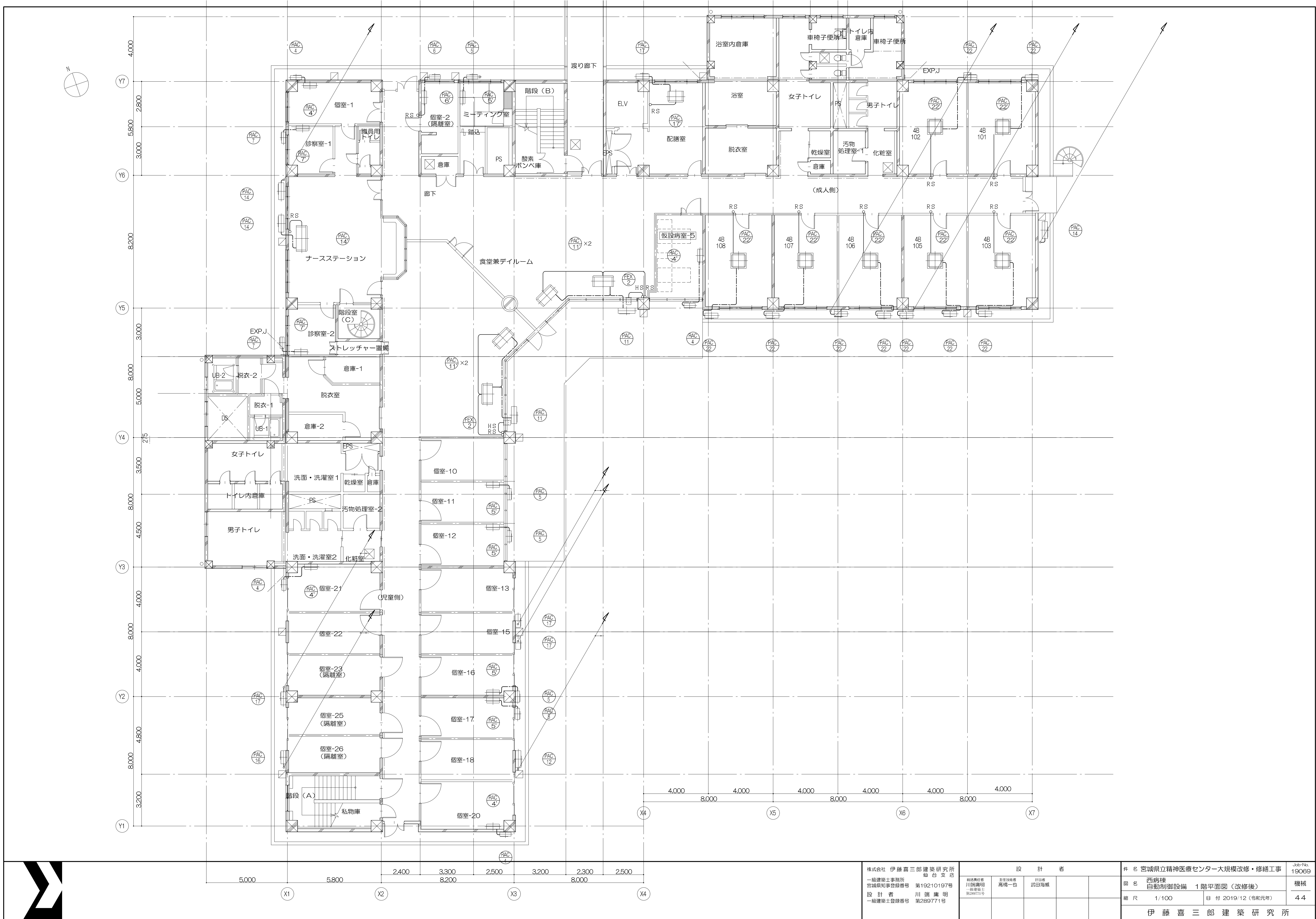
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号			設 計 者 総経理 川端 庸明 主任技術者 高橋 一也 担当 田中 尚威			件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No. 19069
	東病棟 自動制御設備 1 階平面図 (改修後)			機 械			図 名	
	1/100			日 付 2019/12 (令和元年)			縮 尺	
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所							4.2



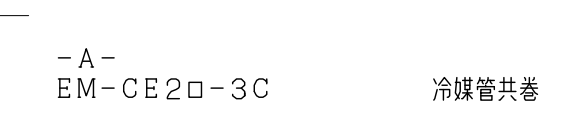
-A-
EM-CE20-3C
冷媒管共巻



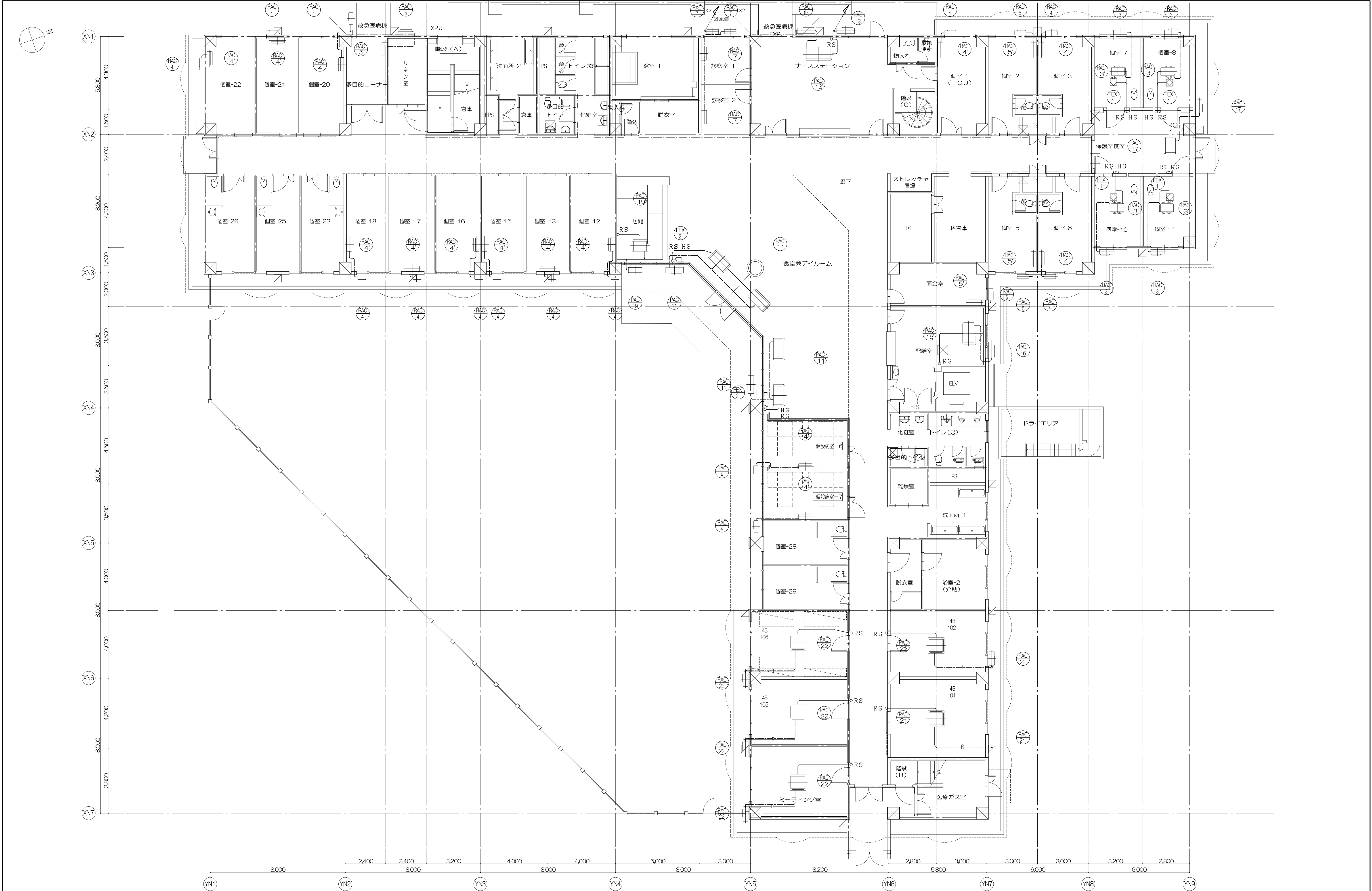
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙 台 支 店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 端 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No. 19069
	組織責任者 川端庸明 一般建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田海威		図 名 東病棟 自動制御設備 2階平面図 (改修後)	機械
					縮 尺 1/100	日 付 2019/12 (令和元年)
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所						



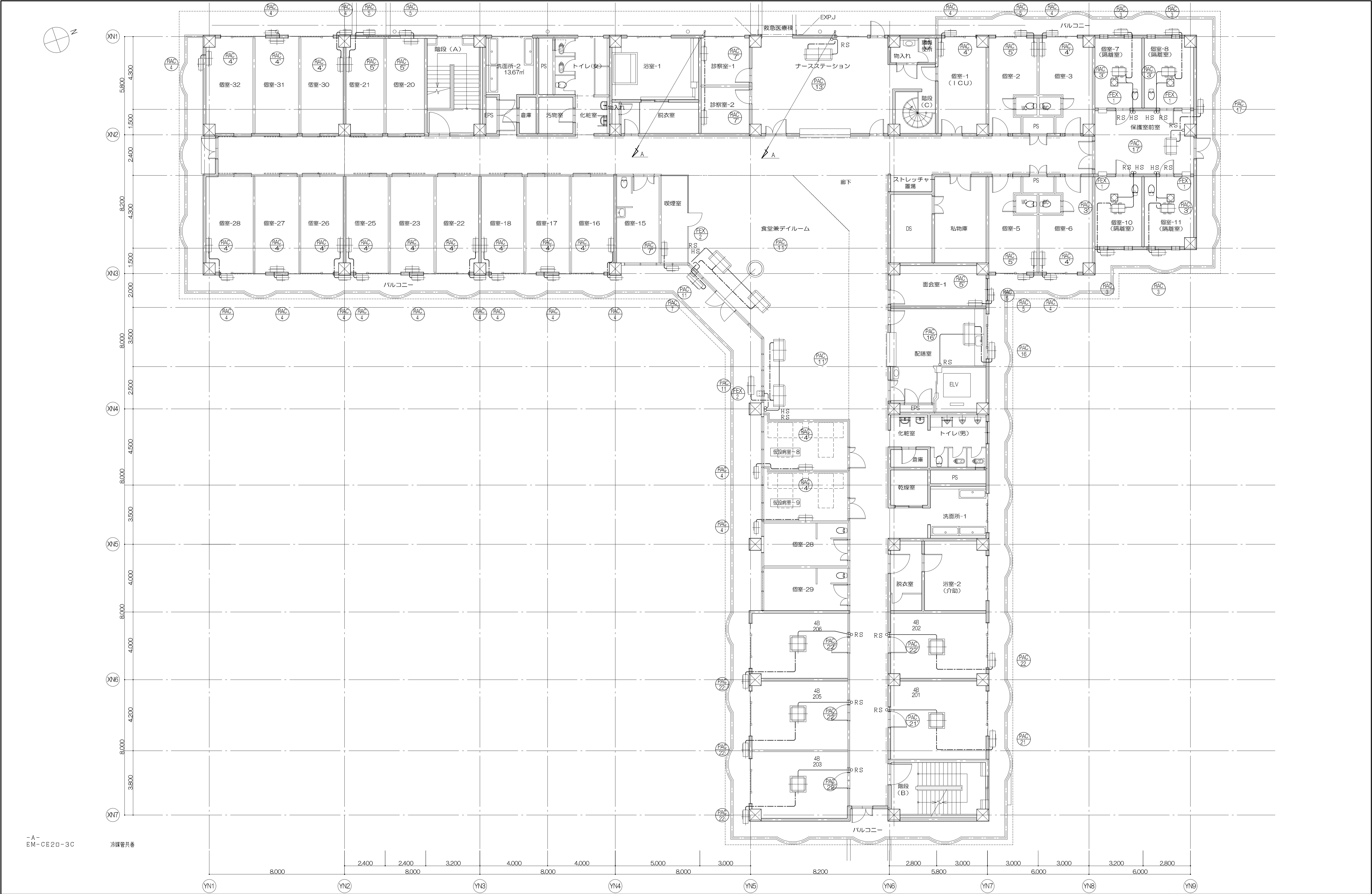
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号		設計者 相談責任者 川端 庸明 主任技術者 高橋 一也 担当者 武田 尚威				件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 西病棟 自動制御設備 1階平面図（改修後） 縮尺 1/100 日付 2019/12（令和元年） 伊藤 喜三郎 建築 研究所	Job-No. 19069 機械 4.4
--	--	--	--	--	--	---	-------------------------------



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台北支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 崎 尚 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者			件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No 19069
	総括責任者 川崎尚明 一般建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田海蔵	図 名 西栗森 自動制御設備 2階平面図（改修後）	機械
				縮 尺 1/100	日 付 2019/12（令和元年）
				4.5	
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

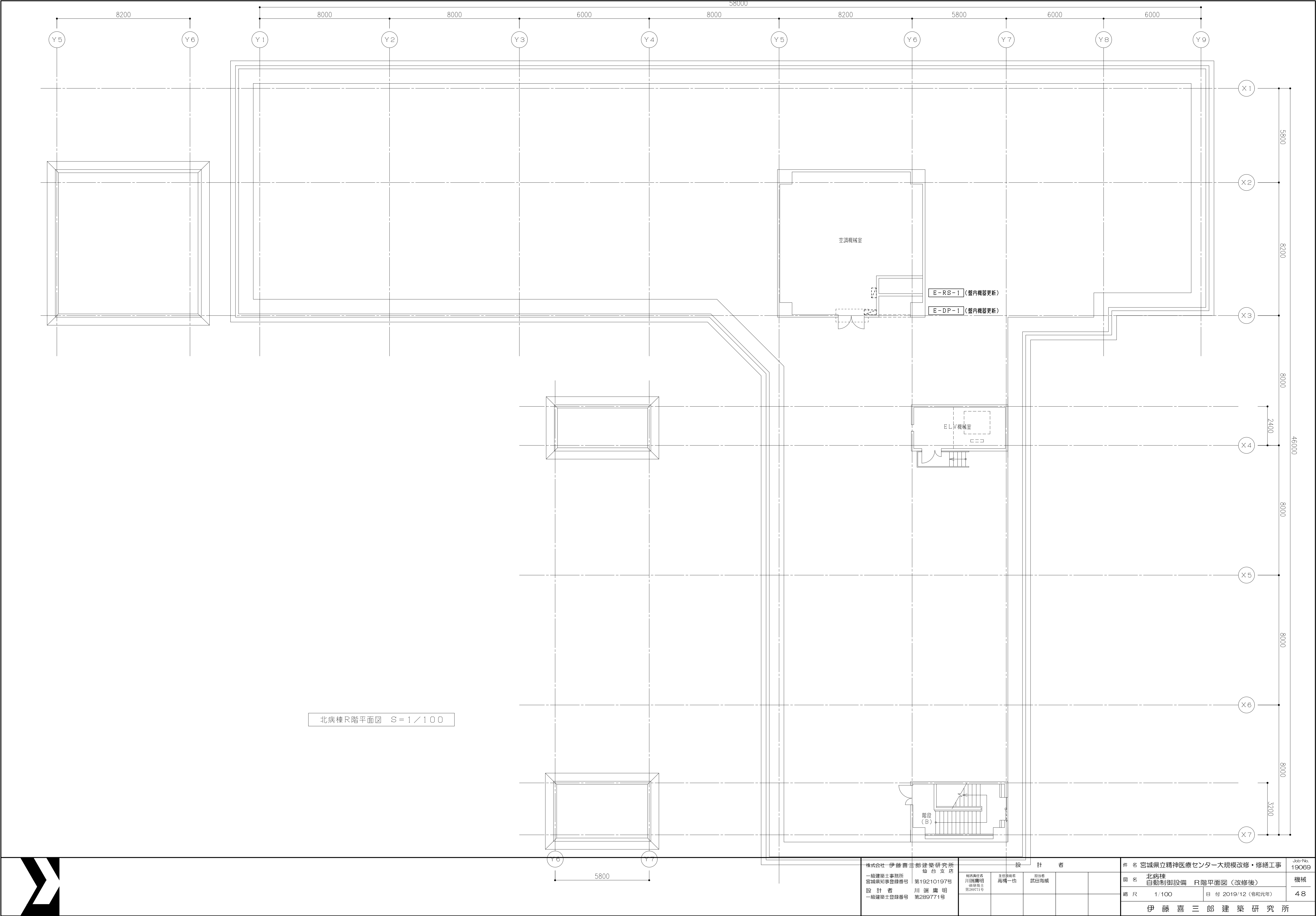


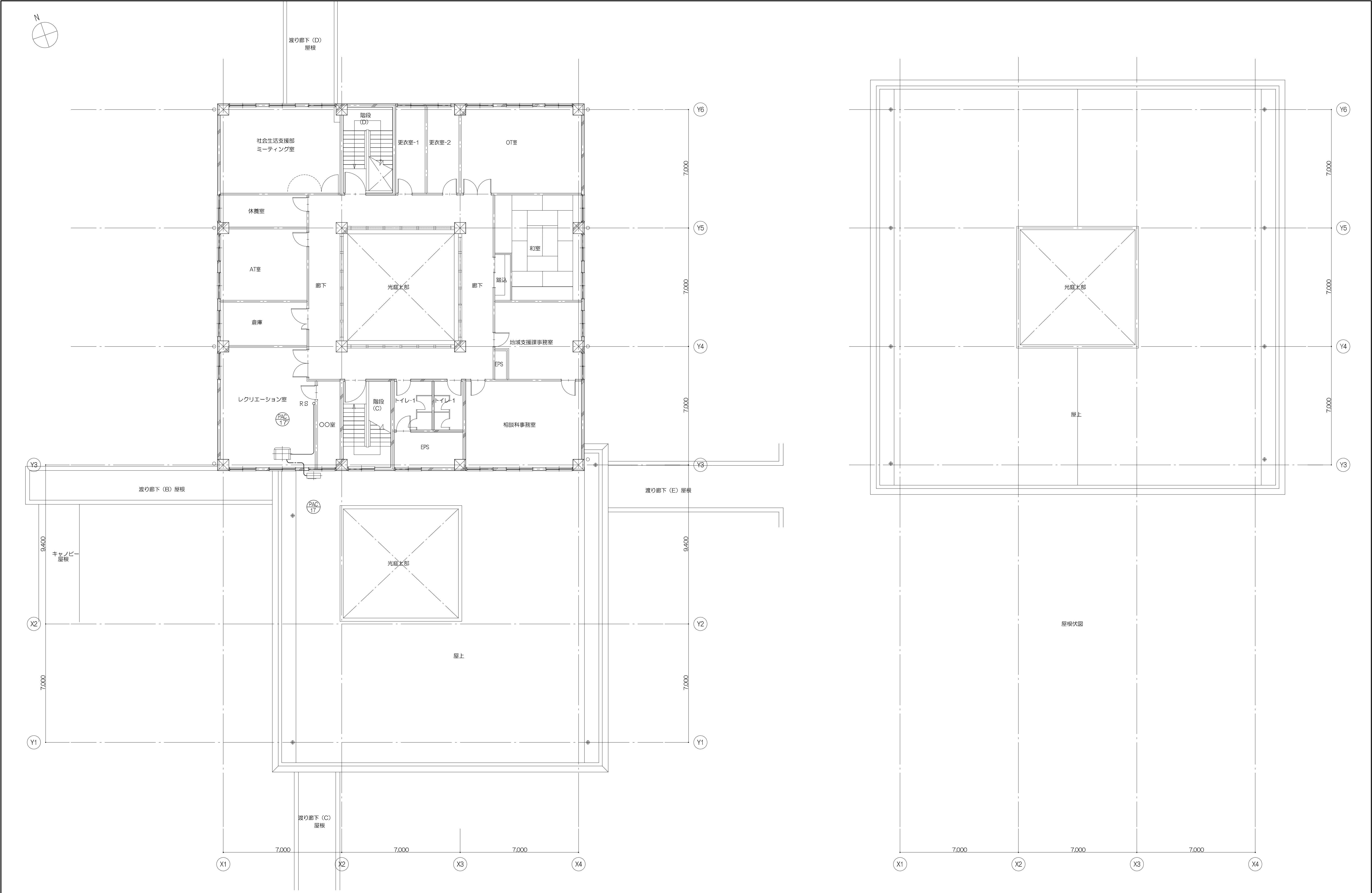
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一級建築士登録番号 第289771号				設 計 者				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		Job-No. 19069	
					相談責任者 川端 庸明 主任技術者 高橋 一也 担当者 武田 尚蔵				図 名 北病棟 自動制御設備 1階平面図 (改修後)		機械	
									縮 尺 1/100		日 付 2019/12 (令和元年)	4.6
									伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所			



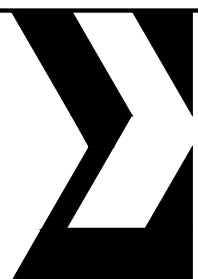
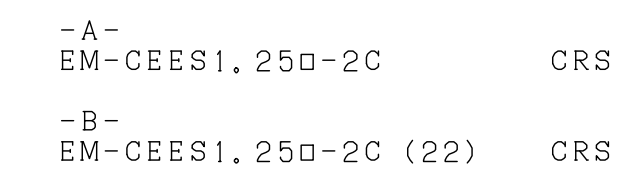
-A-
EM-CE2口-3C
冷媒管共巻

	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号				設 計 者 相談責任者 川端 庸 明 主任技術者 高橋 一也 担当 武田 清 威				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 設 名 北病棟 自動制御設備 2階平面図（改修後） 縮 尺 1/100 日 付 2019.12（令和元年） 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	Job-No. 19069 機械 47

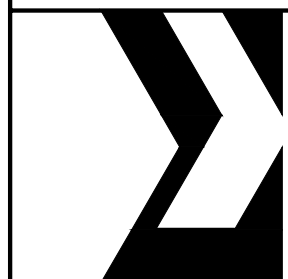
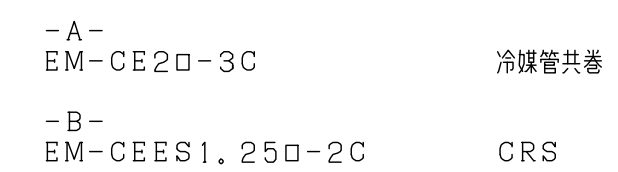


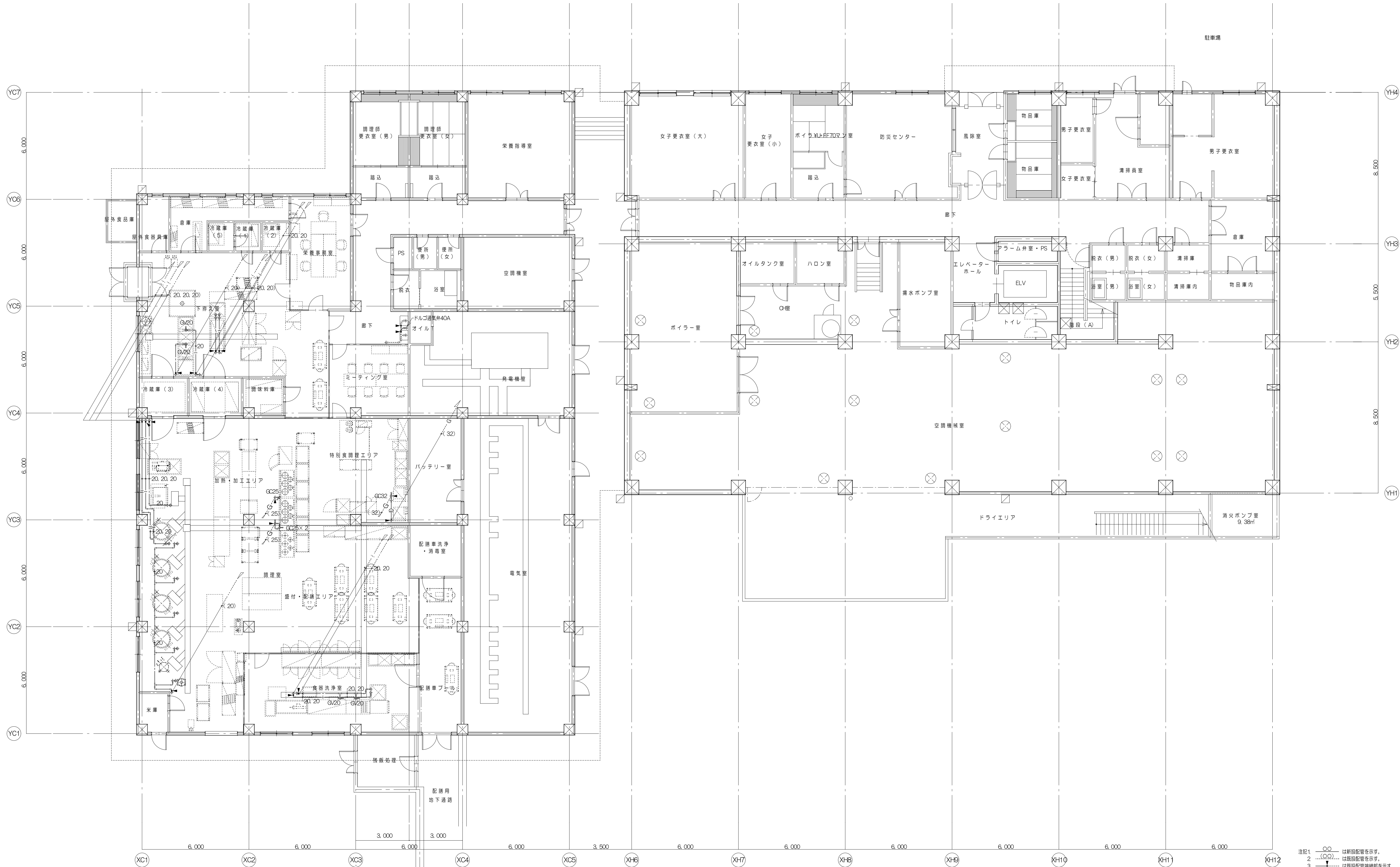


	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号					設 計 者					件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		Job-No. 19069						
						相談責任者 川端庸明 一般建築士 第289771号		主任技術者 高橋一也		担当者 武田海威				国 名 ソーシャルセンター様 自動制御設備 2階平面図（改修後）		機械			
														縮 尺 1/100		日 付 2019.12（令和元年）		50	
																伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所			

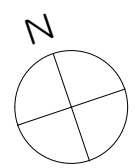


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士登録所 仙台支店 宮城県工事登録番号 第19210197号 設計者 川端 康明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 総括責任者 川端康明 主任技術者 高橋一也 担当技術者 武田海威		件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 救急医療棟 自動制御設備 1 階平面図（改修後） 縮 尺 1/100 日 付 2019/12（令和元年） 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	Job-No 19069 機械 51
---	---	--	--	-----------------------------

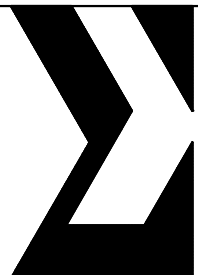




株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県登録番号 第19210197号 設 計 者 川 端 庸 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者			件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job No. 1906
	総括責任者 川端庸明 一般建築士 登録第771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田海威	図 名 本館・留置棟 衛生設備 B 1 階平面図（改修後）	機械
				縮 尺 1/100 (A1), 1/200 (A2)	日 付 2019/12 (令和元年)
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所				



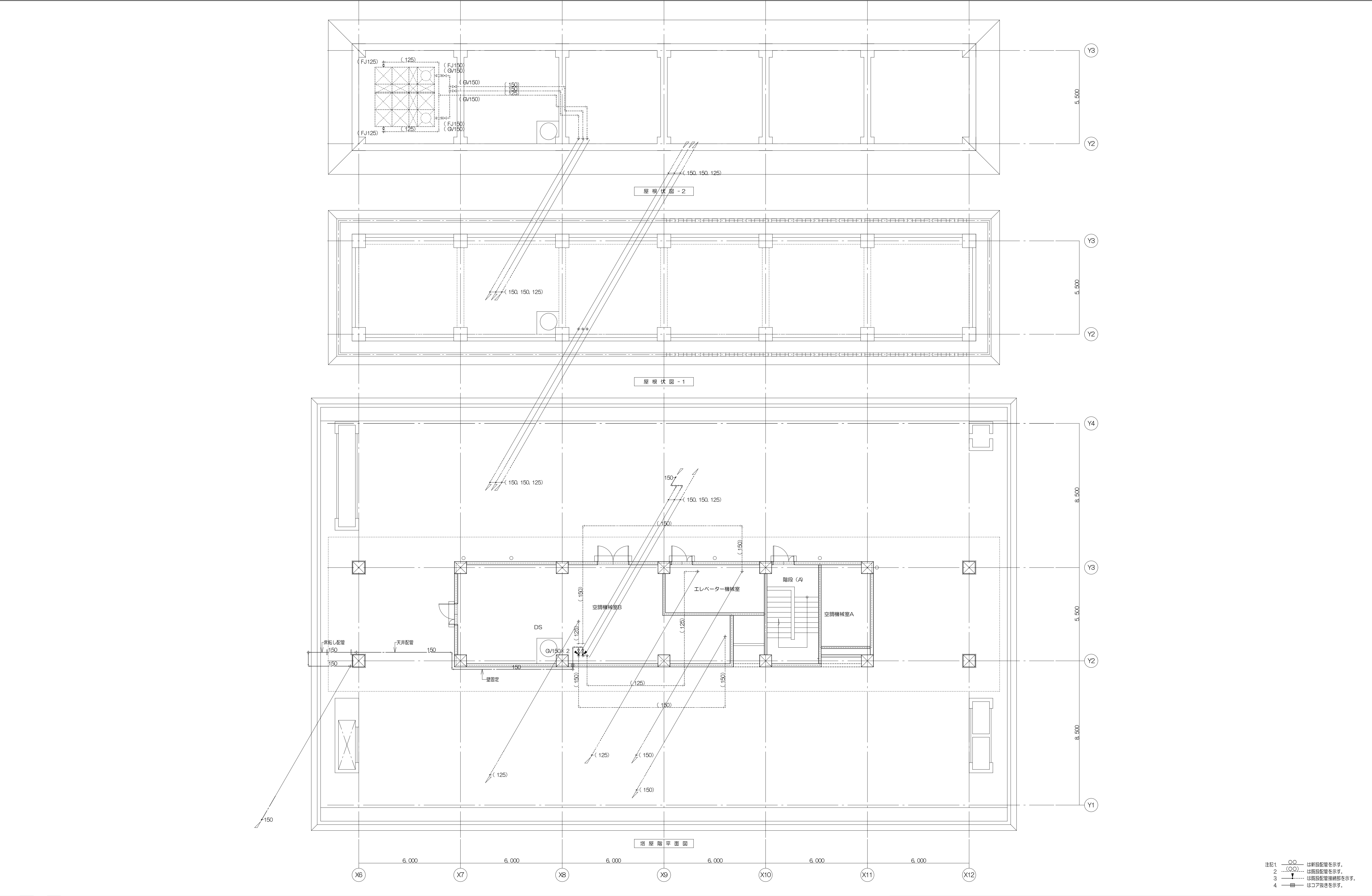
注記1 〇〇 は新設配管を示す。
2(〇〇)..... は既設配管を示す。
3 I..... は既設配管接続部を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設計者 川端 庸明
一級建築士登録番号 第289771号

設 計 者				
総括責任者 川端 庸明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋 一也	担当者 武田 尚威		

件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		JOB-No. 19069
図 名 本館棟 衛生設備 1階平面図 (改修後)		機械
縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)	55
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所		

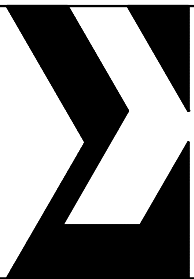


注記1 〇〇 是新設配管を示す。
2 ... (〇〇) ... は既設配管を示す。
3 1 は既設配管接続部を示す。
4 〇〇 はコア抜きを示す。

本館撤去機器表

[illegible]

廚房棟撤去機器表

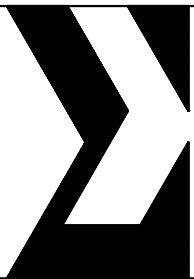
[illegible]

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 清明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者			作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		Job-No 19069
	総務責任者 川端清明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田知哉	図 名 本館・附属棟 空調設備 機器表【撤去】		機械
				構 成 R NS(A), NS(A3)	日 付 2019/12 (令和元年)	57
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

東病棟撤去機器表

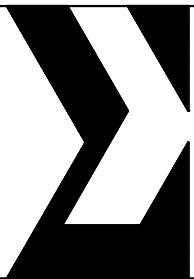
[illegible]

西病棟撤去機器表

[illegible]

[illegible]

--

[illegible]

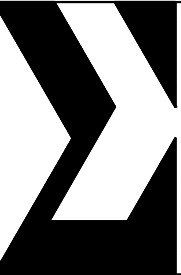
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県仙台市青葉区 設計者 北端 清明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者			作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事		Job-No 19069
	総務責任者 川端清明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田知哉	図 名 北 秀 棟 空調設備 機器表〔撤去〕		機械
				構 成 R N S (A1) , N S (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)	59
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

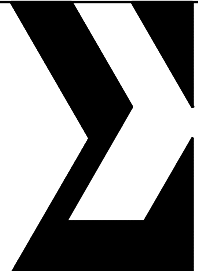
空調機器表

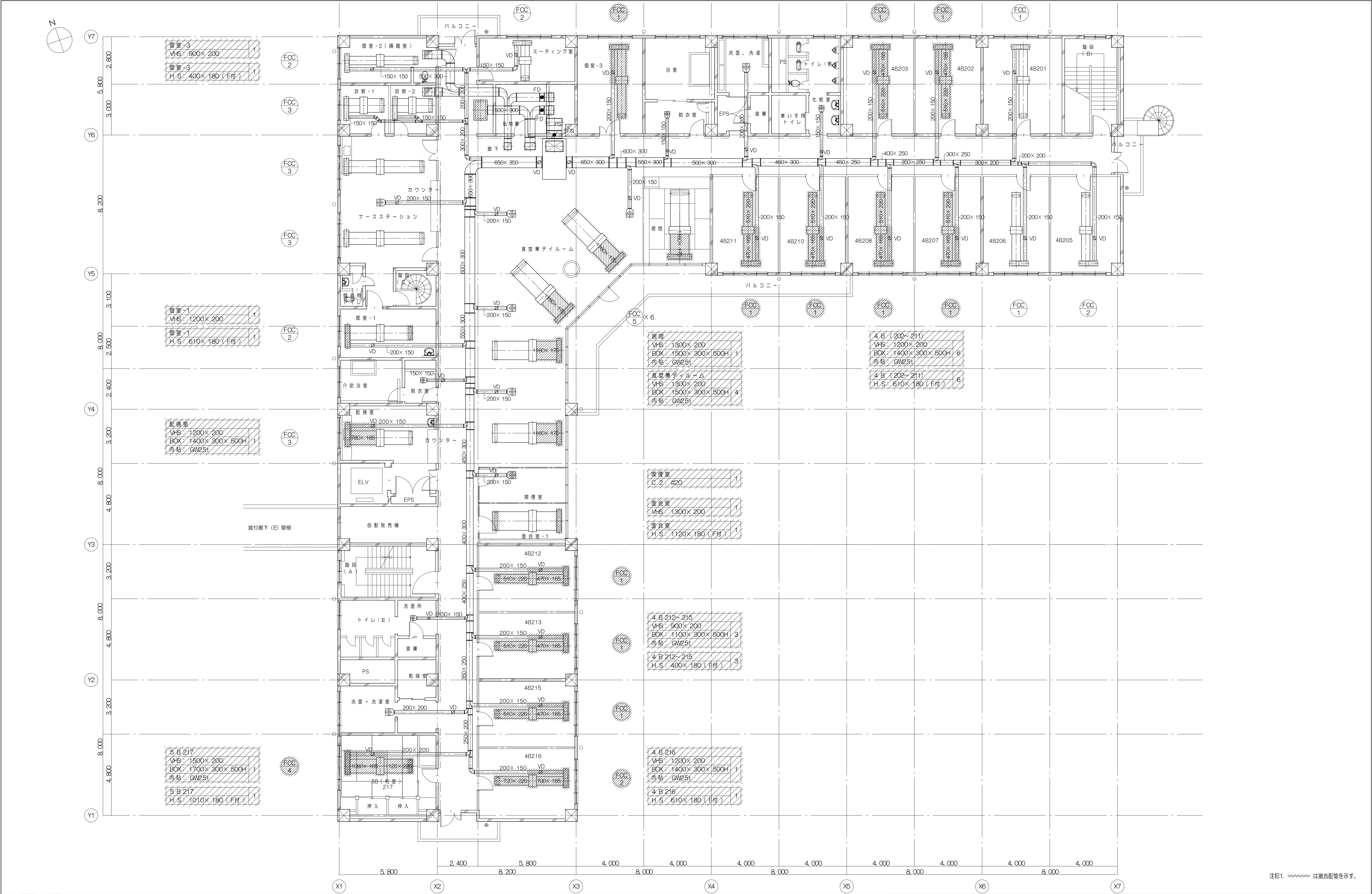
機 器 番 号	名 称	仕 様	数 量	動 力			消 費 電 力 KW	設 置 場 所	備 考
				φ	V	KW			
T O - 1	オイルタンク	型 式：銅板製縦型（粉体塗装） 貯蔵容量：943.2L 外形寸法：925φ × 1,524H（1,744H） 付 属 品：点検口、通気口、各種タッピング	1					屋外	撤去・処分
O S - 1	自動燃料供給装置	型 式：屋外壁掛型 吸上能力：灯油 50L/H（揚程8mの時） 貯槽容量：2.8L 油面制御：フロートスイッチ方式、あふれ防止機構、空転防止機構 ：警報ブザー、警報接点出力付 付 属 品：屋外設置用格納箱	1		1	100	90VA	2階屋根	撤去・処分
K H P - 1	灯油焚エアコン屋外機	型 式：マルチ型（一般地仕様） 冷房能力：56.0KW 暖房能力：67.0KW エンジン：30.7KW 送 風 機： 付 属 品：防雪フード、防音パネル、防振架台、灯油レベルスイッチ ：他付属品一式	1					2階屋根	撤去・処分
					3	200	1.59 0.80		
K H P - 1 - 1	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井カセット方向吹出型 冷房能力： 2.8KW 暖房能力： 3.4KW 送 風 機：4800MH 付 属 品：リモコン	1					2階洗浄室	撤去・処分
					1	200	0.076		
K H P - 1 - 2	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力： 2.8KW 暖房能力： 3.4KW 送 風 機：5400MH 付 属 品：リモコン	7					1階ホール、廊下2、待合室 1階診察室、処置室、ミーティング室 2階ミーティング室	撤去・処分
					1	200	0.088		
K H P - 1 - 3	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力： 3.6KW 暖房能力： 4.2KW 送 風 機：5400MH 付 属 品：リモコン	2					1階HCU 2階ナースステーション	撤去・処分
					1	200	0.088		
K H P - 1 - 4	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井カセット方向吹出型 冷房能力： 4.5KW 暖房能力： 5.3KW 送 風 機：6600MH 付 属 品：リモコン	1					2階当直室	撤去・処分
					1	200	0.080		
K H P - 1 - 5	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井カセット方向吹出型 冷房能力： 7.1KW 暖房能力： 8.5KW 送 風 機：1,0600MH 付 属 品：リモコン	3					1階ナースステーション 2階デイルーム	撤去・処分
					1	200	0.128		
K H P - 1 - 6	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井ビルトイン型 冷房能力： 2.8KW 暖房能力： 3.4KW 送 風 機：5100MH 付 属 品：リモコン、ロングライフフィルター、フィルタチャンパー	2					2階個室 2階HCU	撤去・処分
					1	200	0.076		
K H P - 2	灯油焚エアコン屋外機	型 式：マルチ型（一般地仕様） 冷房能力：35.5KW 暖房能力：42.5KW エンジン：23.0KW 送 風 機： 付 属 品：防雪フード、防音パネル、防振架台、灯油レベルスイッチ ：他付属品一式	1					2階屋根	撤去・処分
					3	200	1.59		
K H P - 2 - 1	マルチエアコン屋内機	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力：5.6KW 暖房能力：6.7KW 送 風 機： 付 属 品：リモコン	5					1階デイルーム	撤去・処分
					1	200	0.090		
K H P - 3	灯油焚エアコン屋外機	型 式：マルチ型（一般地仕様） 冷房能力：55.0KW 暖房能力：67.0KW エンジン：30.7KW 送 風 機： 付 属 品：防雪フード、防音パネル、防振架台、灯油レベルスイッチ ：他付属品一式	1					2階屋根	撤去・処分
					3	200	1.59		

空調機器表

機 器 番 号	名 称	仕 様	数 量	動 力			消 費 電 力 KW	設 置 場 所	備 考
				φ	V	KW			
K H P - 3 - 1	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力： 2.8KW 暖房能力： 3.4KW 送 風 機：5400MH 付 属 品：リモコン	2					1階前室A	撤去・処分
					1	200	0.088		
K H P - 3 - 2	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井カセット二方向吹出型 冷房能力： 5.6KW 暖房能力： 6.7KW 送 風 機：9600MH 付 属 品：リモコン	4					1階前室B、廊下1	撤去・処分
					1	200	0.090		
K H P - 3 - 3	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井ビルトイン型 冷房能力： 2.8KW 暖房能力： 3.4KW 送 風 機：5100MH 付 属 品：リモコン、ロングライフフィルター、フィルタチャンパー	8					1階隔離室B、個室	撤去・処分
					1	200	0.076		
K H P - 3 - 4	灯油焚エアコン屋内機	型 式：天井ビルトイン型 冷房能力： 4.5KW 暖房能力： 5.3KW 送 風 機：8400MH 付 属 品：リモコン、ロングライフフィルター、フィルタチャンパー	3					1階隔離室A	撤去・処分
					1	200	0.076		
K H P - 4	灯油焚エアコン屋外機	型 式：マルチ型（一般地仕様） 冷房能力：45.0KW 暖房能力：53.0KW エンジン：26.0KW 送 風 機： 付 属 品：防雪フード、防音パネル、防振架台、灯油レベルスイッチ ：他付属品一式	1					2階屋根	撤去・処分
					3	200	1.59		
K H P - 4 - 1	灯油焚エアコン屋内機	型 式：ハイフラッシュタイプ天井埋込型 冷房能力：14.0KW 暖房能力：13.2KW 送 風 機：1,1000MH×200Pa 付 属 品：リモコン、ロングライフフィルター、フィルタチャンパー	1					1階ホール	撤去・処分
					1	200	0.200		
K H P - 4 - 2	灯油焚エアコン屋内機	型 式：ハイフラッシュタイプ天井埋込型 冷房能力：28.0KW 暖房能力：26.5KW 送 風 機：2,1000MH×200Pa 付 属 品：リモコン、ロングライフフィルター、フィルタチャンパー	1					2階デイルーム	撤去・処分
					1	200	0.400		
K H P - 5	灯油焚エアコン屋外機	型 式：マルチ型（一般地仕様） 冷房能力：56.0KW 暖房能力：67.0KW エンジン：26.0KW 送 風 機： 付 属 品：防雪フード、防音パネル、防振架台、灯油レベルスイッチ ：他付属品一式	1					2階屋根	
					3	200	1.59		
K H P - 5 - 1	灯油焚エアコン屋内機	型 式：ハイフラッシュタイプ天井埋込型 冷房能力：14.0KW 暖房能力：13.2KW 送 風 機：1,1000MH×200Pa 付 属 品：リモコン、ロングライフフィルター、フィルタチャンパー	2					1階デイルーム 1階廊下1	撤去・処分
					1	200	0.200		
K H P - 5 - 2	灯油焚エアコン屋内機	型 式：ハイフラッシュタイプ天井埋込型 冷房能力：28.0KW 暖房能力：26.5KW 送 風 機：2,1000MH×200Pa 付 属 品：リモコン、ロングライフフィルター、フィルタチャンパー	1					1階デイルーム	
					1	200	0.400		
V E - 1	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：100φ × 500MH× 30Pa 付 属 品：天吊金具	2					2階個室・HCU	一時撤去・再取付
					1	100	0.018		
V E - 2	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：100φ × 1000MH× 30Pa 付 属 品：天吊金具	4					1階個室1～4	一時撤去・再取付
					1	100	0.013		
V E - 3	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：100φ × 1500MH× 30Pa 付 属 品：天吊金具	4					1階隔離室A-1～B-4	一時撤去・再取付
					1	100	0.021		
V E - 5	天井換気扇	型 式：低騒音型 能 力：150φ × 2500MH× 50Pa 付 属 品：天吊金具	3					1階隔離室A-1・A-2・A-3	一時撤去・再取付
					1	100	0.042		

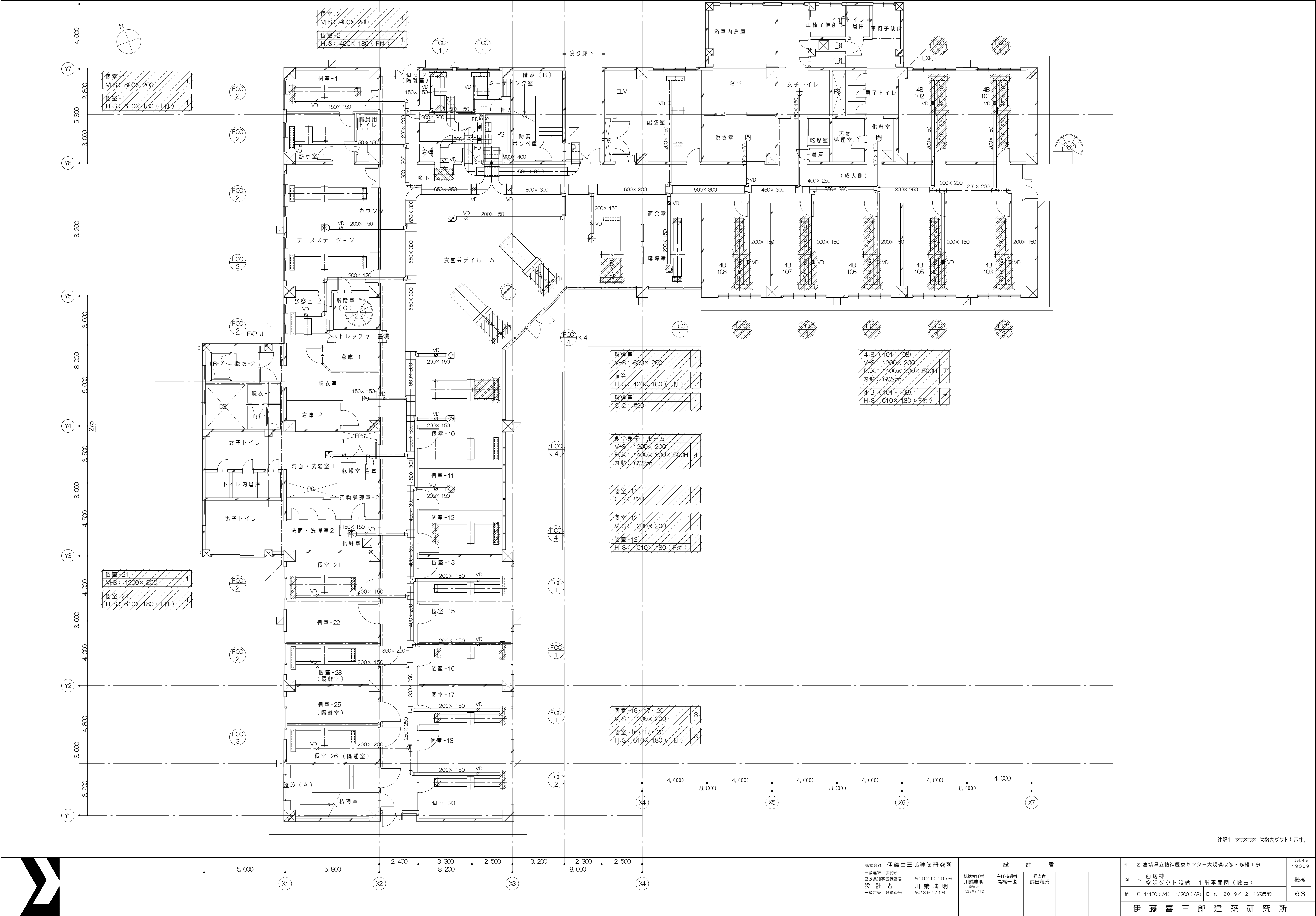




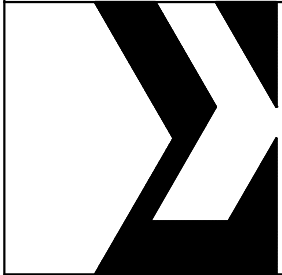


注記1 // は撤去配管を示す。

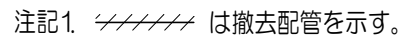
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 廣明 一級建築士登録番号 第289771号		設 計 者 総括責任者 川端 廣明 主任技術者 高橋 一也 担当 武田 海城 監理 伊藤 喜三郎				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 東 病棟 空調ダクト設備 2階平面図 (撤去) 縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No 19069 機械 62

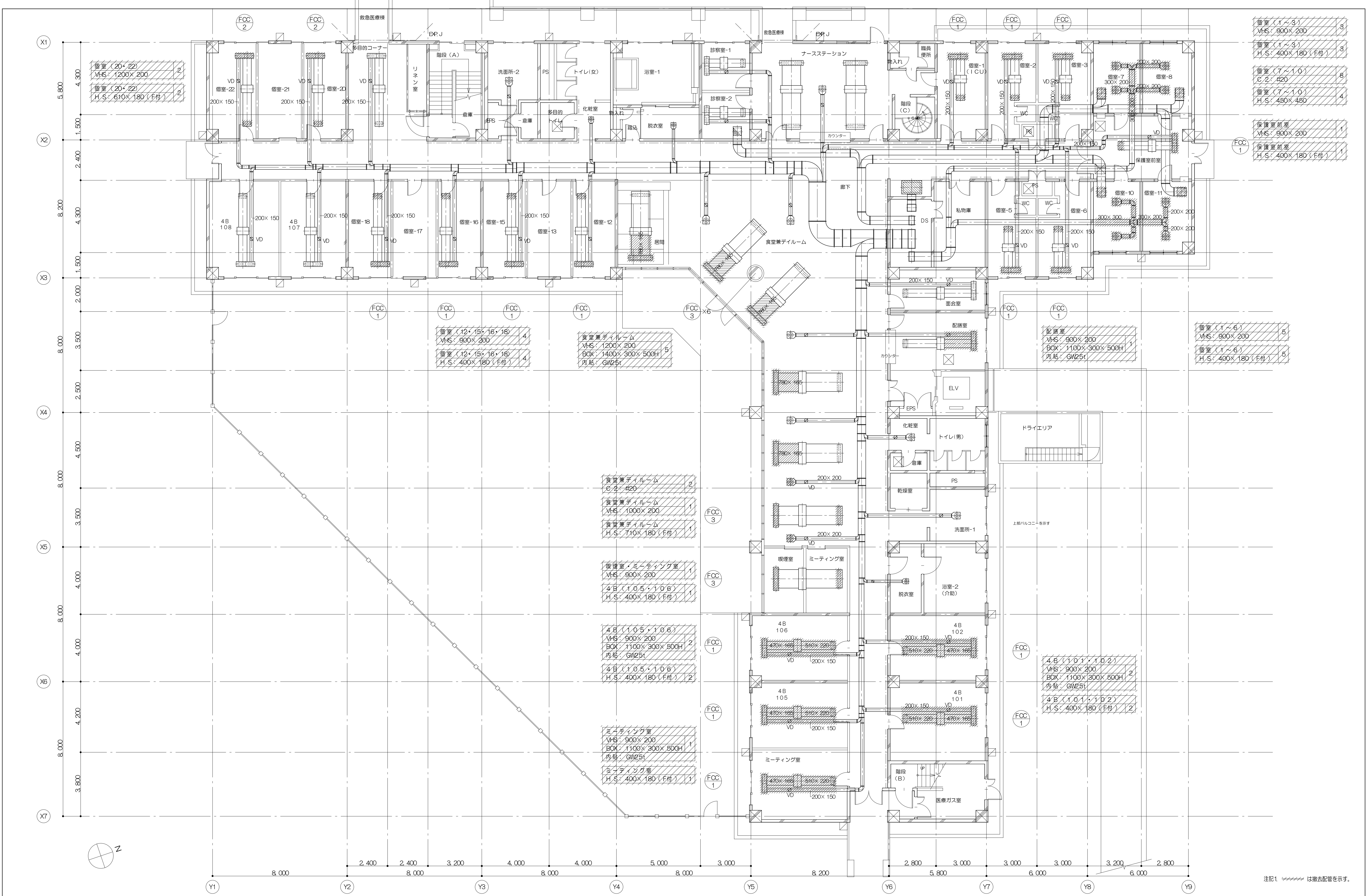


注記1 〰〰〰〰は撤去ダクトを示す。

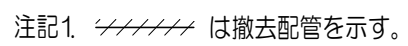


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 廣明 一級建築士登録番号 第289771号		設 計 者 総括責任者 川端 廣明 主任技術者 高橋 一也 担当者 武田 海蔵 監理監工 第289771号				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 西病棟 空調ダクト設備 1階平面図（撤去） 縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 機械 63
		伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

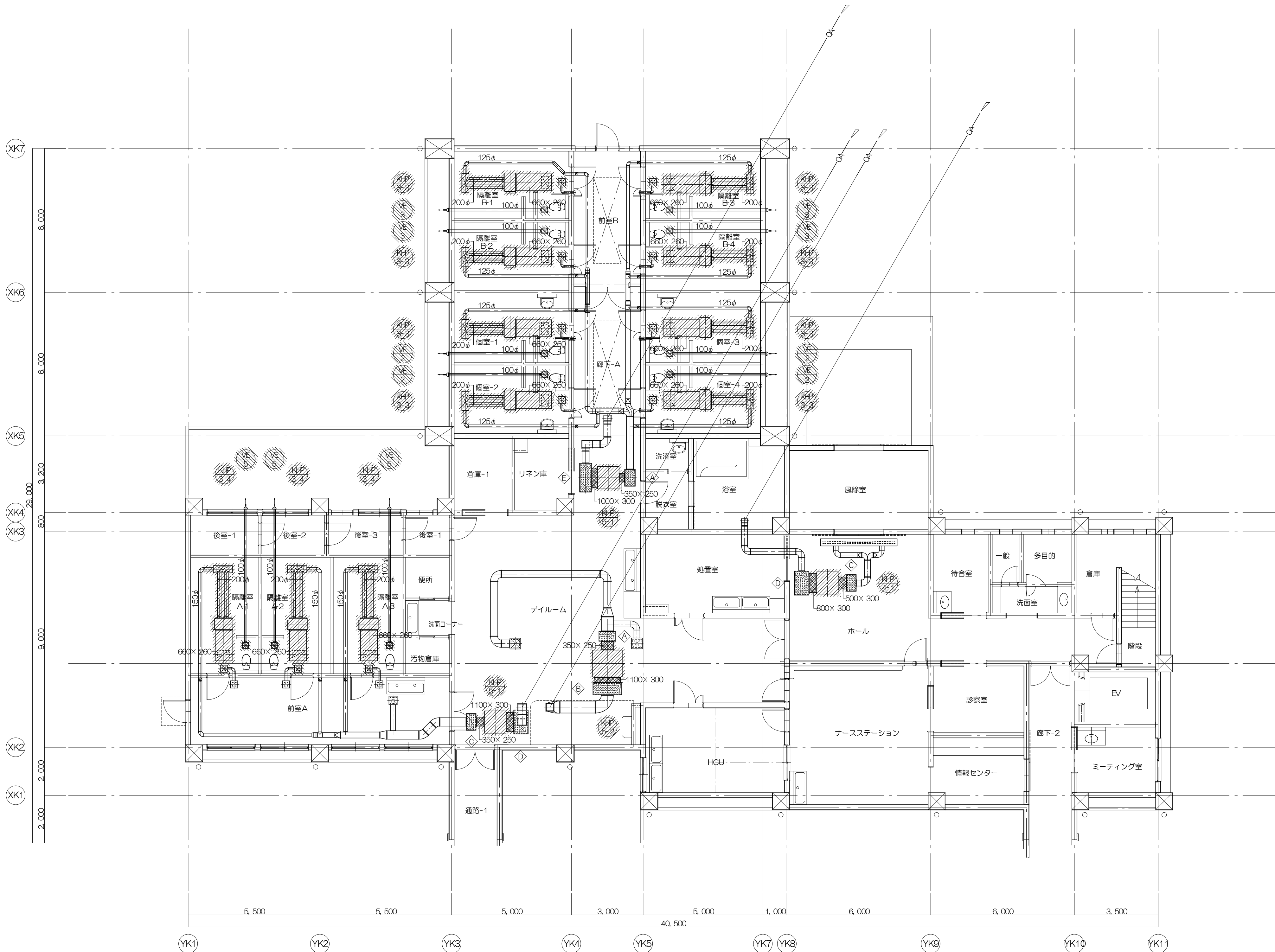




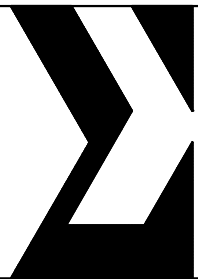
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 廣明 一級建築士登録番号 第289771号			設計者 総括責任者 川端 廣明 主任技術者 高橋 一也 担当者 武田 海城 電話 022-8977119			件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 北病棟 空調ダクト設備 1階平面図(撤去) 縮尺 R 1/250 (A1), 1/500 (A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No 19069 機械 65
							伊藤喜三郎建築研究所	



隔扉重 B-1~B-4	隔扉重 B-1~B-4	扉重 1~4	扉重 1~4
V.H: 150×150	V.H.S: 500×150	V.H.S: 800×150	V.H: 150×150
↓ T: 50CMH	S A: 720CMH	S A: 680CMH	↓ T: 50CMH
BOX: 300×300×300H	BOX: 700×300×300H	BOX: 1000×300×300H	BOX: 300×300×300H
内贴: GW25t	内贴: GW25t	内贴: GW25t	内贴: GW25t
隔扉重 B-1~B-4	隔扉重 B-1~B-4	扉重 1~4	扉重 1~4
H.S: 800×200 (F付)	H.S: 800×200 (F付)	H.S: 900×200 (F付)	H.S: 900×200 (F付)
R.A: 600CMH	R.A: 600CMH	R.A: 600CMH	R.A: 600CMH
BOX:	BOX:	BOX:	BOX:
内贴:	内贴:	内贴:	内贴:

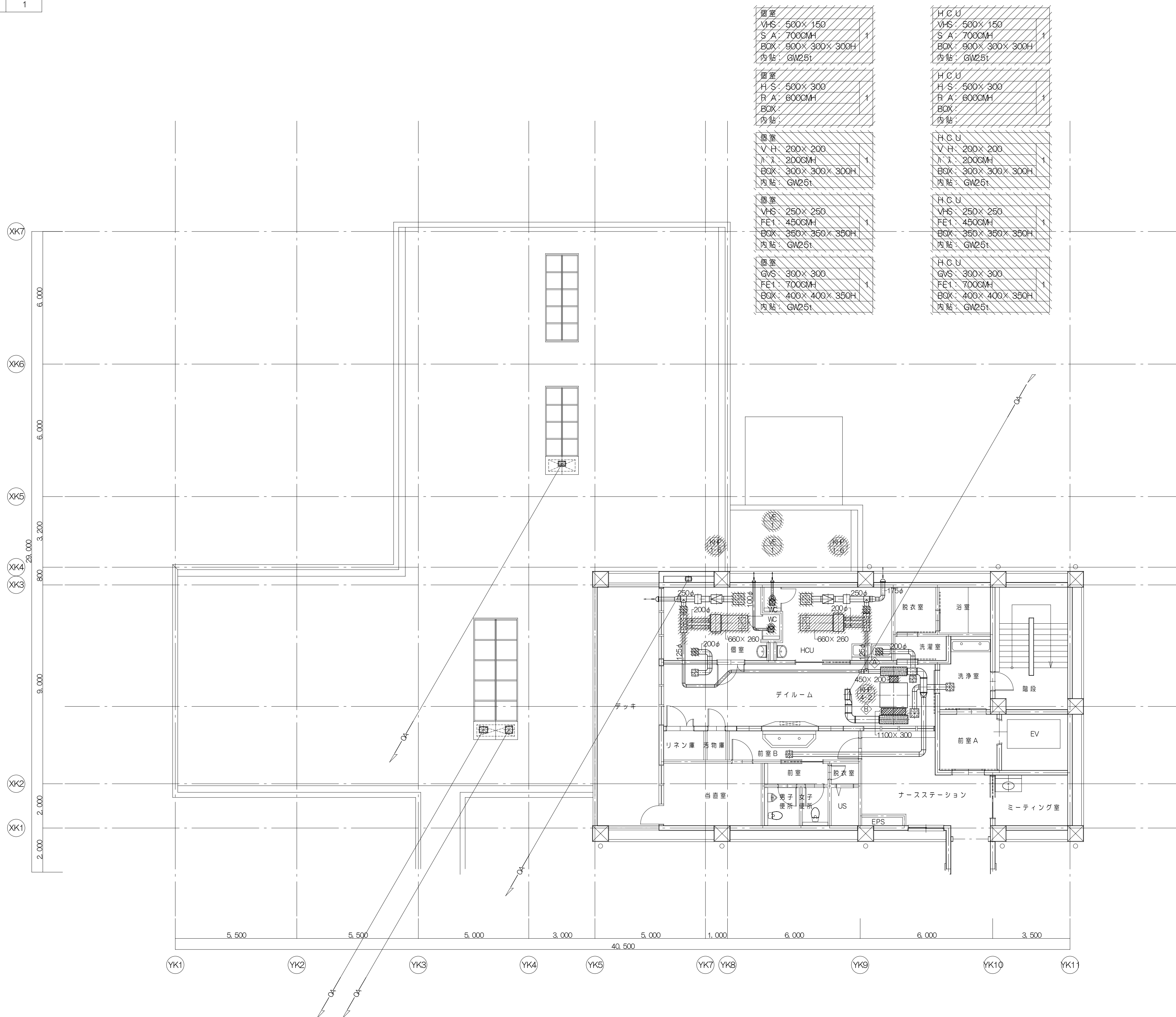


主記 1.  は機器・撤去ダクトを示す。
2. は機器の一時撤去・再取付を示す。

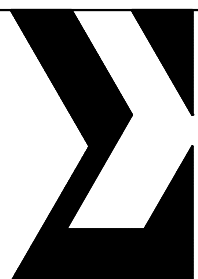


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者			作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job No. 19069
	総協賛責任者 川端庸明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当者 武田海蔵	図 名 救急医療棟 空調ダクト設備 1階平面図（撤去）	機械
				縮 尺 1/100（A4）、1/200（A3） 日 付 2019/12（令和元年）	67
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					

チャンパーボックス				
記号	名 称	サ イ ズ	備 考	数量
A	サブライチャンパー	1,200×400×400H	内貼 GW50t	1
B	レタンチャンパー	1,300×900×400H	内貼 GW25t	1

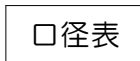


注記 1.  は機器・撤去ダクトを示す。
2. は機器の一時撤去・再取付を示す。

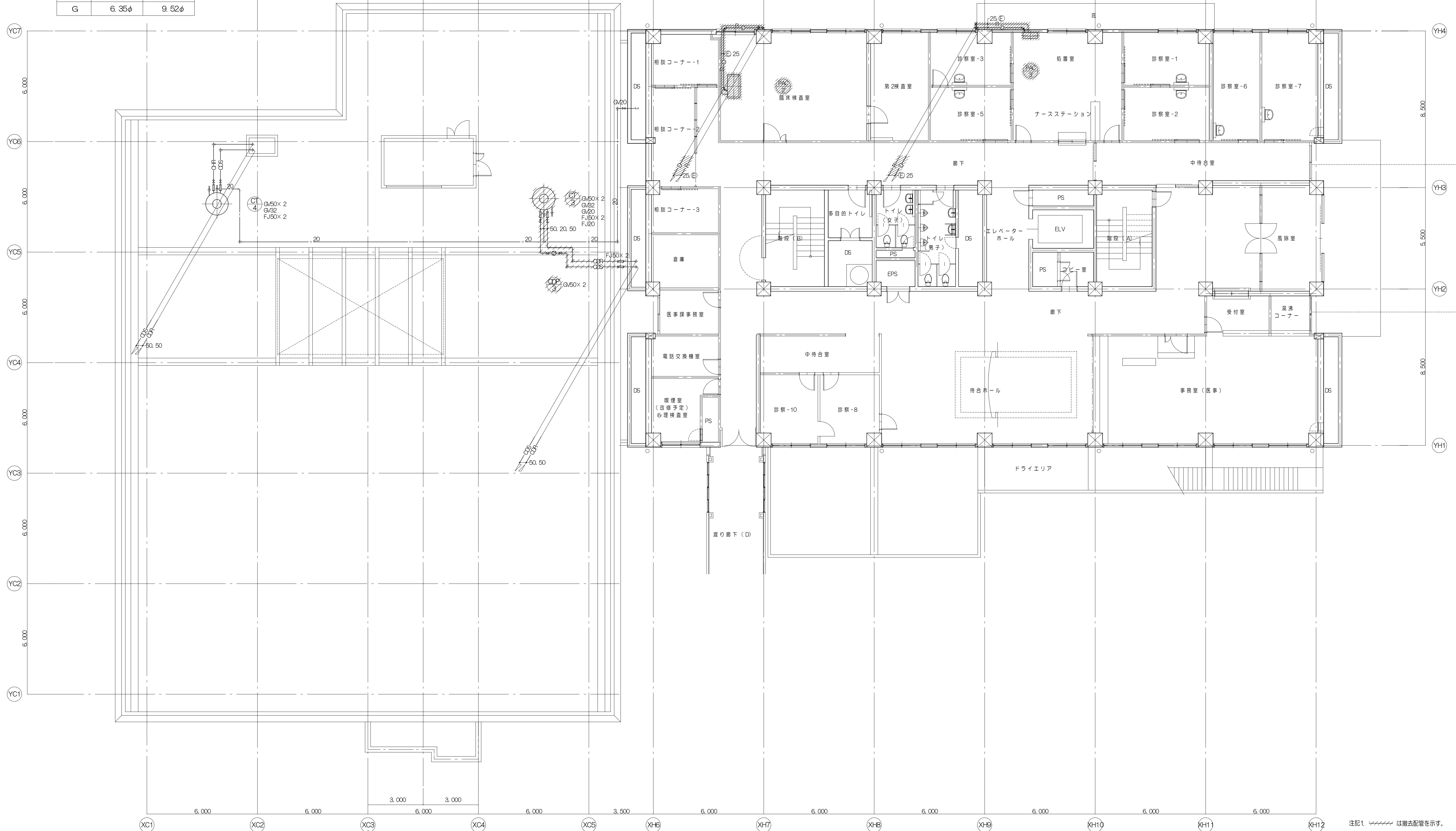


株式会社 伊藤 藤三郎 建築 研究所	設 計 者				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No 19069
一級建築士事務所 宮城県仙台市青葉区 設計者 第192010197号 設計者 川端 清明 一級建築士登録番号 第289771号	副総務責任者 川端 清明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋 一也	担当者 武田 池底		回 名 救急医療棟 空調ダクト設備 2 階平面図（撤去）	機械
					縮 尺 1/100 (A1), 1/200 (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)
					伊 藤 藤 三 郎 建 築 研 究 所	

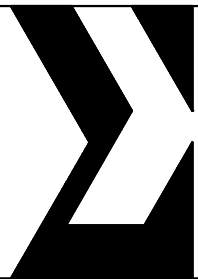
機械



記号	液 管	ガス管
A	15.88φ	28.58φ
B	12.70φ	25.40φ
C	9.52φ	22.20φ
D	9.52φ	19.05φ
E	9.52φ	15.88φ
F	6.35φ	12.70φ
G	6.35φ	9.52φ



主記1. ~~////~~ は撤去配管を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設 計 者 川 端 庸 明
一級建築士登録番号 第289771号

設 計 者

總括責任者
川端庸明
一級建築士
第289771号

主任技術者
高橋一也

担当者
武田海威

件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事

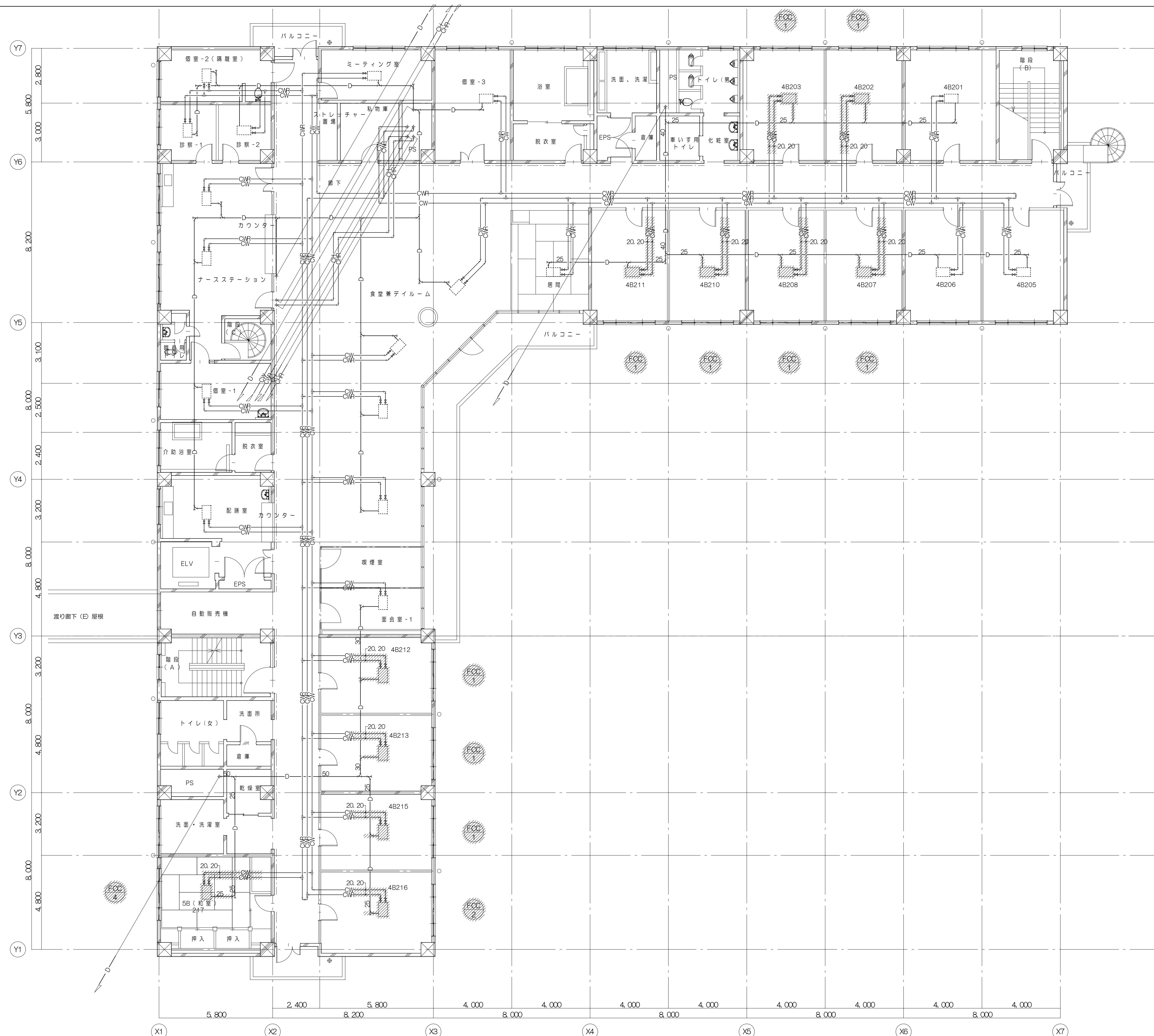
圖名 本館棟
空調配管設備 1 階平面圖 (撤去)

縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3)	日付 2019/12 (令和元年)
---------------------------	-------------------

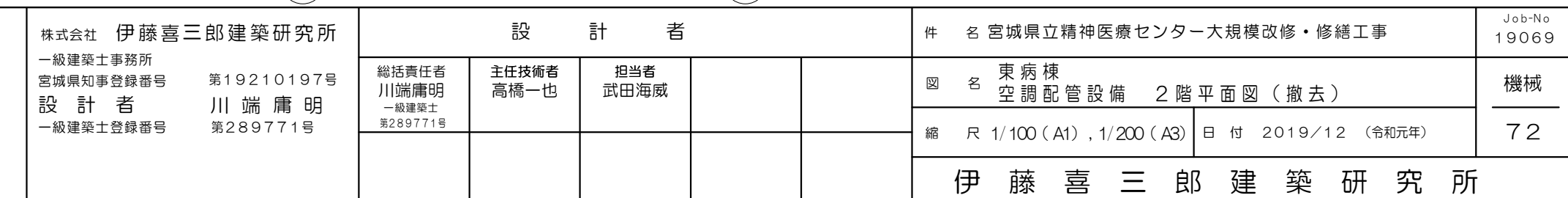
Job-No
9069

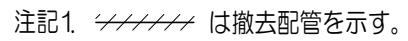
機械	
----	--

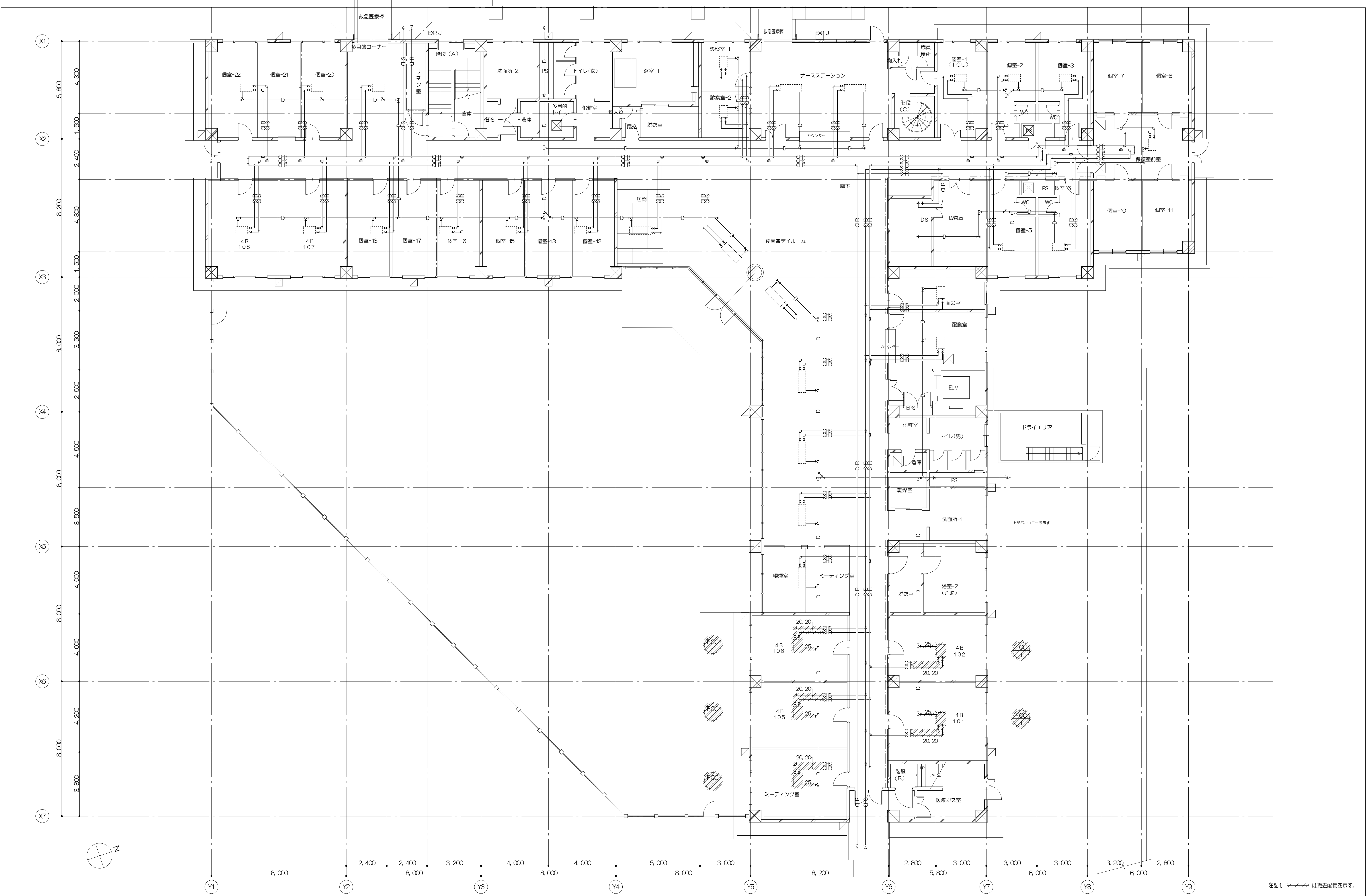
70



注記1. ~~////////~~ は撤去配管を示す。

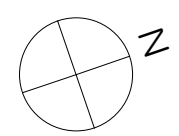






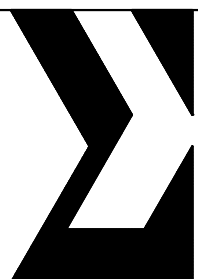
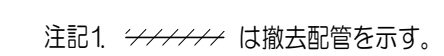
注記1. ///// は撤去配管を示す。

	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 廣明 一級建築士登録番号 第289771号			設 計 者 総括責任者 川端 廣明 主任技術者 高橋 一也 担当者 武田 海城			件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job No. 19069
	国 名 北 病 棟 空調配管設備 1階平面図（撤去）			機 械			縮 尺 1/250 (A1) , 1/500 (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所							
							74	



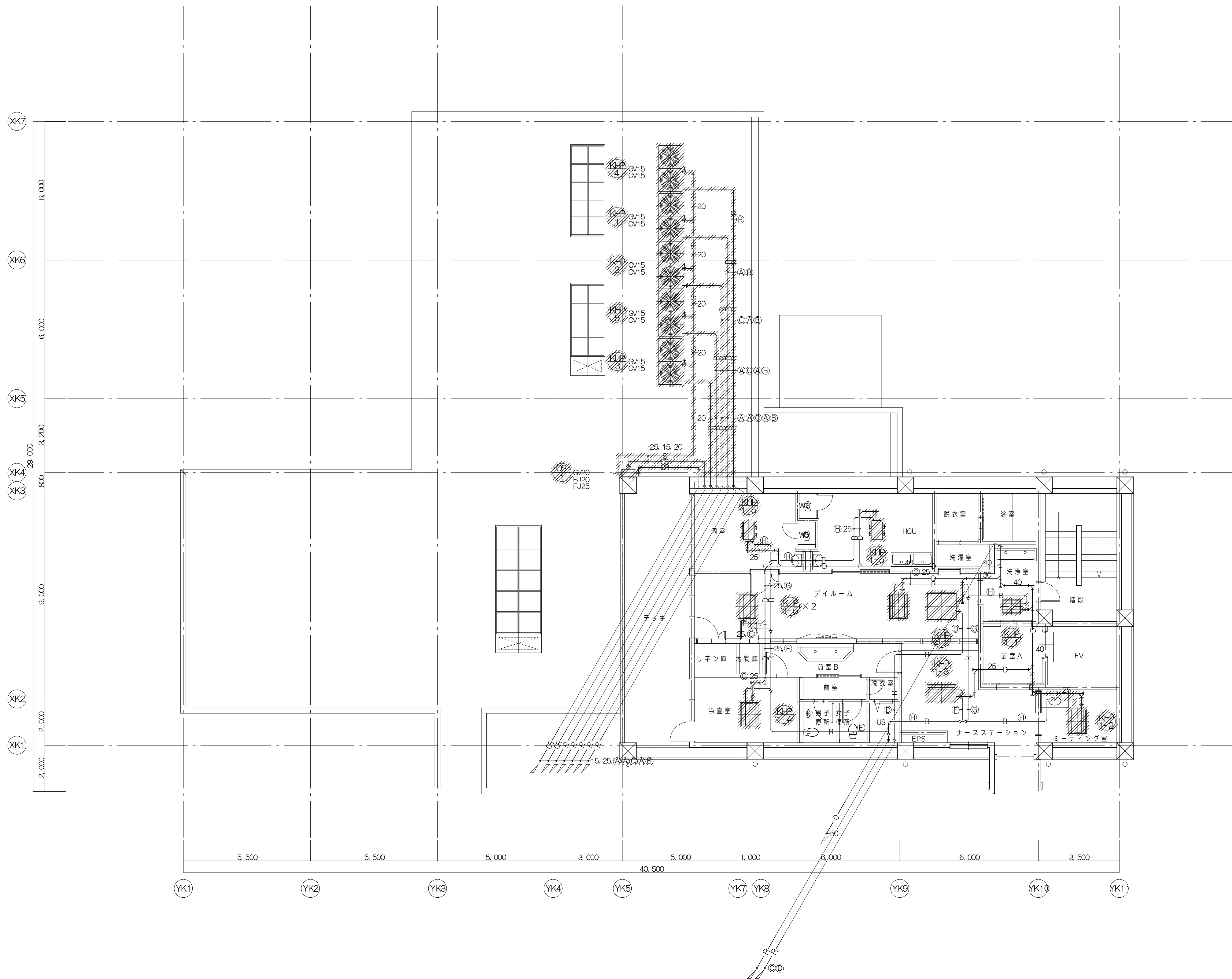
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	設 計 者			件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No 19069
一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号	総務責任者 川端庸明 一級建築士 登録第771号	主任技術者 高橋一也	担当 武田海威	図 名 北 病棟 空調配管設備 2 階平面図（撤去）	機械
設計者 川端庸明 一級建築士登録番号 第289771号				縮 尺 1/250 (A1), 1/500 (A3)	75
				日 付 2019/12 (令和元年)	
				伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	

記号	液 管	ガス管
A	19.05φ	38.10φ
B	19.05φ	31.75φ
C	15.88φ	31.75φ
D	12.70φ	28.58φ
E	12.70φ	25.40φ
F	9.52φ	19.05φ
G	9.52φ	15.88φ
H	9.52φ	12.70φ

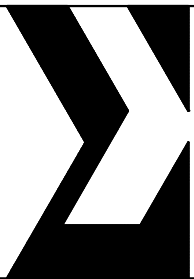


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 副設計者 川端 庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 高橋一也 担当 武田海威			件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 救急医療棟 空調配管設備 1階平面図（撤去） 縮 尺 1/100（A1）、1/200（A3） 日 付 2019/12（令和元年） 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	Job-No 19069 機械 76
---	--	--	--	--	-----------------------------

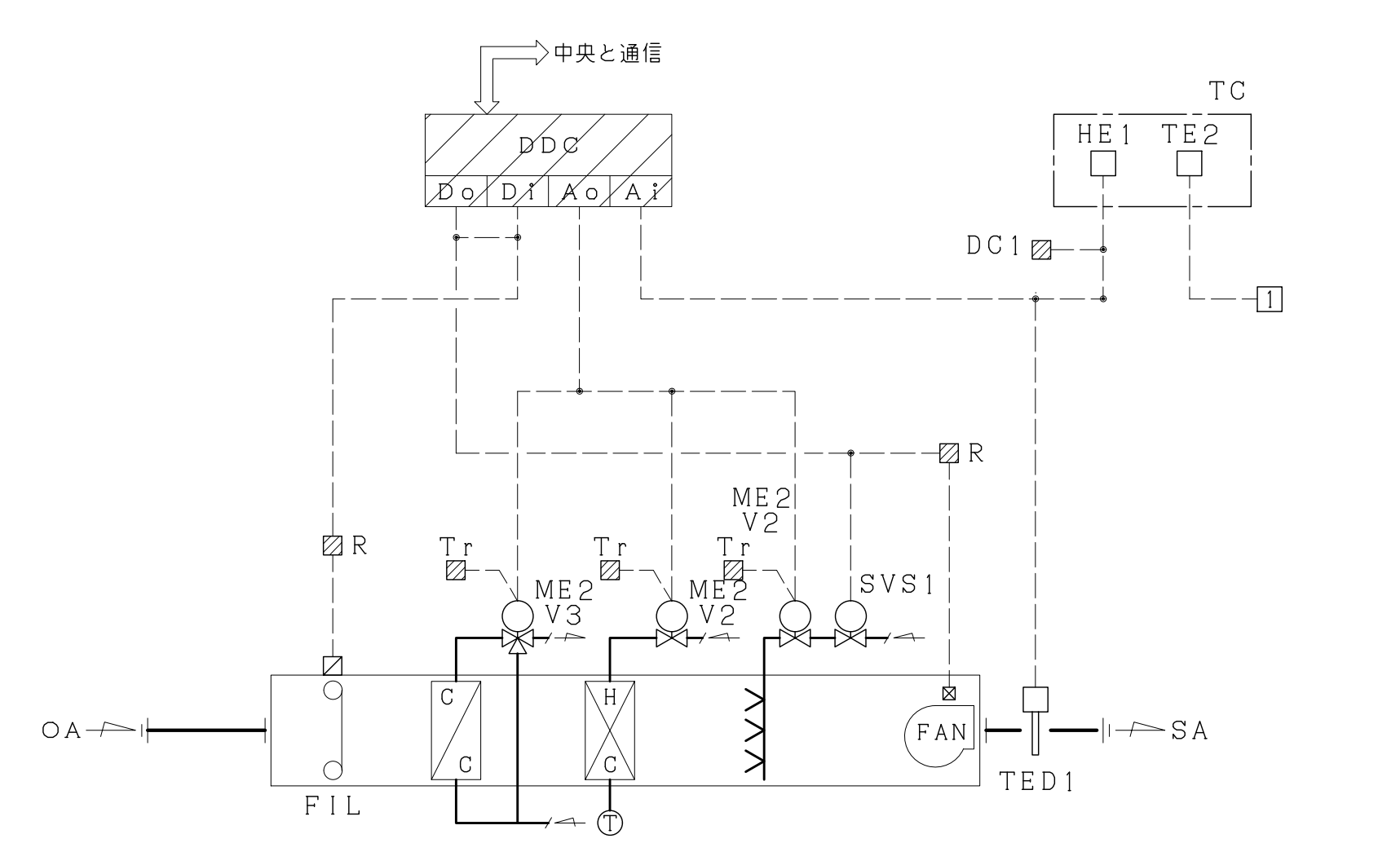
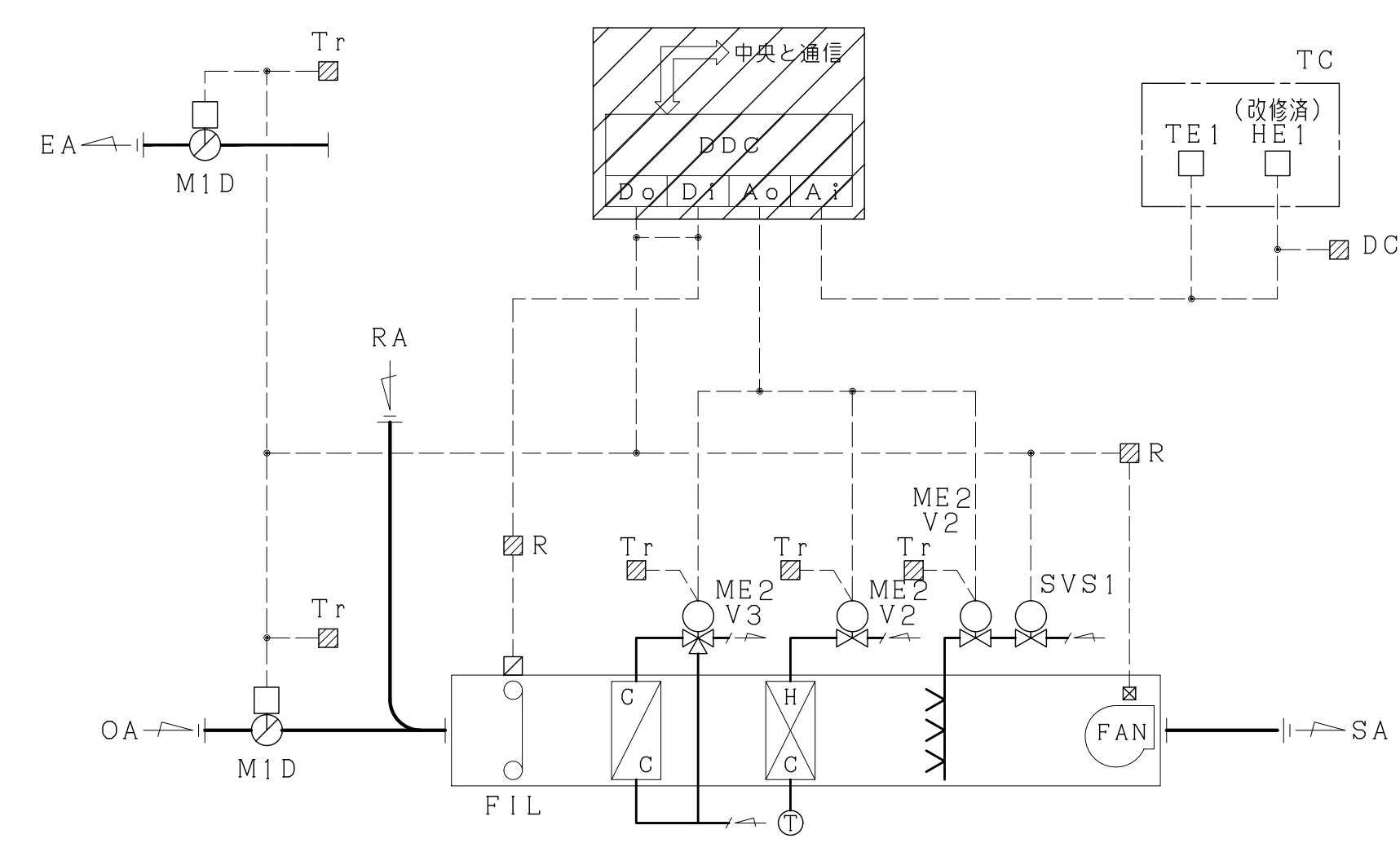
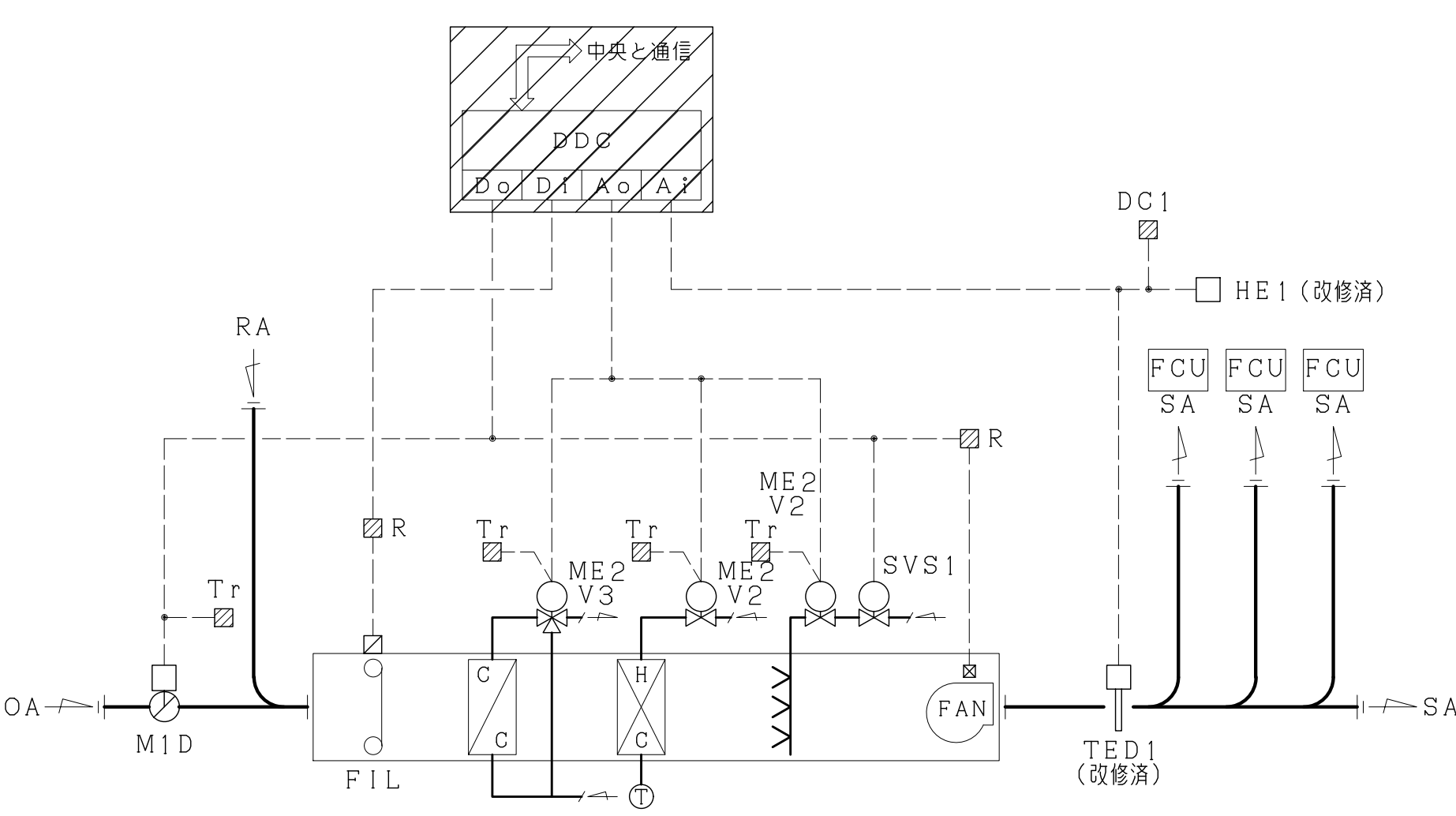
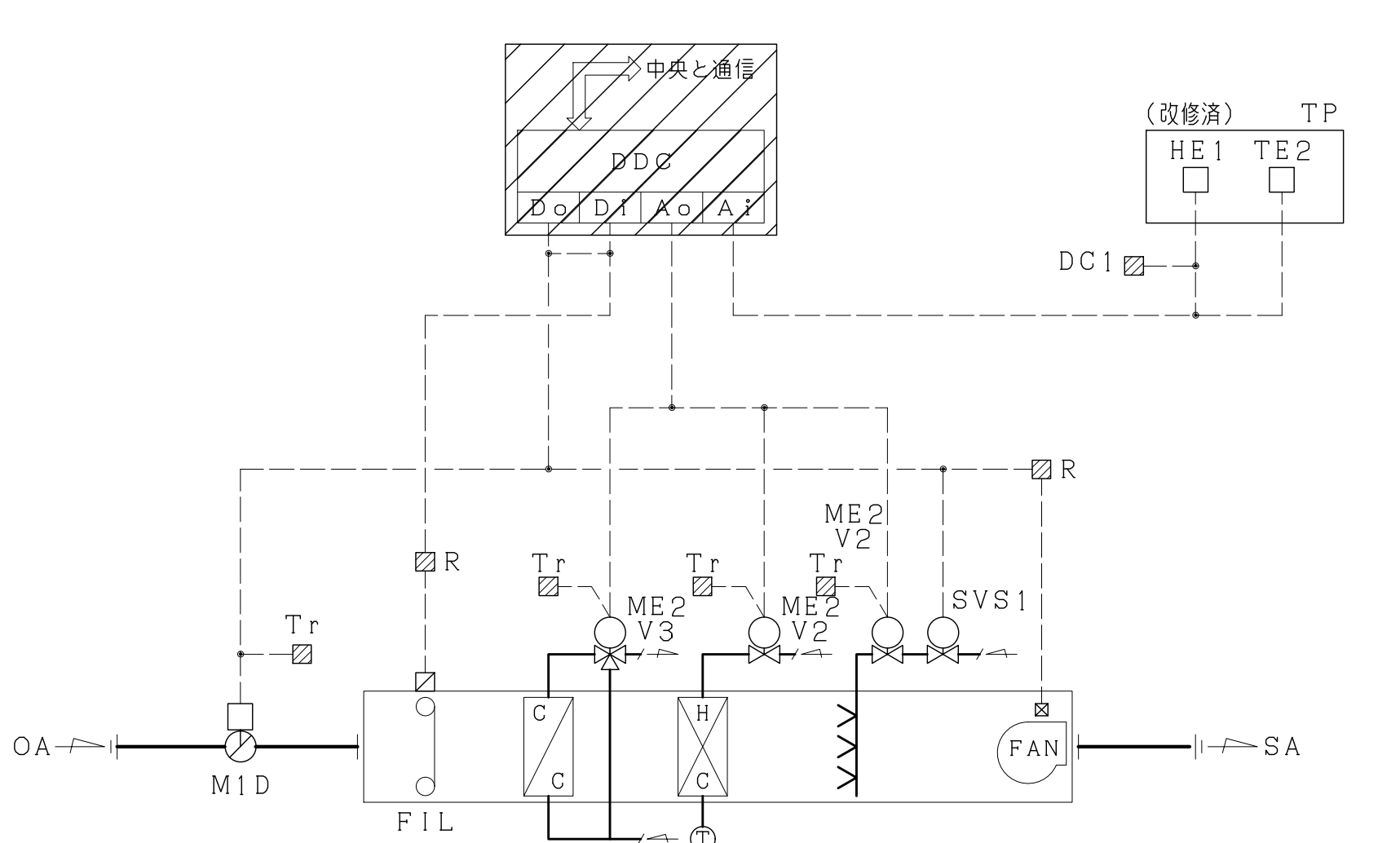
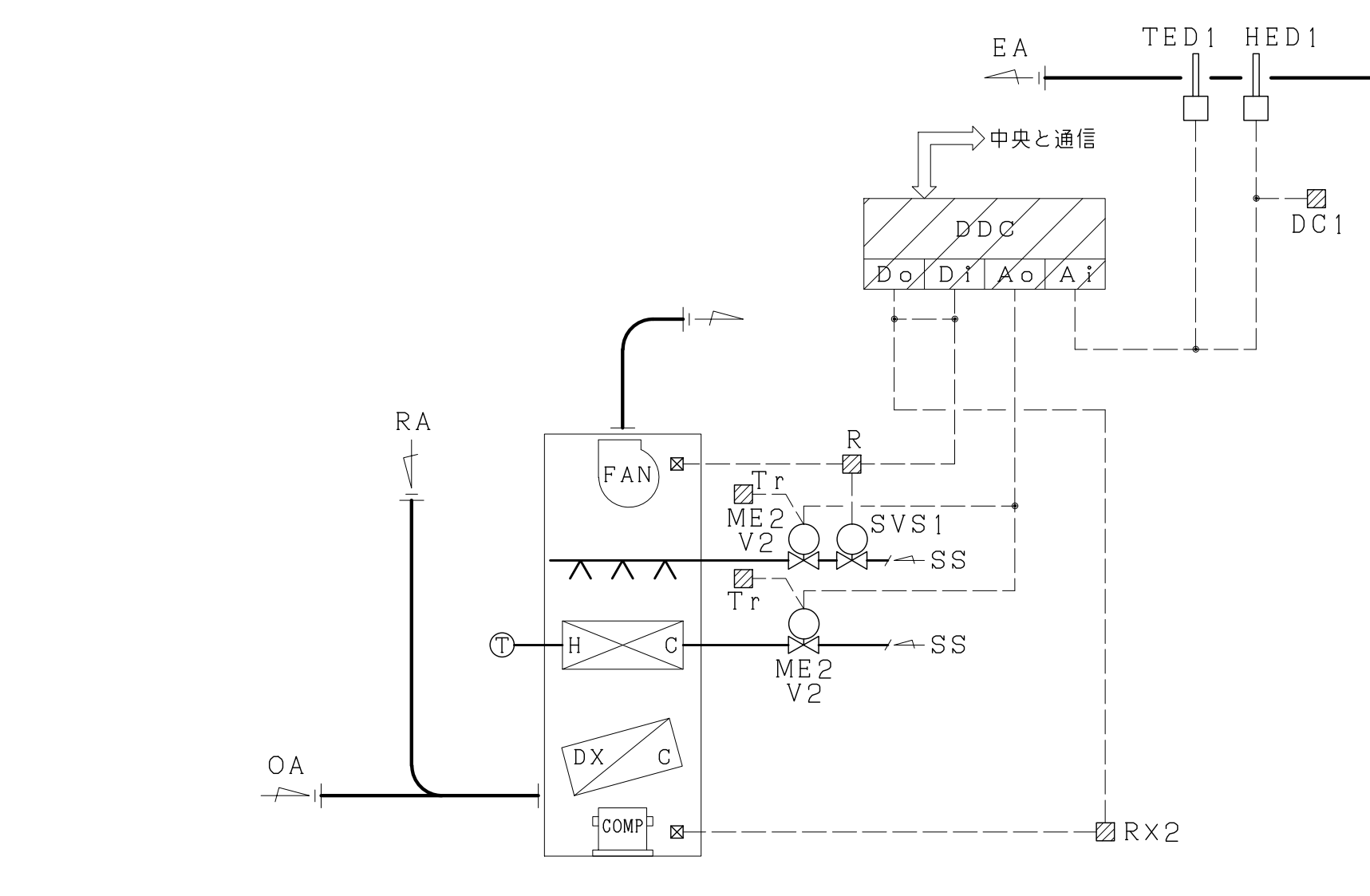
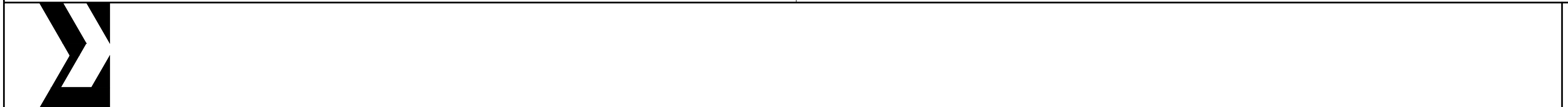
□ 径表		
記号	液 管	ガス管
A	19.05φ	38.10φ
B	19.05φ	31.75φ
C	15.88φ	31.75φ
D	12.70φ	28.58φ
E	12.70φ	25.40φ
F	9.52φ	19.05φ
G	9.52φ	15.88φ
H	9.52φ	12.70φ



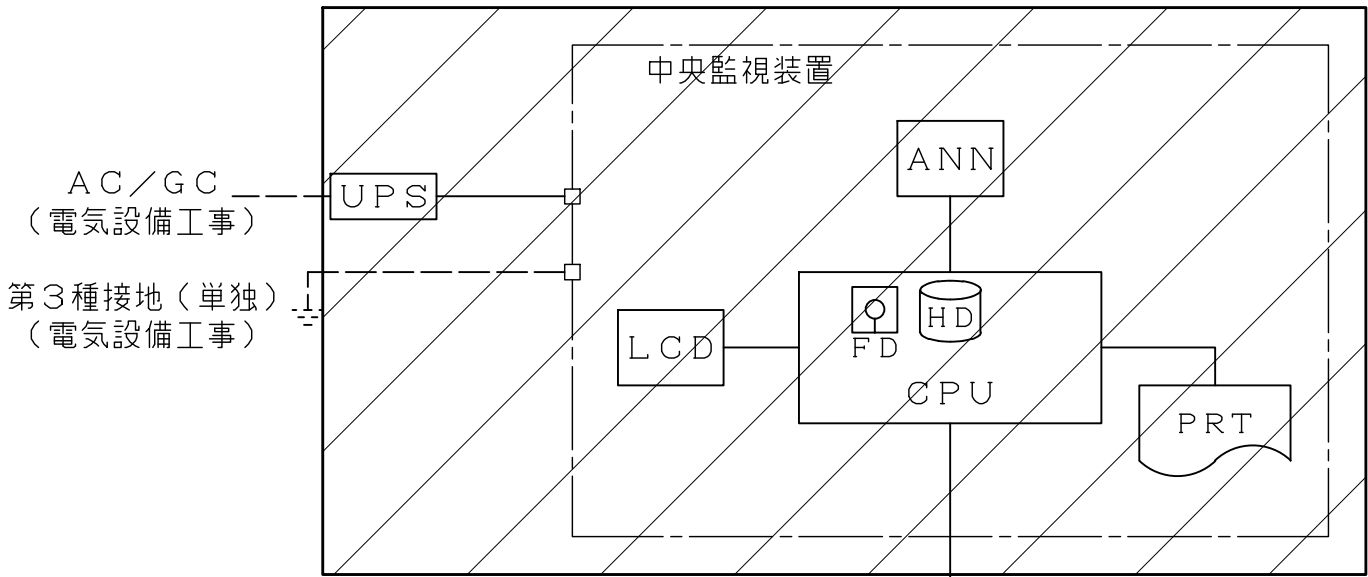
注記1. ~~////~~ は撤去配管を示す。



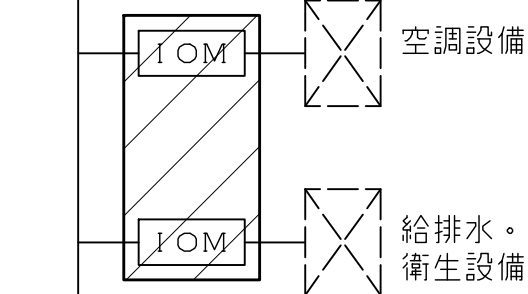
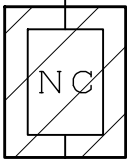
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	設 計 者		作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No 19069
一級建築士事務所 宮城県事務所 第192010197号 設計者 川端庸明 一級建築士登録番号 第289771号	総括責任者 川端庸明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当者 沢田海蔵	図 名 救命医療棟 空調配管設備 2階平面図（撤去）
			縮 尺 1/100 (A1), 1/200 (A3)	日 付 2019/12 (令和元年)
			伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	
				機械
				77

空調機制御-1 (1SET)		空調機制御-2 (1SET)		空調機制御-3 (2SETS)					
AC-1 本館棟B1階系統		AC-2 本館棟1、2階系統		AC-3 本館棟3階系統 AC-4 本館棟1～3階系統					
									
＜制御内容＞ - 給気温度による冷却用3方弁及び加熱用2方弁の比例制御 - 室内温度による加温用2方弁の比例制御 - ファンインターロック制御 ＜中央と通信＞ - 給気温度設定、計測 - 室内温度計測 - 室内温度設定、計測 - フィルター巻取り完了 ＜凡例＞ ：撤去部分を示す。 ＜注記＞ - 中央監視のポイントのみ削除とし、機器類は撤去せず残置とする。		＜制御内容＞ - 室内温度による冷却用3方弁及び加熱用2方弁の比例制御 - 室内温度による加温用2方弁の比例制御 - ウォーミングアップ制御 - ファンインターロック制御 ＜中央と通信＞ - 室内温度設定、計測 - 室内温度設定、計測 - フィルター巻取り完了 ＜凡例＞ ：撤去部分を示す。		＜制御内容＞ - 給気温度による冷却用3方弁及び加熱用2方弁の比例制御 - 室内温度による加温用2方弁の比例制御 - ウォーミングアップ制御 - ファンインターロック制御 ＜中央と通信＞ - 給気温度設定、計測 - 室内温度設定、計測 - フィルター巻取り完了 ＜凡例＞ ：撤去部分を示す。					
空調機制御-4 (1SET)		パッケージ空調機制御 (1SET)							
AC-5 厨房棟系統		PAC-2 閉鎖病棟1、2階保護室系統							
									
＜制御内容＞ - 室内温度による冷却用3方弁及び加熱用2方弁の比例制御 - 室内温度による加温用2方弁の比例制御 - ファンインターロック制御 ＜中央と通信＞ - 室内温度設定、計測 - 室内温度設定、計測 - フィルター巻取り完了 ＜凡例＞ ：撤去部分を示す。		＜制御内容＞ - 還気温度によるコンプレッサーの2位置2段制御及び加熱用2方弁の比例制御 - 還気温度による加温用2方弁の比例制御 - ファンインターロック制御 ＜中央と通信＞ - 還気温度設定、計測 - 還気温度設定、計測 ＜凡例＞ ：撤去部分を示す。 ＜注記＞ - 中央監視のポイントのみ削除とし、機器類は撤去せず残置とする。							
		<table><tr><td>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号</td><td>設 計 者 相談責任者 川端庸明 主任技術者 高橋一也 担当 武田尚蔵</td><td>件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 自動制御設備 計装図-1 (撤去) 縮 尺 - 日 付 2019/12 (令和元年)</td><td>Job-No. 19069 機 械 78 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所</td></tr></table>				株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 相談責任者 川端庸明 主任技術者 高橋一也 担当 武田尚蔵	件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 自動制御設備 計装図-1 (撤去) 縮 尺 - 日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 機 械 78 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 相談責任者 川端庸明 主任技術者 高橋一也 担当 武田尚蔵	件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 自動制御設備 計装図-1 (撤去) 縮 尺 - 日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 機 械 78 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所						

オイルタンク廻り制御（1SET） 〈制御内容〉 ・オイルタンク内油量の指示（ナースステーション、給油口付近） ・感震時、オイルキャリア（OS-1）、パッケージ（KHP）の停止 ・既設中央監視へオイルタンク上下限警報――① ・既設中央監視へオイルキャリア上下限警報――② 〈凡例〉 撤去部分を示す。 〈注記〉 ・壁内機器は撤去せず残置とする。	灯油エアコンパッケージ廻り配線工事 〈制御内容〉 既設中央監視へ格警報表示――① 〈凡例〉 撤去部分を示す。	
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号 設計者 副設画注者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技師者 高橋一也 担当技師 武田清威 件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 自動制御設備 計装図-2（撤去） 機械 縮尺 ー 日付 2019/12（令和元年） 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069

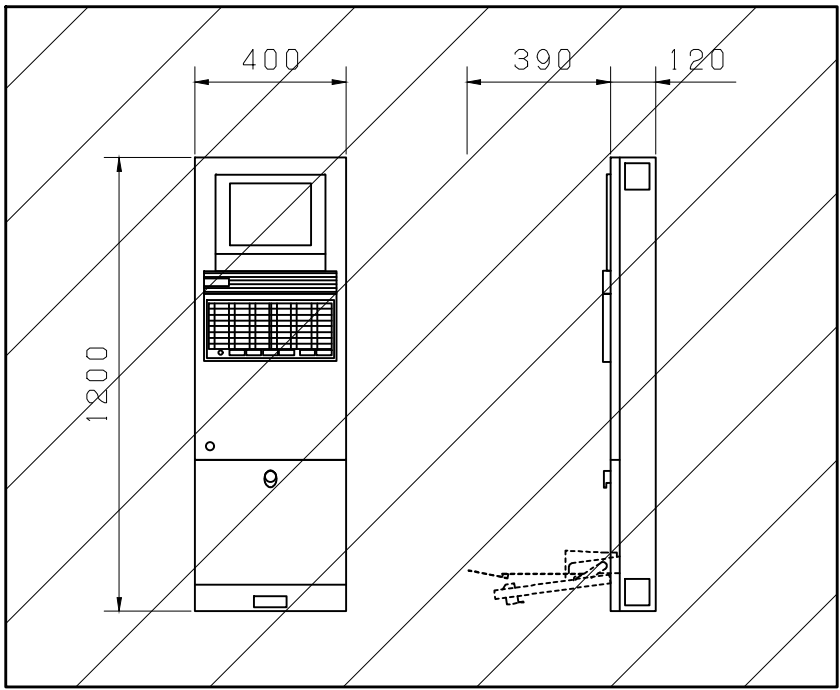


TW (A)



TW (B)

中央監視システム構成図

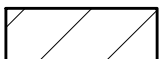


中央監視装置参考姿図
(壁掛プリンタ付)

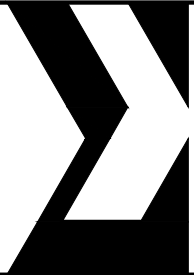
中央監視装置ハード仕様概要

記 号	名 称	機 能 概 要	ハ ー ド 仕 様 概 要		備 考
CPU	中央処理装置	システム全体の管理、処理を行う。	主処理装置 主記憶容量 補助記憶装置 最大管理点数 OS	マイクロプロセッサ 64MB以上 固定ディスク (HDD) 2.1GB以上 フロッピーディスク (FD) 3.5インチ 1000点 MS-WINDOWS95	
LCD	カラーディスプレイ 及び操作部	システムのオペレーションガイドとして、各種一覧を行う。 また、マルチウィンドウ表示による複数のグラフ、データの同時表示機能により、監視、操作が容易に行える。 操作はタッチパネルにより行う。	サイズ 表示色 文字種類 表示文字数 表示ドット数 操作部	12.1インチ 256色以上 びらがな、カタカナ、漢字、英字、数字 7500字 (キヤラクター) 800×600ドット タッチパネル	
ANN	アナウンサー	ポイントの状態を、常時表示する。 また、個別発停を行う。	表示方式 表示点数 操作入力	2灯式/点 48点/台 48点/台	
PRT	プリンタ	各種印字要求時に印字する。また、トレンドグラフ画面のカラー印字を行う。	印字方式 印字文字数 印字速度 印字用紙 印字色	インクジェット方式 80字 (半角) / 行、40字 (漢字) / 行 173字 / 秒 (半角) A4普通紙 256色以上	
NC	ネットワーク コントローラ	ユニット毎にシステムのデータベース、各種制御機能を有し、これらの管理、処理を行うと同時に、中央監視装置とRS間および各NIC間のコミュニケーションを行う。 また、ダイヤルアップ機能として公衆電話回線の接続部を持つ。	主処理装置 記憶容量 最大管理点数	マイクロプロセッサ 10MB 500点	
I/O	入出力モジュール	管理ポイントの入力又は出力を行う。	入出力仕様	中央監視点入出力インターフェイス参照	
DDC	デジタル調節器 (将来工事)	空調機の温湿度制御や熱源装置の制御を行なう。	機能 出力	遠隔設定可、通信機能付 接点、抵抗値、パルス電圧、電流値等	
RS	リモート盤	NC・I/O・DDC (将来工事) を収納し、中央監視 (管理ポイント) および自動制御関連の入出力を行う。	管理ポイント その他	中央監視点一覧表参照 自動制御機器内蔵	参考サイズは自動制御盤一覧表を参照
TW	中央監視用伝送幹線	(A) 中央監視装置と各NC間の通信を行う。	通信方式 通信速度 延長距離	CSMA/CD方式 10Mbps 最大2km (リピータ使用時)	
		(B) NCと各RS間の通信を行う。	通信方式 通信速度 延長距離	ポーリングセレクトイング方式 9600bps 最大4.5km (リピータ使用時)	
UPS	無停電電源装置 (簡易型)	停電時にもシステムの必要部分が機能するように、電源供給を行う。	入力電源 出力電源 出力容量 停電補償時間	1φ 100V 1φ 100V 1KVA 10分間	

<凡例>



: 撤去部分を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
仙台支店
一般建築士事務所
宮城県知事登録番号 第19210197号
設 計 者 川 端 庸 明
一般建築士登録番号 第289771号

設 計 者
相談者 川端庸明
主任技術者 高橋一也
担当者 武田清威

件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
図 名 自動制御設備 中央監視装置仕様書-1 (撤去)
縮 尺 - 日 付 2019/12 (令和元年)
機 械 80

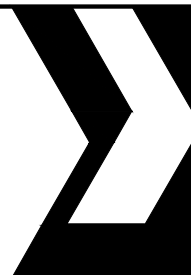
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

中央監視点一覧表

記 号	名 称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視		監 視		計 測		計量	備 考
				わいわい 状態 警報	わいわい 状態	設定	状態 警報	状態 警報	温度		
R-1	吸収式冷凍機		B-RS-1	1							
HP-1	温水1次ポンプ		B-RS-1	1							
CP-1	冷水1次ポンプ		B-RS-1				1				
CDP-1	冷却水ポンプ		B-RS-1				1				
CT-1	冷却塔（R-1用）		B-RS-1				1				
CP-3	冷水2次ポンプ		B-RS-1	1							
CP-4	冷水2次ポンプ		B-RS-1	1							
CP-5	冷水2次ポンプ		B-RS-1	1							
CHP-1	冷温水2次ポンプ		B-RS-1	1							
CHP-2	冷温水2次ポンプ		B-RS-1	1							
CHP-3	冷温水2次ポンプ		B-RS-1	1							
	冷凍冷蔵庫		A-RS-1				1				
CDP-4	冷却水ポンプ		A-RS-1				1				
CT-4	冷却塔（冷蔵庫）		A-RS-1				1				
	膨張水槽1 下限警報		B-RS-2					1			
	膨張水槽2 下限警報		B-RS-2					1			
	ボイラー1		B-RS-1				1				
	ボイラー2		B-RS-1				1				
	冷凍機 冷水 往温度		B-RS-1						1		
	冷凍機 冷水 還温度		B-RS-1						1		
	冷凍機 冷却水 入口温度		B-RS-1					1			
	冷凍機 冷却水 出口温度		B-RS-1					1			
	熱交換器 定時 制御温度		B-DP-1					1			
	熱交換器 定時 温水設定		B-DP-1		1						
	熱交換器 定時 往温度		B-RS-1					1			
	熱交換器 定時 還温度		B-RS-1					1			
	熱交換器 随時 制御温度		B-DP-1					1			
	熱交換器 随時 温水設定		B-DP-1		1						
	熱交換器 随時 往温度		B-RS-1					1			
	熱交換器 随時 還温度		B-RS-1					1			
	給湯ポンプ（病棟）		B-RS-1	1							
	給湯ポンプ（本館）		B-RS-1	1							
	給湯温度1 病棟系統		B-RS-1					1			
	給湯温度2 本館 厨房系統		B-RS-1					1			
	地下タンク 上限警報		B-RS-1					1			
	地下タンク 下限警報		B-RS-1					1			
	還水槽下限警報		B-RS-1					1			
OGP-1	オイルギアポンプ1		B-RS-1				1				
OGP-2	オイルギアポンプ2		B-RS-1				1				
	油サービスタンク上限警報		B-RS-1					1			
	油サービスタンク下限警報		B-RS-1					1			
AC-1	本館B1階空調機		B-DP-1	1							
AC-1	フィルター目詰り 警報		B-DP-1					1			
AC-1	給気温度		B-DP-1						1		
AC-1	給気温度設定		B-DP-1			1					
AC-1	防災センター室内温度		B-DP-1						1		
AC-1	防災センター室内温度		B-DP-1							1	
AC-1	防災センター温度設定		B-DP-1			1					
AC-2	AC-2本館1、2階空調機		B-RS-2	1							
AC-2	フィルター目詰り 警報		B-DP-2					1			
AC-2	給気温度		B-DP-2						1		
AC-2	給気温度設定		B-DP-2			1					
	1階 ナースステーション 温度		B-DP-2						1		
	1階 ナースステーション 温度設定		B-DP-2			1					
AC-3	本館3階空調機		B-RS-2	1							
AC-3	フィルター目詰り 警報		B-DP-2					1			
AC-3	給気温度		B-DP-2						1		
AC-3	給気温度設定		B-DP-2			1					
	3階 図書室温度		B-DP-2						1		
	3階 図書室温度 設定		B-DP-2			1					
AC-4	AC-4本館1、3階空調機		B-RS-2	1							
AC-4	フィルター目詰り 警報		B-DP-2					1			
AC-4	給気温度		B-DP-2						1		
AC-4	給気温度設定		B-DP-2			1					
	2階 医局温度		B-DP-2						1		
	2階 医局温度設定		B-DP-2			1					
AC-5	厨房排空調機		A-RS-1	1							
AC-5	フィルター目詰り 警報		A-DP-1					1			
	厨房事務室 温度		A-DP-1						1		
	厨房事務室 温度設定		A-DP-1			1					
	厨房事務室 温度		A-DP-1						1		
	厨房事務室 温度設定		A-DP-1			1					

記 号	名 称	監視対象盤	リモートステーション	操作・監視		監視		計 測		計 量		備 考
				おわ 状態 警報	おわ 状態	設定 状態 警報	状態 警報	温度	湿度	その他	積算	
A-RS-1	インタホン厨房空調室		A-RS-1		1							
B-RS-1	インタホン地下機械室		B-RS-1		1							
B-RS-2	インタホン本館屋上空調		B-RS-2		1							
E-RS-1	インタホン北屋上空調室		E-RS-1		1							
PAC-2	1. 2階保護室PAC		E-RS-1	1								
PAC-2	フィルター目詰り警報		E-RS-1					1				
CDP-5	冷却水ポンプ		E-RS-1				1					
CT-5	冷却路（閉鎖他）		E-RS-1				1					
F-12	1F保護室排気ファン		E-RS-1	1								
F-12	2F保護室排気ファン		E-RS-1	1								
F-7	機械室系送風機		B-RS-1	1								
F-8	機械室系送風機		B-RS-1				1					
F-51	ボイラー室系送風機1		B-RS-1				1					
F-52	ボイラー室系送風機2		B-RS-1				1					
F-6	ボイラー室系排風機		B-RS-1				1					
F-1	一般系排風機		B-RS-2	1								
F-4	便所系排風機		B-RS-2	1								
F-3	外気取入送風機		B-RS-1				1					
F-13	オートクレープ排風機		B-RS-2				1					
F-14	実験室系排風機		B-RS-2				1					
EP-1	上水給水ポンプ1		B-RS-1				1					
EP-1	上水給水ポンプ2		B-RS-1				1					
EP-2	井水給水ポンプ1		B-RS-1				1					
EP-2	井水給水ポンプ2		B-RS-1				1					
	井戸ポンプ		B-RS-1				1					
	受水槽（上水） 上限警報		B-RS-1					1				
	受水槽（上水） 下限警報		B-RS-1					1				
	受水槽（井水） 上限警報		B-RS-1					1				
	受水槽（井水） 下限警報		B-RS-1					1				
	高架水槽（上水） 上限警報		B-RS-1					1				
	高架水槽（上水） 下限警報		B-RS-1					1				
	高架水槽（井水） 上限警報		B-RS-1					1				
	高架水槽（井水） 下限警報		B-RS-1					1				
	北病棟湧水槽 NO. 5		A-RS-1				1					
	北病棟湧水槽 NO. 6		A-RS-1				1					
	湧水槽（定時冷温水下）上限		B-RS-1					1				
	湧水槽（還水槽下） 上限		B-RS-1					1				
	排水処理 一括警報		B-RS-1					1				
	発電機（手／自）切換状態		A-RS-1				1					
	発電機 停止指令		A-RS-1	1								
	発電機 C/B		A-RS-1	1								
	発電機 重故障		A-RS-1				1					
	発電機 軽故障		A-RS-1				1					
	発電機 電圧		A-RS-1							1		
	発電機 電流		A-RS-1							1		
	発電機 電力		A-RS-1							1		
	発電機 周波数		A-RS-1							1		
	オイルタンク 上限警報		F-RS-1					1				
	オイルタンク 下限警報		F-RS-1					1				
	オイルサーバータンク 上限警報		F-RS-1					1				
	オイルサーバータンク 下限警報		F-RS-1					1				
	T/B排水処理一括警報		F-RS-1					1				
	フィルターユニット1 目詰り警報		F-RS-1					1				
	フィルターユニット2 目詰り警報		F-RS-1					1				
	KHP付油エアゴン1 一括警報		F-RS-1					1				
	KHP付油エアゴン2 一括警報		F-RS-1					1				
F-RS-1	インターホン		F-RS-1	1								
	地震警報		F-RS-1					1				
	地震器 IN1		F-RS-1	1								

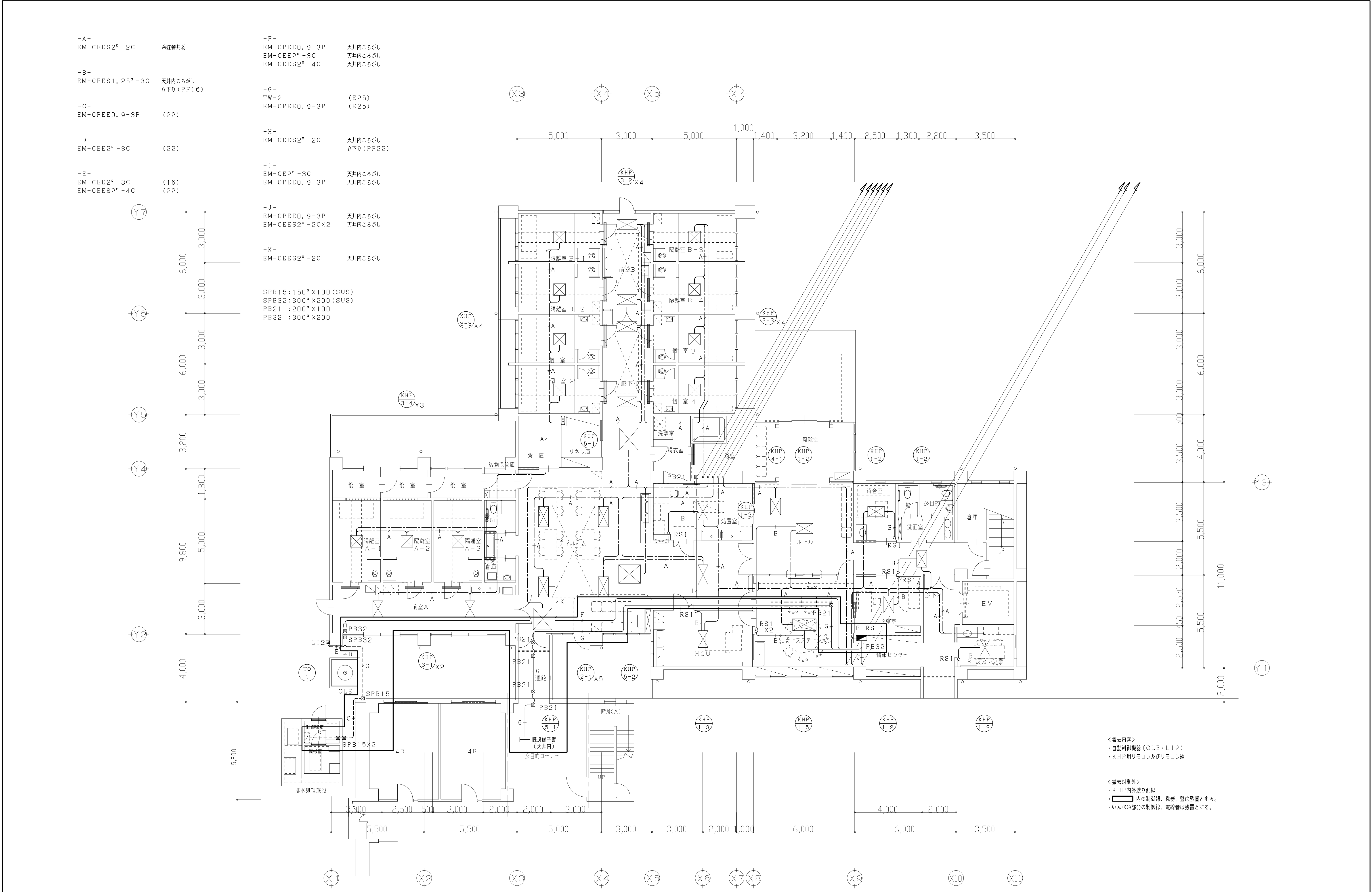
〈凡例〉
 : 撤去部分を示す。

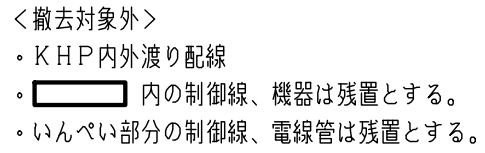


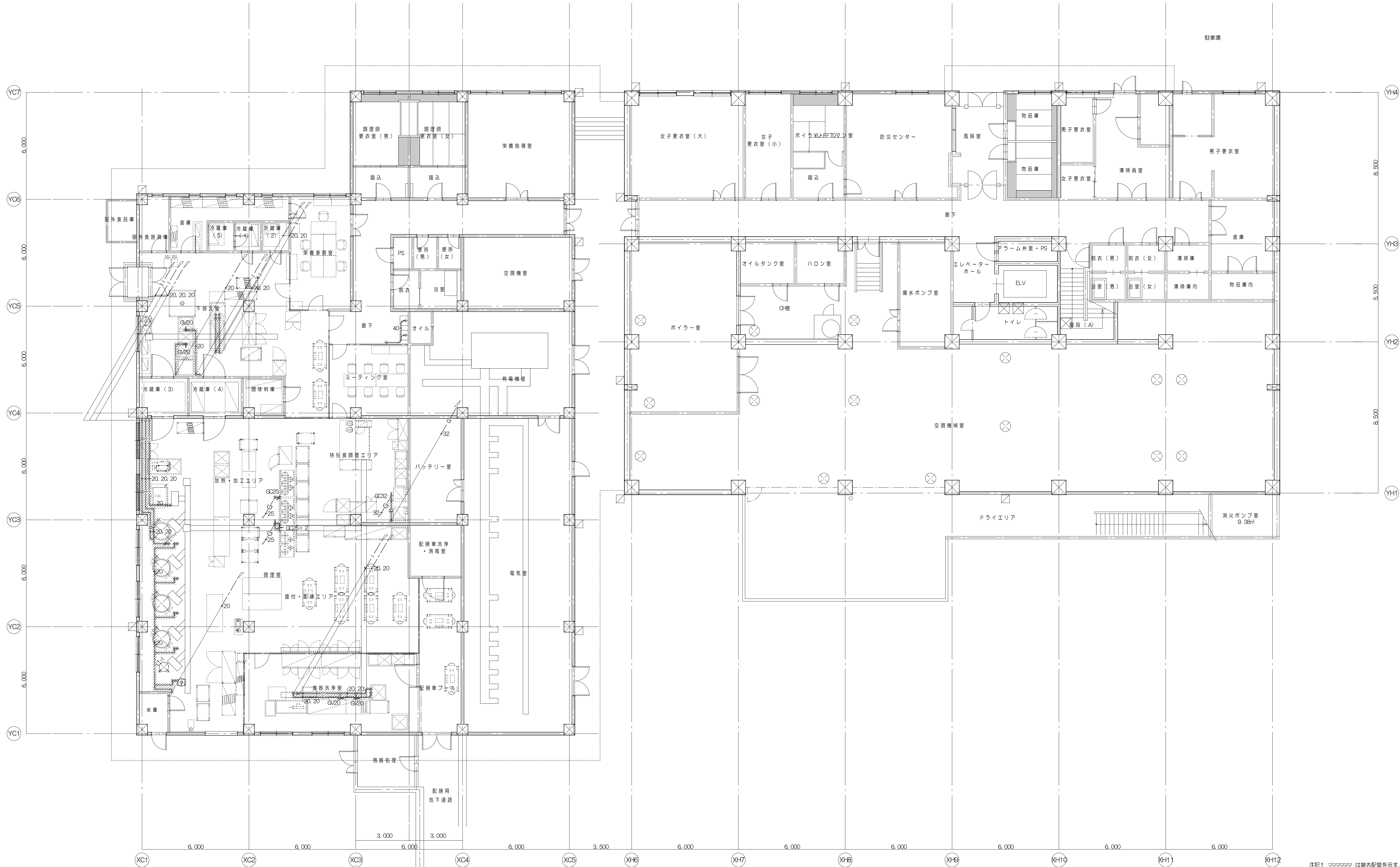
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台支店 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者			件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No. 19069
	総経理責任者 川崎庸明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高橋一也	担当 沢田博成	図名 自動制御設備 中央監視点一覧表（撤去）	機械
				縮 尺 ー	日 付 2019/12（令和元年）
				伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 仙台北支店 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 謙 明 一級建築士登録番号 第289771号	設 計 者 編註責任者 川端謙明 主任技術者 高橋一也 設計士 第289771号 担当 武田海蔵	件 名 雲城立県神医療センター大規模改修・修繕工事 機 械 国 名 本館棟・厨房棟 自動制御設備 B 1 階平面図(撤去) 縮 尺 1/100 日 付 2019/12 (令和元年) 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	Job-No 19069
--	--	--	-----------------



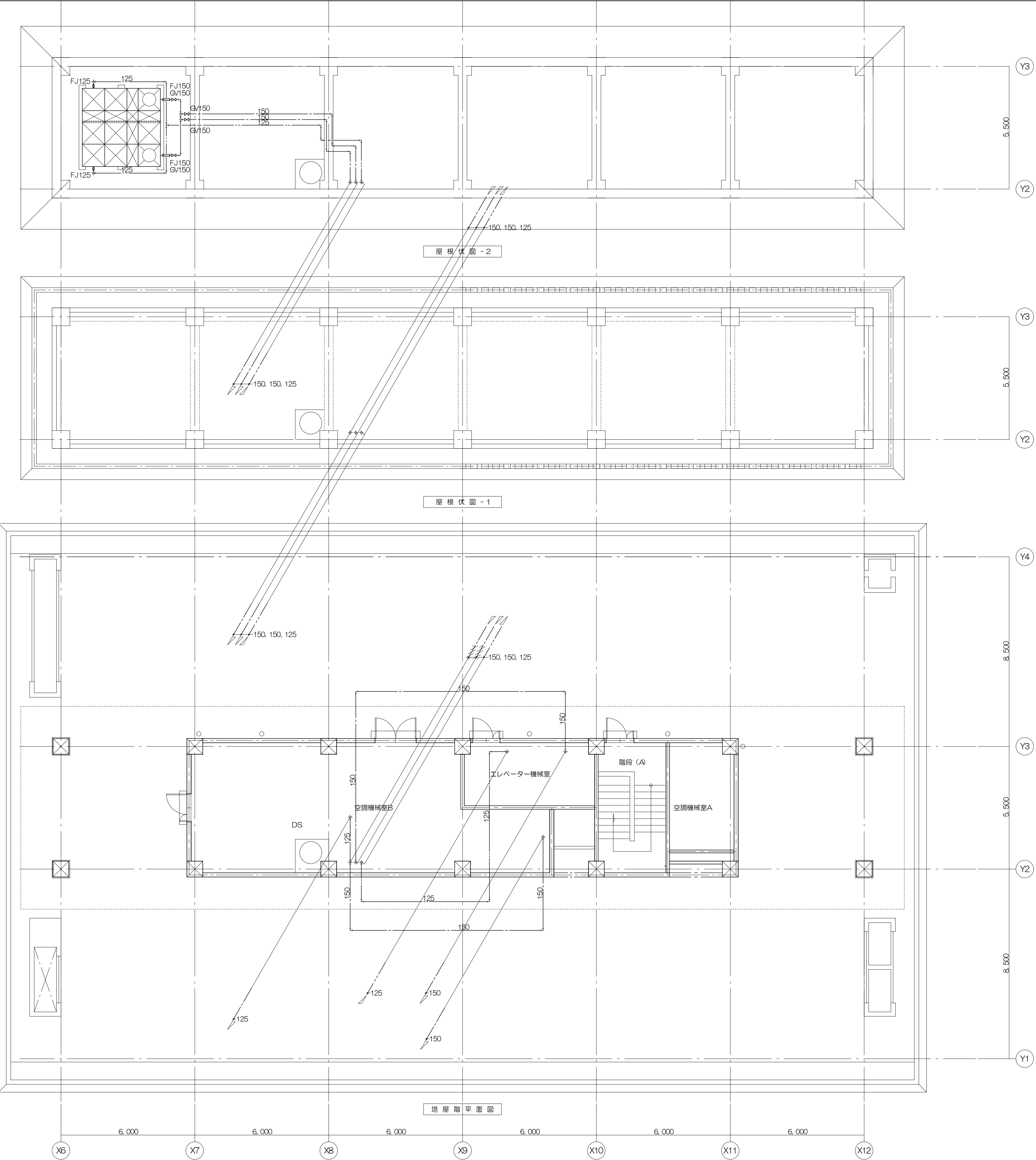




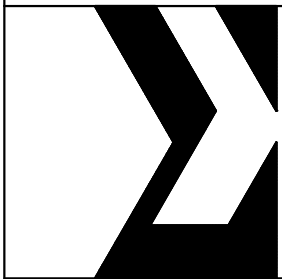
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第269771号	設 計 者 縦覧責任者 川端 庸明 主任技術者 高橋 一也 相 当 者 武田海威 第269771号		件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 本館・厨庫棟 衛生設備 B 1階平面図（撤去） 縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年) 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	Job-No 19069 機械 86
--	--	--	---	-----------------------------



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県仙台市青葉区 第19210197号 設 計 者 川 端 庸 明 一級建築士登録番号 第289771号		設 計 者 編話責任者 川端庸明 一級建築士 登録771号 主任技術者 高橋一也 担当 石田海城		作 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 本 図 衛生設備 1 階平面図（撤去） 縮 尺 1/100 (A4), 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年) 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所		Job-No 19069 機械 87
--	--	---	--	--	--	-----------------------------



注記1 ////////////// は撤去配管を示す。



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所		設 計 者				件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No. 19069
一級建築士事務所	第19210197号	編話責任者 川端庸明	主任技術者 高橋一也	担当者 武田海蔵		図 名 本館棟 衛生設備 R 階平面図 (撤去)	機械
宮城県知事登録番号	第289771号	一級建築士 第289771号				縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3) 日 付 2019/12 (令和元年)	88
設計者 川端庸明	一級建築士登録番号	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					